

第五十三回帝國議會
衆議院

日本銀行特別融通及損失補償法案外一件委員會議錄(速記)第一回

付託議案
日本銀行特別融通及損失補償法案(政府提出)
臺灣金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案(政府提出)

委員會成立

本委員ハ昭和二年五月五日(木曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

町田 忠治君	中野 正剛君
高木 正年君	山田 道兄君
武内 作平君	佐藤 實君
川崎 克君	平川松太郎君
鈴木富士彌君	丸山 五郎君
太田信治郎君	服部 英明君
橋本 喜造君	加藤十四郎君
飯塚春太郎君	由谷 義治君
堤 康次郎君	中村啓次郎君
本多貞次郎君	櫻内 幸雄君
小川郷太郎君	岩切 重雄君
沼田嘉一郎君	高鳥 順作君
森 肇君	秦 豐助君
堀切善兵衛君	伊坂秀五郎君
山内確三郎君	山本 芳治君
木暮武太夫君	來栖 七郎君
山口恒太郎君	生田 和平君
高橋熊次郎君	齋藤藤四郎君
秋田寅之介君	長田 桃藏君
石原正太郎君	穴水 要七君
中島 守利君	隅田 豐吉君
湯淺 凡平君	増田 義一君

松山兼三郎君

同月六日(金曜日)午前十時十七分委員長理事互選ノ爲委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

町田 忠治君	高木 正年君
山田 道兄君	武内 作平君
佐藤 實君	川崎 克君
平川松太郎君	鈴木富士彌君
丸山 五郎君	太田信治郎君
服部 英明君	橋本 喜造君
加藤十四郎君	飯塚春太郎君
由谷 義治君	堤 康次郎君
中村啓次郎君	本多貞次郎君
櫻内 幸雄君	小川郷太郎君
岩切 重雄君	沼田嘉一郎君
高鳥 順作君	森 肇君
秦 豐助君	堀切善兵衛君
伊坂秀五郎君	山内確三郎君
山本 芳治君	木暮武太夫君
來栖 七郎君	山口恒太郎君
生田 和平君	高橋熊次郎君
齋藤藤四郎君	秋田寅之介君
長田 桃藏君	石原正太郎君
穴水 要七君	中島 守利君
隅田 豐吉君	湯淺 凡平君
増田 義一君	松田兼三郎君

年長者高木正年君投票管理者ト爲ル

○高木投票管理者 私ハ年長者ノ故ヲ以テ此席ヲ汚シマス、是ヨリ日本銀行特別融通及損失補償法案外一件ノ委員長ノ選舉ヲ願ヒタイト思ヒマス

○堀切委員 委員長ハ投票ヲ用ヒズシテ町田忠治君ニ御願致シタイト思ヒマス、尙ホ理事ハ委員長ノ御指名ニ一任致シタイト思ヒマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○高木投票管理者 ソレデハ町田サンドウ

〔町田忠治君委員長席ニ著ク〕

○町田委員長 誤テ此席ヲ汚スコトナリマシタ、委員諸君ノ御援助ニ依テ其職責ヲ盡シタイト思ヒマス、何分御同情ヲ賜ランコトヲ切ニ望ミマス(拍手)只今御發言ニ依リマシテ理事ヲ私ヨリ指名致スコトニ致シマス、理事ヲ六人ト致シマシテ、川崎君、岩切重雄君、鈴木富士彌君、山本芳治君、木暮武太夫君、増田義一君、此六名ノ方々ニ御願致シタイト思ヒマス

〔拍手起ル〕

會議

昭和二年五月六日(金曜日)午前十時三十二分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 町田 忠治君	理事 川崎 克君	理事 岩切 重雄君	理事 鈴木富士彌君	理事 山本 芳治君	理事 木暮武太夫君	理事 増田 義一君	淺川 浩君	高木 正年君	山田 道兄君	武内 作平君	平川松太郎君	丸山 五郎君	太田信治郎君	橋本 喜造君	飯塚春太郎君	堤 康次郎君	由谷 義治君	中村啓次郎君	本多貞次郎君	小川郷太郎君	高鳥 順作君	秦 豐助君	堀切善兵衛君	伊坂秀五郎君	山内確三郎君	來栖 七郎君	生田 和平君	齋藤藤四郎君	長田 桃藏君	穴水 要七君	隅田 豐吉君	松山兼三郎君
------------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

同日委員中野正剛君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ同日淺川浩君ヲ議長ニ於テ選定セリ
出席國務大臣左ノ如シ

內閣總理大臣兼 男爵田中 義一君
外務大臣 高橋 是清君

鐵道大臣 小川 平吉君

海軍大臣 岡田 啓介君

陸軍大臣 白川 義則君

商工大臣 中橋德五郎君

內務大臣 鈴木喜三郎君

文部大臣 三土 忠造君

農林大臣 山本悌二郎君

逓信大臣 望月 圭介君

司法大臣 原 嘉道君

出席政府委員左ノ如シ

內閣書記官長 鳩山 一郎君

內閣拓殖局長 成毛 基雄君

法制局長官 前田 米藏君

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君

臺灣總督府總務長官 後藤 文夫君

臺灣總督府財務局長 富田 松彦君

關東廳內務局長 廣瀬 直幹君

關東廳財務部長 西山 左内君

外務政務次官 森 恪君

外務參與官 植原悦二郎君

外務省亞細亞局長 木村 銳市君

外務省通商局長 齋藤 良衛君

內務政務次官 武藤 金吉君
內務參與官 加藤久米四郎君

內務省地方局長 潮 惠之輔君

內務省警保局長 山岡萬之助君

大藏政務次官 大口 喜六君

大藏參與官 山口 義一君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

大藏省銀行局長 松本 脩君

陸軍政務次官 竹内友治郎君

海軍政務次官 内田 信也君

海軍少將 左近司政三君

文部政務次官 山崎達之輔君

農林政務次官 東 武君

農林參與官 砂田 重政君

農林省農務局長 石黑 忠篤君

商工政務次官 吉植庄一郎君

商工參與官 牧野 良三君

商工省商務局長 副島 千八君

逓信政務次官 秋田 清君

逓信參與官 向井 倭雄君

鐵道政務次官 上埜安太郎君

鐵道參與官 志賀和多利君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

日本銀行特別融通及損失補償法案（政府提出）

臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案（政府提出）

○町田委員長 御諮リヲシマスガ、直ニ本

議案ノ審議ニ取掛テ如何カト思ヒマス
ガ……

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○町田委員長 御贊成デアレバ總理大臣初メ內閣諸大臣及政府委員ノ出席ヲ求メヤウト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○町田委員長 御諮リヲ致シマス、國務大臣並ニ政府委員ノ御出席ガアリマスルニ依テ先刻御協議致シマシタ如ク、是ヨリ日本銀行特別融通及損失補償法案並ニ臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案、此ニ法案ノ質問應答ヲ始メマスルガ、委員長ハ此ニ法案ハ關聯致シテ居リマスル所モアリマスルガ故ニ、一括シテ御質問アツタ方ガ御便宜カト思ヒマスルガ、一應諸君ニ御諮リヲ致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○町田委員長 直ニ質問應答ニ入リマスガ、只今委員長ハ非公式ニ大藏大臣ニ、此ニ法案ノ内容ニ付テ一應本會議以上ニ詳シキ御説明ガアツテ然ルベシト云フ御注意ヲ申シマシタガ、大藏大臣ノ御考デハ、委員諸君ノ御意嚮モ分ラヌカラ、質問ニ應ジテ詳シク御答スルト云フコトデアリマス、仍テ直ニ通告順ニ依リマシテ質問ヲ始メマスガ、委員長トシテ一應政府當局ニ希望ヲ述ベテ置キマスルコトハ、此臨時議會ヲ開カ

レマシタ主タル目的ハ、此ニ法案ニ在リマスルガ故ニ、政府當局ニ於カレマシテモ、出來ルダケ丁寧親切ニ、差支ナイ限リハ其内容ヲモ此委員會ニ十分御諮下サツテ、委員諸君ノ諒解ハ勿論、國民一般ノ諒トスルマデニ御説明ヲ願ヒタイト云フコトヲ、委員長ヨリ希望シテ置キマス——武内作平君

○武内委員 本會議ニ於テ明ニナリマシタル事項ノ外、此銀行特別融通法案及損失補償法案ニ付テ、順序ヲ逐ウテ御質問ヲ申上ダタイト思フデアリマス、尤モ昨日モ大藏大臣カラ御注意ガアリマシタ通り、財界安定ニ關スル法律案デアリマシテ、今回ノ動機ガ曩ニ震災手形ノ審議ノ際ニ於キマシテ、反對黨ヨリ臺灣銀行ノ内部ヲ爬羅剔抉シ、殊ニ政府ガ答辯ヲ遠慮スルノニ乘ジテ、無根ノ事實ヲ構ヘテ之ヲ肯定シテ本會議デ論議シタト云フヤウナコトガ、事ノ當否ハ先ヅ別ト致シマシテモ、今回ノ動亂ヲ惹起シタモノト考ヘマス（「ノウウ」）又「ヒヤヒヤ」ト呼フ者アリ）サウ云フ苦イ體驗ヲ持テ居リマスノデ、私ハ十分注意シテ質問ヲ致ス積リデアリマス、就キマシテハ表面カラ質問スレバ簡單デアルコトモ、矢張裏面カラ御尋フスルト云フヤウナコトモアラウト思ヒマスガ、大藏大臣ニ於カレマシテモ、其御積リデ能ク理解ノ出來ルヤウニ御答辯アラントヲ希望致ス次第デアリマ

ス、質問ノ第一ハ、大蔵大臣ノ特別融通ト云フノハドウ云フコトヲ謂フノカ、是ハ第一條ニ、大蔵大臣ノ定ムル所ニ依ルト、斯ウ書イテアルノデアリマスガ、元ト融通ノ方法ハ銀行法第一條ニ規定サレテアルノデアリマス、ソレデ是ハ日本銀行ノ營業ニ特例ヲ設ケルト云フコトニナルノデアリマシテ、當リ前カラ申上マスルト、大蔵大臣ノ定ル所ニ委シテ置カナイデ、此法案ノ中ヘ規定ヲスルト云フコトガ、至當ノコト、信ズルノデアリマス、併シ法文ノ簡潔ヲ期スルコトノ爲ニ、別ニ定メラレテモソレハ宜シイノデアリマスガ、其定メ方如何ト云フコトハ、此法案ガ目的ヲ達スルコトガ出來ルカ出來ナイカト云フ重要ナル關係ニ在ルト思フノデアリマスカラ、此點ニ付テ大蔵大臣ノ御説明ヲ求メタイノデアリマス、尤モ新聞紙ノ報道スル所ニ依リマスレバ、既ニ施行規定ナルモノガ、大蔵省ニ於テ出來テ居ルト云フコトデアリマスカラ、左様デアリマスナラバ、ソレヲ御提出下サレバ、ソレデ特別融通ノ内容ハ明白スルコト、思ヒマスノデ、ソレヲ拜見ヲ致シマシタ上デ、ソレニ關聯シテ御尋ガ致シタイト思フノデス

○高橋國務大臣 只今御尋ノ大蔵大臣ノ定ムル特別融通ノ方法ニ付テ、原則ノヤウナモノガ出來テ居ルノデ、其原則ハ審議中デアリマスルガ、茲ニ其原案トシテ假決定ニ

ナッテ居ルモノヲ讀上デマスレバ、大體此特別貸付ヲ爲スニ付テ、ドウ云フ取扱ヲスルカト云フコトガ御分リニナルト考ヘマス、第一ハ「日本銀行ノ取引先以外ノ銀行ニ對シテモ融通ヲ爲スベキコト」是マデ日本銀行ガ取引ヲ開クノニハ、隨分嚴重ニ先キノ銀行ヲ取調ベテ、直接取引ト云フコトハ自由ニハシナカッタノデアリマスガ、此法案ニ依ル融通ヲ爲スニ當リマシテハ、從來取引關係ノナイ銀行ニ對シテモ、融通ヲ直接ニ爲スコトニナルノデアリマス、第二ハ、從來日本銀行ガ見返品トシテ認メ來レル有價證券以外ノ有價證券倉庫證券等ヲモ含ムノデアリマス、ソレカラ「不動産、法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團及是等ヲ擔保トスル債權等ヲ見返トシテ融通ヲ爲スベキコト」、ソレデ世間ニハ色々ノ運動ガアリマシテ、定メシ御承知デアリマセウガ、船舶ニ對シテ矢張之ヲ擔保品トシテ特別融通ヲスルヤウニト云フ希望ガアルノデアリマスガ、此船舶ニ對シテ貸付ケルト云フコトハ御承知ノ通り何レノ國ニ於キマシテモ、船舶其物ヲ曰當トシテ貸金ヲ爲ス銀行ト云フモノハ、是ハ特殊ノ專門銀行ガアルノデアリマス、即チ倫敦ニ於キマシテハ「オートマンバンク」是ハ例ヘバ船舶ガ百萬圓ノ價ガアル、サウスレバ船舶其物ノ價ヲ斟酌シテ其船ニ對シテ貸渡ス、所ガ其船舶ハ申スマデモナク抵當ニ

取ッテ、ソレガ其銀行ニ流通シテ來タ場合ニ於テ、如何ニ船舶ヲ處分シタラ宜イカト云フ機關ガナイト、普通銀行デハ船舶ヲ取ッテ、尙ホ其船舶ノ他ニ賣レルカ、或ハ「チャートル」スルマデハ、矢張其必要ナ人ヲ船ニ備ヘテ置カケレバナラヌヤウナ譯デアリマシテ、是ハ普通ノ銀行者トシテハ船舶ノ取扱ト云フコトハ甚ダ困難デアリマスカラシテ、自然此船舶其物ニ對シテノ融通ハ特別ノ機關ヲ備ヘタ銀行ガヤルコトニナッテ居ルノデアリマス、「オートマンバンク」ナドノ有様ヲ見マスト世界中主ナル航路ノ狀態、何レノ所ニ「チャートル」ヲ望ムモノガアルトカ、或ハ何處ノ船ガドウ云フ風ニ貨物ノ關係カラシテ動イテ居ルカト云フコトハ、日々電報ヲ世界中カラ取ッテ、サウシテ自分ノ貸シテ居ル船ガ自分ノ方ニ是ハ抵當流レニナルト云フコトハ、豫メ前以テ知ルコトガ出來ルノデアリマスカラ、其期限ガ來テ其船ガ抵當流レニナッタ時分ニハ、之ヲ何處ニ買手ガアルカラ賣ルトカ、或ハ「チャートル」ノ仕手ガアルカラ之ニ向ケルト云フヤウナ計畫ガチャント立ッテ居ル、ソレ故ニ船ガ抵當流レニナリマシテモ一向差支ナイ、普通ノ銀行ハサウ云フコトガ出來マセヌカラ、船舶其物ニ對シテノ融通ハ先ヅ無イノデアリマス、併ナガラ運輸業者ニ對シテ、即チ船舶會社ニ對シテ全體ニ他ノ普

通ノ銀行ハ金融ヲシナイカラト云フト、ソレハサウデハナイノデアリマス、普通ノ銀行ガ船舶會社ニ對シテ爲ス融通ハ、其船舶會社ノ平日ノ營業振リ、收益ガドウアルカ、其營業ノ上ニ貸シテ宜イト云フ信用ガ成立テ、其營業上ノ信用ニ對シテ融通ヲスルコトハアルノデアリマス、併シ船舶ガ百萬圓ノ價ガアルカラシテ、其船舶ニ對シテ、直ニ融通スルト云フコトハシナイト云フ譯デアリマスカラ、今度ノ融通法ニ依リマシテモ、矢張普通ノ銀行ガ融通スル範圍ヲ出ズルコトハ出來ナイノデアリマス、「三、見返ノ擔保價格ハ左記ニ依ルヘキコト」「國債」國債ハ時價一杯ニ取ルノデアリマス、是ハ私ノ考デハ十分ニ御了解ヲ得ル爲ニ私ノマダ考ヘダケデ省議モ何モ決ラヌモノマデ申上デマス、私見デ、是ハ元來マダ本當ニ確定シテ居ルモノト云フノデナイノデアリマサガ申上デマス、公債ノ如キハ國ノ借財デアリマスカラ、期限ガ來レバ額面デ返スノガ當然デアアル、ソレヲ時價ニ依ルト云フコトハドウ云フモノデアアラウカ、寧ろ額面デ取ッタ方ガ宜クハナカラウカト云フ考モ持ッテ居リマスガ、又サウ云フコトヲスルト、ソレニ依ッテ他ニ弊害ガ生ズルト云フコトモ考ヘネバナラヌノデ、先ヅ今ノ所デハ時價トナッテ居リマス、「地方債」是ハ「時價ノ九掛半迄」社債モ時價ノ九掛半迄「株券ハ

九掛、先ツ大體斯ウ云ウ風ニ擔保價格ヲ從來ヨリモ引上グルコトニ考ヘテ居ル、其他ニ付キマシテハ見返品ノ性質及價格等ヲ斟酌シマシテ、相當寬大ニ擔保價格ヲ定ムルト云フコトヲ方針トシテ居ルノデアリマス、四、特別融通ヲ爲ス場合ニ於ケル割引歩合ハ國債擔保ノ貸付利率ノ最低利率ニ依ルコト、商業手形ノ利息ニハ依リマセヌガ、擔保附ノ貸付金ノ一番低イ所ニ依ルト云フコトニ決メル積リデアリマス、銀行ノ狀況ニ依リ回收ヲ促進スル爲メ書換ノ際特ニ利率ヲ高ムルコトアルベキコト、ト云フコトモアリマスガ、是ハ私ハ却テ斯ウ云フコトヲ書イテ置クト銀行ノ狀況ガ惡イカト云テ、利息ヲ高クシタラ却テ其銀行ハ益、狀況ガ惡クナルノデアリマスルカラ、斯ウ云フコトハシナイ方ガ宜カラウト思ヒマス、併シ今原案ニハ斯ウ云フコトガアルノデアリマス、併シ私ハ「書換ノ際ニ特ニ利率ヲ高ムルコト」ト云フヤウナ箇條ニシタナラバ、其取引銀行ガ此融通法ニ依テ借リタ金ノ率ガ安イ爲ニ、之ヲ惡用シテ自分ノ營業ノ方ニ其金ヲ使テ居ルト云フヤウナ不徳ナル行爲ガアル場合ニ於テハ、之ヲ止メル爲ニ斯様な箇條モ必要デハナイカト云フ考ヲ持テ居ル位ナモノデアリマス、五、融通ノ方法ハ可成簡易ノ手續ニ依ルベキコト、六、特別融通金額ノ査定及特別融通ヲ

受ケ居ル銀行ニ對スル日本銀行ノ監督方法「是ハイ、貸出ニ際シ擔保ノ性質及資金ヲ要スル事情ニヨリ融通金額ノ査定ヲ爲スコト」、ロ、特別融通金ヲ辨濟シ得ル狀態ニアリト認ムルトキハ日本銀行ハ速ニ返金ヲ爲サシムルノ方法ヲ執ルコト、ハ、特別融通ヲ受ケ居ル銀行ヲシテ少クとも毎月一回日計表其ノ他必要ナル報告ヲ日本銀行ニ提出セシムルコト、ニ、特別融通ヲ受ケ居ル銀行ニ對シテハ必要ト認ムル場合ニハ日本銀行ニ於テ檢査ヲ爲スコト、是ハ特別融通ヲ受ケル銀行ト豫メ斯様なコトハ契約シテ置タ積リデアリマス、日本銀行ト其取引先ノ銀行トノ間ノ契約ニ檢査ヲスルト云フヤウナコトハ入レテ置ク、七、休業シタル銀行ニ對スル融通「一旦休業セル銀行ニ對シ特別融通ヲ爲スニハ融通ノ際開店セルモノニシテ且ツ營業繼續ノ見込アルモノニ限ルコト」、八、特別融通手形書換ノ條件「イ、特別融通手形ノ書換ニ際シテハ法律第二條ノ期間内ト雖モ利息ノ貸増ハ之ヲ認メザルコト」、ロ、法律第二條ノ期間經過後ニ於ケル書換ニ際シテハ絕對ニ貸増ヲ認メス、但内入ハ之ヲ認ムルコト、右期間經過後ノ書換ニ於テ手形ノ連續セルコトヲ要スルハ勿論トス、九、不動産若ハ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團又ハ是等ヲ擔保トスル債權ヲ擔保トスル特別融通方法「イ、不

動產若ハ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團又ハ是等ヲ擔保トスル債權ヲ擔保トスル融通ニ付テハ日本勸業銀行、農工銀行、北海道殖産銀行又ハ日本興業銀行ヲシテ日本銀行ノ爲メニ無手数料ニテ其事務ヲ取扱ハシムルコト」、ロ、不動産又ハ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團ノ評價ハ取扱銀行ニ於テシテ其掛ケハ特別融通委員會ニテ決定スルコト、ハ、不動産又ハ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團ノ評價及登記其ノ他ノ手續ヲ爲スニ要スル實費ハ債務者ニ於テ負擔スルコト、ニ、不動産又ハ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團ヲ擔保トスル融通ニ付テハ必要ノ登記ヲ爲スヘキコト、但事情切迫ノ場合ニハ特別融通委員會ノ決定ニヨリ登記完了前ニモ融通ヲ爲スコトヲ得、「ホ、イ」「ロ、ハ」ニ付テハ大藏大臣ヨリ日本勸業銀行、農工銀行、北海道殖産銀行又ハ日本興業銀行等ニ命令スルコト、一〇、内地以外ノ銀行ニ對スル特別融通方法「イ、朝鮮、關東州及滿鐵附屬地ニ於ケル朝鮮銀行以外ノ銀行ニ對スル特別融通ニ付テハ朝鮮銀行ヲシテ一定範圍内ニ於テ業務代理ヲ爲サシムルコト」、ロ、臺灣ニ於ケル臺灣銀行以外ノ銀行ニ對シテハ臺灣銀行ヲシテ一定範圍内ニ於テ業務代理ヲ爲サシムルコト、ハ、樺太ニ於ケル銀行ニ對シテハ北海道殖産銀行ヲシテ事務取扱ヲ爲サシムルコト、ニ、

事務取扱ニ付テハ前項ニ準ス、是ガ此融通ヲ爲ス方ノ原則トモ申スベキモノデアリマス、○武内委員 特別融通ニ關スル擔保ノ擴張及擔保價格ノ見積等ニ付テハ、大體了承ヲ致シマシタ、未定稿デハアリマセウガ、非常ニ是ハ研究ニ必要ナモノデアリマスカラシテ、或ハ未定稿トシテ御提出ガ出來レバ、御提出ヲ願ヘバ結構デアリマス、○高橋國務大臣 刷ッタモノガ足りマセヌデ、未定稿トシテナラバ、差出スコトニ致シマス、○武内委員 只今ノ特別融通ノ方法ニ關聯ヲ致シマシテ、第二問トシテ斯ウ云フコトヲ御尋ヲ致シタイノデアリマス、多數銀行ノ中ニハ當座貸越、融通手形等ヲ有シ、規定ノ擔保ヲ有セザル爲メ、是ハ豫定ノ目的ヲ達スルコトガムツカシイ、斯ウ云フヤウナ考ヲ持テ居ル人ガ、世ノ中ニ澤山アルヤ人澤山アルヤウデアリマスガ、サウ云フ杞憂ヲ抱イテ居ル等ノ方法ダケデ、十分所期ノ目的ヲ達スル所ノ御確信ガアリマスカドウカ、是ノ責任アル御答ヲ得タイト思フ、銀行ノ内容等ニ付テハ、多少承知モ致シテ居リマスルガ、此場合ニ於テ之ヲ申上グルコトハ遠慮ヲ致シタイト存ジマス、唯、相當優良ナ銀行デアレバアル程、擔保貸付ヨリモ無論當座貸

越ノ方ガ多イノデアリマス、サウシテ又八年ノ財界ノ變動……

○町田委員長 武内君、一寸失禮デスガ、擔保貸付——アナタノ話ハ當座貸越デナク、商業手形ト云フ意味デアッタと思ヒマシガ……

○武内委員 サウ云フ意味デアリマス、要スルニ擔保ノ無イモノデス、サウ云フヤウナモノガ多イノデス、又一面ニ於キマシテハ、財界ノ反動、震災等ノ爲ニ、矢張融通手形ヲ澤山持ッテ居ッテ、只今大藏大臣ガ御述ニナリマシタヤウナ風ノ擔保ヲ、十分ニ運用シ得ルト云フモノバカリデナイト思フ、サウ致シマスルト、折角特別融通ノ途ヲ開カレマシテモ、事實實行ガ困難ニ陥ッテ、其成果ヲ舉ゲルコトガ出来ヌノデハナ

イカ、是ハ多數ノ人ノ持ッテ居ル杞憂デアリマスガ、大藏大臣ハ、左様ナ事ハナイ、是ハ確實ニ實行シ得ラル、確信ガアル、斯ウ仰シヤレバ其責任アル御答辯ダケヲ承ッテ置ケバ宜イノデス

○高橋國務大臣 只今ノ御尋ハ商業手形デス、此商業手形ト申スモノハ、大體擔保ノ要ラナイ程ノ信用ノ厚イ手形デアルベキ筈デアリマス、而シテ此商業手形ノ融通ハ、普通日本銀行ノ取引ニ於テハ、一番最低ノ割引歩合デ融通ヲ受ケル資格ノアルモノデアリマス、商業手形ヲ抱イテ居ル者ガ、其

便利ヲ受ケルコトノ出来ナイト云フノハ、名ハ商業手形、元ハ商業手形デアッタガ、ソレガ段々延ビテ固定貸ノヤウニナッテ居ルト云フ手形アレバ、是ハ其ノ手形ノ振出人、其銀行全體ノ信用如何ニ依ッテ、商業手形ト云フモノハ矢張擔保ニナルノデアリマス、商業手形其物ガ擔保デアリマス、是ダケヲ申上ゲテ置キマス

○武内委員 私ノ御尋致シマシタノハ、商業手形ノ御講釋デアリマセヌデ、只今申上ゲマシタ通り、餘程杞憂ヲ抱イテ居ルノデアリマスガ、大藏大臣ハ、左様ナ事ハナイ、是ダケノ擔保ノ擴張ト擔保ノ見積價格ノ引上等ニ依ッテ、十分ニ財界ヲ救済スルニ足ルト云フ御確信ガアルノデアリマスカ、斯ウ云フコトダケヲ承ッタノデアリマス

○高橋國務大臣 是ハモウ財界ノ安定ヲ得ルト云フ確信ガアッテ、無論此法律案ハ出シタノデアリマス、併ナガラ御斷リヲシテ置キマスガ、是ハ如何ナル銀行デモ潰レル銀行ヲ助ケルト云フ意味デハナイノデアリマス、「モラトリウム」ガ明ケタ後ニ、元來生キテ行クコトノ出来ナイ銀行、是ハ已ムヲ得ヌノデス、出来ルダケノ擔保ヲ以テ預金ヲ拂ヒ、モウ此上ニ預金ヲ拂フ力ガ盡キテ、其銀行ガ休業ヲスルト云フコトハ、或ハ起ルカモ知レマセヌ、併シソレハ局部々々ニ起ル事實ニシテ、今般ノヤウニ財界ヲ總テ

攪亂スルト云フヤウナ結果ニハ至ラヌノデアリマス、是ハ平生ト雖モ起ル事實デアリマス

○武内委員 第三ニハ本法制定ノ理由デアリマス、是ハ昨日日本會議ニモ御説明ガアッタ様デアリマスガ、少シ明確ヲ缺イテ居リマスルカラ、改メテ承ッテ置キタイと思ヒマス

ルノハ、本法制定ノ理由、此支拂猶豫令ノ善後處置、言葉ヲ換ヘテ申シマスルト、取付騒ギノ善後ノ處置ヲスルト云フコトガ主

タル目的デアルト思ヒマスガ、サウデアリマスガ、是ガ問題デアリマス、財界ノ安定ヲ圖リマスル方法ト致シマシテハ、此金融機關ニ關スル預金者ノ不安ヲ除去スルト云フコトモ最も大切ナコトデアリマス、併シ根本的ニ財界ノ安定ヲ圖ルト云フコトニナリマスレバ、金融機關ノ整備改善ト云フコトニ重キヲ置カンケレバナラヌ、デ無論今後ニ於テモ大藏當局ハ此點ニ注意サル、コトデアラウト思ヒマスガ、今回ノ此案自身ト云フモノハ、ソレマデ立入ッタモノデナクシテ、先ニ申上ゲマシタ支拂猶豫令ノ善後

ト申シマスルカ、取付騒ギノ後始末ヲ是ハスル程度ノ趣意デ發表サレタモノデアルト思フノデアリマスガ、果シテサウデアルカナイカ、之ヲ御尋ヲ致シマスルノハ最も重要ナコトデアリマシテ、休業銀行ノ預金者ノ關係、或ハ割引期間、融通期間ノ長短ノ

適否等ヲ決メマスルノモ、此提案ノ御趣意如何ニ依ッテ相違ヲ來シテ參ルコトデアラウト思ヒマスカラ、昨日御説明ハ本會議ニ於テアッタヤウデアリマスケレドモ、念ノ爲ニ此點ヲ明確ニ承ッテ置キタイノデアリマス

○高橋國務大臣 御諒解ノ通りデアリマス、唯、銀行其モノノ整理、銀行整理ノ方面ニ於キマシテハ、此法案ノ副產物ト言ッテハ語弊ガアリマスルガ、先ヅ副產物トシテ

是ハ現ハレルコトナンデス、ト言フノハ前ニ申シマシタル通り、銀行カラ報告書ヲ得、明細書ヲ得、或ハ時ニハ検査ニ臨ムト云フヤウナコトデ、今迄取引ノ無イ地方ノ小サイ銀行ニマデ是ガ及ブノデアリマスカラ、此間ニ於テ、銀行ノ内部ガ分ルノデアリマス、而シテ其銀行ハ或ハ他ト合併スルガ宜イカ、小サナモノハ集ッテ合同シテ一ツノ機關トナルガ宜イカ、元來我國ノ銀行ノ數

ハ必要以上ニ多イノデアリマス、ソレデ歷代ノ内閣ハ銀行ノ合同トカ云フコトヲ獎メテ、成ベク堅實ナ銀行ニ——數ヲ減ラシテ堅實ナ銀行ニシタイト云フ方針ヲ執ッテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ機會ニ於テ之ヲ促進スルノガ一番宜カラウト思ヒマス、成ダケ銀行ハ立行クモノナラ立行クヤウニシテヤリタイ、斯ウ云フ考ヲ以テ臨ムノデアリマスルカラ、此法案ノ行ハレル其結果、

諸銀行ノ整理ヲ促進スルニモ及ブト云フダケハ御考ノ中ニ入レテ置イテ戴キタイト思ヒマス

○武内委員 第四ト致シマシテ、休業銀行ノ預金者ノ保護ニ對シテ、政府ハドウ云フ方策ヲ持ッテ居ルカ、之ヲ承リタイ、昨日大藏大臣ハ本會議ニ於キマシテ休業銀行ノ預金者ハ支拂ヲ要求スル權利ガナイ、要求スルコトガ出来ヌモノデアルカラ、本法ヨリ之ヲ除外シタト云フヤウナ御説明ガアッタヤウニ聞イタノデアリマス、其事ハ確ニ記憶致シテ居リマセヌガ、私ハサウ云フヤウニ記憶致シテ居ルノデアリマス、ソレデ休業銀行ノ預金者ト申シマシテモ、矢張支拂ヲ受クルコトノ出来ル——支拂ヲ要求スル權利ハ開業ヲ致シテ居リマスル銀行ノ預金者ト何等差別ハアリマセヌ、デアリマスカラシテ、斯ウ云ウ理由ニ依ッテ休業銀行ノ預金者ノ支拂準備ニ關スル金ヲ、本法以外ニ除外スルト云フコトハ理由ガ立タナイト思フノデアリマス、尤モ只今御説明ニナリマシタ本案ハ取付騒ギノ後始末、支拂猶豫令ノ善後處置デアルト云フ立場カラ考ヘマサルト、之ヲ除外スルト云フコトモ一應理窟ガアルヤウニ考ヘラレマス、併シ何レニ致シマシテモ、之ヲ同時ニ救済セヌノニ致シマシテモ、現在財界ノ是ハ重大問題デアリマシテ、是ガ財界ノ安定ヲ害シテ居ルト云

フコトハ多大ナモノデアリマス、デアリマスカラシテ、財務當局ト致シマシテハ、之ヲ如何ニスルカト云フ對案ガナクテハナラヌ、方策ガナクテハナラヌノデアアル、尤モ御就任後、マダ日ガ浅イノデアリマスカラシテ、確定シタ對案ト云フモノガ縱シ出来テナイノニシテモ、斯ウ云フ方法ニスル方針デアアル、斯ウ云フ腹案ヲ練ッテ居ルト云フヤウナ御意見ガアルデアラウト思ヒマス、是ハ餘程社會問題ト致シマシテ、經濟問題ト致シマシテ、重要ナ事項デアリマスカラ、明確ナ御答辯ヲ得テ置キタイト思ヒマス、昨日モ幾ニ申上デマシタヤウナ簡單ナ御答辯ハアッタヤウデアリマスガ、是ハ多數預金者、多數ノ關係者ノ間カント欲スル所ノ大問題デアリマス

○高橋國務大臣 休業シテ居ル銀行ノ預金者ガ之ニ這入ラナイト云フコトハ——「モラトリウム」ノ善後處置トシテ是ガ必要ナリト云フ趣旨カラシテ御諮リ致シタノデアリマス、併シ當局トシテ除外スルトカ云フヤウナ事ヲ言フ意味デハナイ、是ハ當然這入ラナイ、殊更ニ除外シタト云フ譯デハナイ、サウシテ權利ハ——無論引出ス權利ハアリマスケレドモ、戸ヲ閉メテ居ル銀行ニ向ッテ續々ト預金者ガ先達ノヤウニ取付ニ行クト云フ狀況、有様ヲ呈スルコトハナイ、サウ云フ光景ヲ現スコトハナイノデア

リマス、而シテ此休業銀行ニ對シテドウ云フ腹案ガアルカ、私ハ別ニ自分ノ腹案ト云フモノハナイノデアリマス、又休業銀行ノ當局者カラモ、マダ就職後日ガ浅ク多忙ノセイデアリマスカ、直接彼等ノ考モ聞イタコトハナイノデアリマス、併シ間接ニ聞ク所ニ依ルト、矢張ソレ——皆休業シテ居ル銀行ノ重役等ハ何トカシテ之ヲ再ビ店ヲ開クヤウニシタイ、或ル一説ニ依リマス、休業シテ居ル銀行ノ幾何ハ、之ヲ一ツノ銀行ニ纏メテ行ケバ生存スルコトガ出来ルト云フヤウナ方面デ、ソレ——盡力シテ居ル向キモアル、或ル向ハ他ト合併スルト云フコトニ盡力シテ居ル向モアル、斯様ナ銀行ヲ整理スル方法手段ト云フモノハ多々アルト考ヘ

ル、是ハモウ普通ノ會社ヤ何カノ窮境ニ陥ッタ時分ニ、其特別ノ事情ニ鑑ミテ救済スル途ノアル有ラユル手段ヲ盡シテヤルコトハ御承知デアリマセウ、或ハ新ニ所謂「プレフエレンス、シエヤー」、優先權ノアル株ヲ募ル、或ハ預金者ガ優先權ノ株ヲ持ツトカ、色々手段方法ハ考ヘテ見レバアルデアラウ、サウ云フコトヲ能ク當局者ガ其各々ノ銀行狀態ト、預金者ノ考トヲ能ク鑑ミテ、自分デ先ツ生キルト云フコトニ奮發努力セネバナラヌ、ソレニハ重役等ハ自分等ノ持ッテ居ル所ノ財産ヲ出シテ、誠意ヲ以テヤラナケレバイカヌノデアリマセ

ウ、デ只今當局者トシテ此休業シテ居ル銀行ヲ如何ニスルカト云フ決ッテ腹案ト云フモノハナイノデアリマスガ、併シ之ニ對スル考ハ何處マデモ相談デモアリマスレバ、或ハ彼等ノ氣ノ付カナイ所ヲ注意モシタリ、指導モスル考ハ持ッテ居ルノデアリマス

○武内委員 此場合ニ於キマシテハ、案ノ當否或ハ案ノ適否、御意見ノ當否ト云フヤウナコトニ付テハ、繰返シテ申上ゲナイ積リナンデアリマス、併シ此問題ニ付テハ唯、一言附加ヘテ置キタイト思ヒマスノハ、休業銀行ノ預金者ハ列ヲ造ッテ取付ニ行クヤウナコトモナイカラ、財界ノ安定ヲ害セナイト云フ風ノ御考デアリマスルト云フト、ソレハ餘程御考違ヒデアリマス、唯、暫ク何レノ者モ、政府當局其他ニ於テ相當ナ解決ノ方法ニ御盡力下サルモノト、斯ウ考ヘテ隱忍ヲ致シテ居ルノデアリマス、休業銀行ノ不拂ノ爲ニ困ッテ居ル所ノ窮境ト云フモノハ、實ニ名狀スベカラザルモノデアアル、サウシテ其數モ非常ニ多イノデアリマス、私ハ此問題モ最も重要ナル財務行政ノ一ツトシテ大藏大臣ハ御研究下サリツ、アルコト、考ヘテ居ッタノデアリマス、尤モ近來ハ非常ニ御多忙デアリマスルカラシテ、其點ニ付テ御察シモ致ス譯デアリマスルガ、是ハ斯様ニ重大ナ問題デアアル、又御意見ノ一端トシテ銀行自ラ若クハ預金者ガ自

發的ニ之ヲセイ、是ハ斯ウ云フコトヲ御勸告ニナリマシテモ出來ルコトデハナイト思フ、矢張今御話ノ中ニアリマシタ所ノ重役ニ資金ヲ提供サセルト云フコトモ、是ハ必要デアル、今回ノ休業銀行ヲ整理スルノニ付テハ最も必要條件ノ一ツト考ヘマス、又大體ニ於テ總テノ重役ニ、サウ云フ責任ガアルト斷ジテモ宜イト思フ、併ナガラ之ヲ放任シテ置イテ、重役ガ出シタラ宜イト云フヤウナコトデアリマシタナラバ、何時迄經テモサウ云フコトハ片付クモノデハナイト私ハ思フ、此點ニ付テハ厚ク深く大藏大臣ハ急速ニ考慮ヲ廻サレマシテ、此預金者救済ノ方法ヲ確立サレンコトヲ此機會ニ於テ切望ヲ致シテ置クノデアリマス、次ニ御尋ヲ致シタイノハ「コールローン」ヲ出シテ居ル銀行ノ預金デアリマス、「コールローン」ヲ出シテ居ル所ノ銀行ノ預金ノ支拂準備ノ爲ニハ、矢張特別融通ヲ爲スノデアリマス、爲サヌノデアリマス、此ハ無論此預金ニ特別融通ヲ爲スノデアラウト思ヒマスガ、此問題ニ關聯ヲ致シマシテ、本會議ニ於キマシテ多數ノ質問ガアリ、其質問ノ御趣意ニ依リマスルト云フト、「コールマネー」並ニ短期借入金モ特別融通ノ中ニ入レンケレバ、此本案ノ目的ヲ達スルコトハ出來ヌデヤナイカ、斯ウ云フヤウナ質問ガ非常ニ多クッタノデアリマスガ、此點ニ付

テハ大藏大臣ハソレハ入ラヌノデアアル、入レヌノデアアルト言ッテ、ソレニ相當スル御説明ガアッタノデアリマスカラ、ソレガ宜シイコト、考ヘル譯デハナイノデアリマスケレドモ、御意見ダケハ本會議ノ御答辯ニ依リテ明白ニナッテ居リマスカラ、其點ハ承ラナイノデアリマス、唯、ソレニ關聯ヲシテ此「コール」ヲ他所ヘ出シテ居ル其銀行ガ預金ヲ支拂フ場合ニハ、矢張此特別融通ヲスルノデアアルカ、セヌノデアアルカ、斯ウ云フ點ダケヲ簡單ニ承テ置ケバ宜シイノデアリマス

○高橋國務大臣 「コール」ヲ出シテ居ル銀行ガ預金者カラ金ヲ引出サレル場合ニ於テ、其銀行ハ矢張此特別融通ヲ受ケルコトガ出來ルヤ否ヤト云フ御尋、勿論受ケルコトハ出來マス、「コール」ヲ出シテ居ルト云フコトガ此特別融通ヲ受ケル銀行ノ資格ニ何等變リハナイ、觸リハナイ……

○町田委員長 大藏大臣——今ノ御問答ハ委員長モマダ了解シ兼ネマスシ、質問者ノ意味ガ大藏大臣ニ徹底シテ居ラヌヤウニ委員長ハ考ヘマス、委員長ガ今聽取リマシタ所デハ、質問者ハ「コールマネー」ヲ出シテ居ル銀行ガ預金支拂ノ必要ガ生ジタ時ニハ、其「コールマネー」ヲ出シテ居ル證券ヲ擔保トシテ融通ガ出來ルカト云フ意味ノ御問ト私ハ聽取リマシタ

○高橋國務大臣 ソレハ其「コールマネー」ヲ出シテ居ル其代リニ手形ヲ取ッテ居ルカ或ハ預證ヲ取ッテ居ルカ、何レ何カ取ッテ居ルモノガアルニ違ヒナイ、其取ッテ居ルモノガ擔保ニナルヤ否ヤト云フコトハ、矢張委員會ノ委員ノ決定ニ俟ッテ行クノデ、一般ノ規則トシテ必ズ之ヲ取ルトハ明言ハ出來マセヌ、場合ニ依ッテ取得ルモノモアラウト考ヘマス

○武内委員 第六ト致シマシテ、本會議ニ於テ大藏大臣ハ銀行ノ預金ノ總額ガ百二十五億或ハ百二十億ト仰セラレタノデアリマスガ、其內譯ヲ承リタイノデアリマス、併セテ本法ノ第一條ニアリマス定期積金ト云フ意義ヲ承リタイト思フ、此質問ヲ致シマスル理由ハ、預金ノ中ニ定期預金ガ多額ニアルト思フノデアリマス、所ガ此定期預金ハ無論定期ニ支拂ヘバ宜シイノデアリマシテ、一時ニ支拂フ必要ノナイモノデアアル、所ガ過日ノ取付騒ノ起リマシタ大混亂ノ動機ノ一ツハ、銀行ガ狼狽ヲ致シマシテ此期限ノ來テ居ラヌ預金ヲ競争ヲシテ無暗ニ拂出し、ソレガ爲ニ丁度實現ヲサレマシタヤウナ大騒動ガ起ッタノデアリマスガ、昨日並ニ本日ノ新聞ヲ見マスト云フト、銀行業者モ餘程冷靜ニ返タト見エマシテ、秩序ノナイ、契約ガアルニ拘ラズ定期前ニ競争ヲシテ定期預金ヲ拂出スト云フヤウナコトハ、

一切シナイト云フ申合セヲ致シタ、サウ致シマスト、百二十何億ノ預金ノ中カラ定期預金ハ除外スルコトガ出來ル結果トナリマス、サウ致シマスト其又結果ト致シマシテハ、大藏大臣ガ損失ヲ算定スル基礎ニ用ヒラレマシタ所ノ數字ニ大動搖ガ來ル譯ニナル、ソレデ此點ヲ明カニスル必要ガアルノデアリマスカラ、明確ニ御説明アラシコトヲ望ミマス、尙ホソレモ大體ノ御説明ノ上、御差支ガナケレバ書面ヲ提出セラレンコトヲ希望致シマス

○高橋國務大臣 只今ノ御尋ニ付テ數字ヲ申上ゲマス、預金、公金預金ガ六億一千万圓、當座預金ガ七千七百圓……(桁ガ違フ)ト呼フ者アリ)此定期積金、是ハ貯蓄銀行ト、ソレカラ据置貯金ノ方ガ五億三千万圓、ソレカラ定期積金ト云フ貯蓄銀行ニアルノガ四億六千万圓、ソレカラ公金預金七億六千九百萬圓、ソレカラ當座預金ガ十三億一千八百萬圓、特別當座預金ガ十八億六千四百萬圓、ソレカラ通知預金ガ五億六千二百萬圓、ソレカラ定期預金ガ五十六億、ソレカラ諸預リ金ガ二億九千万圓、合計百十四億トナッテ居リマス、其內定期預金ガ五十六億アルノデアリマス、併シ此定期預金ト云フモノハ三箇月モアリ、六箇月モアリ、十二箇月モアルノデ、年中期限ハ來ルモノト見ナケレバナリマセヌ、此數字ダケデ宜

シイノデスカ

○武内委員 定期預金ニ算月ガナイト云フコトデアリマスガ、ソレハアルニシテモ、ナイニシテモ、期限ノ到來ハ順次ニアルコト、思ヒマス、ソレデ今回ノ貸出ノ期間ハ、本會議ニ御説明ニナツタ所ニ依ルト、三月デモ、六月デモ、或ハ一年デモ色々議論モアルケレドモ、其内先ヅ一年ニ決メルト云フト要スルニ短カイ期間ニ於テ貸出スノデアリマス、デアリマスカラ、其結果トシテ色々モノモアリマセウケレドモ、大體ニ於テ五十六億ノ定期ノ期限ガ直グニ來ルモノトハ、ドウシテ考ヘラレヌ、大部分ハサウ短イ内ニハ期間ガ來ナイモノ、三箇月ヤ、六箇月ニハ來ナイモノト見ル方ガ適當デアラウト思フデアリマス、サウ致シマスルト云フト、預金ノ數ガ百億デアルカラ、其百億ノ半分五十億ヲ支拂フモノトシテ、其内ノ二割ガ五億圓デアルト云フ御計算ハ、此點カラ餘程異動ガ來ルヤウニ考ヘルデアリマスガ、大藏大臣ハ左様ニ御考ニナリマセヌカ、此五十六億圓ハ定期デアリマスガ、其前段ニ御述ニナリマシタ、矢張期限ノ附イテ居ルモノデ、直グニ取リニ來ルコトノ出來ナイモノガマダ他ニ澤山アツタヤウデアリマスガ、サウ云フヤウナコトモ、此損失ヲ割出スノニ付テ、御考慮ニナツタデアリマスガ、ドウデアリマスガ

○高橋國務大臣 是ハ昨日日本會議ニ於テ申上ゲタ通り強テ何ノ根據ニ依テ五億ト定メタカト云フ數字上カラ御尋ニナレバ、本會議ニ於テ申上ゲタ通りデアリマス、全體ノ預金ノ高ヲ先ヅ百億ト見、一般取付ハ減多ニナイガ、普通ノ取付ヨリモウ少シ多クアルモノト見テ、半額ト見テ五十億、其損失ヲ一割ト見タノデアル、數字ニ根據ヲ置イテノ説明ハ左様ニ申シタ、併シソレヨリモト考ヘナケレバナラヌコトハ、此法律ノ效果ヲシテ成ベク完全ナラシメタイノデアル、故ニ民衆心理ト云フコトヲ私ハ考ヘタト云フコトヲ申上ゲタ、三箇月ニシテハ一般ノ人ガ何ト短カイト云フ感ジヲ起ス、六箇月トスレバ大節季ノ前ノ十一月ニ此法律ノ適用ヲ失フ、一箇年トシテ置キマスレバ、即チ洋々タル春ノ季節ニ於テ、人ノ心モ長閑ニナル、其時ニ自然ト此法律ノ效果ガ、失ハレルト云フコトハ、是ハ民心ヲ安定スル上ニ於テ策ノ得タルモノデアアルマイカ、其方ニ寧ロ重キヲ置イタノデアリマス、ソレカラ定期預金ハ成程日限ガ決マツテ居ルモノデアアルカラ、前ニ來ツテ拂ハヌ、サウ云フコトヲ言ヘバ尙々取付ト云フモノハ激シクナル、此間ノコトデモ何故拂ハナイカ、ソレハ拂ヘヌト言テ區別シテ押問答ナドシテ居ラレナイ、銀行ガ定期預金デカラ期限ガ來ナイカラ前サンノハ拂ヒマ

セヌト言ツタラ、直ニ皆其銀行ノ信用ヲ疑フヤウニナリマス、イザ取付トナルト、如何ニ彼等ガ協定ヲシテ置イテモ、私ハ實行ノ出來ナイコトグラウト思フ

○武内委員 定期預金ヲ支拂ハナイノハ、金ガアツテ支拂ハナイノデ、法律上當然ノ結果デ支拂ハナイノデアリマスカラ、ソレヲ支拂ハナイカラト云テ、ソレガ爲ニ人心ヲ動搖シタト云フコトハ、アリサウナコトデナイト思フ、ノミナラズモウ東西ノ各銀行ハ、支拂ハナイト云フコトノ決議ヲシテ居ル、ソレヲ實行スルコトニナツテ居ル、是ハ矢張御考慮ノ中ニ加ヘラレタイト思フデアリマス、第七ニ御尋致シタイノハ、矢張損失ト云フコトガ非常ニ重大ナ問題ニナツテ居ル、御意見ノ在ル所ハ諒承致シマシタガ、尙ホ之ヲ研究スル上ニ於テ必要ナノデ、極ク簡單ニ承ツタラ宜イノデアリマスガ、日本銀行ハ不合理ナコトヲ爲スコトナクシテ、一時ニ五十億ノ貸出ヲ爲ス能力ガアルノデアリマスガ、此點ヲ承リタイ

○高橋國務大臣 貸出能力ガアルカト云フ御尋ハ、兌換券ガ間ニ合フカト云フコトデスカ、モウ少シ能力ト云フコトニ付テ伺ヒタイ

○武内委員 兌換券ガ間ニ合フト云フコトデハアリマセヌ、サウ云フコトモ、矢張事情ノ一ツデゴザイマセウ、唯、ソレヲ餘リ詳

細ニ説明スルコトヲ避ケマシテ、不合理ナコトヲ爲スコトナクト申シマシタノハ、或ハ兌換制度ニ傷ヲ付ケルコトモナイ、又其他ノ商業上ノ融通等ニ付テモ支障ガナク、是ダケノ貸出ヲスルコトガ出來ル、サウ云フコトヲ列舉致シマシテ、事實的ニ銀行ノ營業等ヲ指摘シマスレバ、色々デアリマセウト思ヒマスガ、要スルニ概括的ニ無理ヲシナイデ、——他ニ支障ヲ生ズルヤウナ無理ヲシナイデ、五十億ノ金ヲ一時ニ貸出スヤウナ能力ガアルモノデアリマスガ、ナイモノデアリマスガ、私ハナイモノデアラウト考ヘテ居ル

○高橋國務大臣 實際問題ト致シマシテハ無理ナク行ハレルモノト當局ハ確信シテ居リマス

○武内委員 昨日大藏大臣ハ此損失ヲ決定スル基準デアリマスガ、之ニ付テノ質問ニ對シテ御答辯ガナクツヤウニ記憶スルノデアリマスガ、是ハ非常ニ重要ナル問題デアリマシテ、將來ニ於テ非常ナ不公平ナ結果ヲ來シハシナイカ、其他色々ノ弊害ヲ生ジハシナイカト云フ杞憂ヲ懷カレル問題デアリマスカラシテ、豫メ其方法ト云フモノハ決定シテ置クベキモノト考ヘルノデアリマスガ、之ヲ何ト申シマスルカ、内規ト申シマスルカ、施行ニ關スル規則ト申シマスルカ、サウ云フヤウナ風ノ方法ハマダ御決

定ニナッテ居ラヌノデアリマスカ、御決定ニナッテ居レバ、此際御市ヲ願ヒタイと思ヒマス

○高橋國務大臣 是ハ前ニ申上ダマシタ貸出ニ付テノ細則ト云フヤウナモノヲ讀上ダマシタガ、此損失ヲ決定スル基準ト云フモノモ、矢張是ハ未定稿デアリマスガ、前ノト同ジデマダ十分ニ審議ヲ盡シテ確定シタト云フモノデアリマセヌ、併シ御參考ノ爲ニ未定稿ノモノヲ此所デ讀ミマセウ

損失ヲ決定スル基準

第一 補償スベキ損失ノ範圍ヲ決定スル基準

日本銀行特別融通及損失補償法第四條第二項ニ依リ政府ノ補償スヘキ日本銀行ノ特別融通ニ因ル損失ノ範圍ヲ決定スル基準ヲ定ムルニ當リテハ一方日本銀行力特別融通ニ因リテ直接ニ蒙レル損失ノ外特別融通ヲ爲スニ付要シタル費用ヲモ考慮スルト共ニ他方特別融通ニ因リ日本銀行ヲシテ利得セシムヘキ理由ナキコトナキコトニ留意シ、之ヲ大要左ノ如ク定ムルコト

一、政府ノ補償スヘキ日本銀行ノ特別融通ニ因ル損失ハ日本銀行力特別融通ヲ爲シタル金額中回收不能ニ歸シタル金額ト、同行力特別融通ヲ爲スニ付要シタル兌換銀行券發行ニ關スル一切ノ

費用トヲ合算シタル金額ヨリ特別融通金額ニ對シ同行ニ於テ收入シタル割引料及利息ノ總額ヲ控除シタル金額トスルコト、但シ右ノ收入割引料及利息ノ總額カ回收不能ニ歸シタル特別融通金額及特別融通ヲ爲スニ付要シタル兌換銀行券發行ニ關スル一切ノ費用ノ合算額ヲ超過スルトキハ該超過額ハ之ヲ日本銀行ヨリ政府ニ納付セシムルコト

第二 回收不能ナリヤ否ヤヲ決定スル基準

日本銀行ノ特別融通ヲ爲シタル金額カ回收不能ナリヤ否ヤヲ決定スル基準ヲ定ムルニ當リテハ一方銀行力信用ヲ基礎トスル金融機關ニシテ其ノ存亡カ多大ノ影響ヲ社會ニ及ホスヘキ地位ヲ有セルニ鑑ミルト共ニ他方本法ニ依ル損失ノ補償カ國費ヲ以テ支辨セラル、關係ヲ顧ミ、之ヲ大要左ノ如ク定メ、寬嚴其ノ宜シキヲ制スルコト

(一) 銀行力破産又ハ清算ヲ爲シタル場合ニ於テハ擔保不足分ノ特別融通ノ債權ハ銀行ノ全資產ニ對シ他ノ無擔保債權者ト同様ノ地位ニ於テ債權ヲ行使シ尙回收不能ナル金額ハ損失ト認ム

(二) 銀行力休業シタル場合其ノ整理存續(合同ヲ含ム)ノ見込ナキモノ又

ハ其ノ見込不確實ナルモノニ付テモ亦大體(一)ニ準ス

(三) 銀行力休業シタル場合其ノ整理存續(合同ヲ含ム)ノ見込確實ナルモノニ付テハ左記條件ニ依リ擔保不足分ノ特別融通債務ノ一部ヲ免除シ其ノ免除額ヲ損失ト認ム

(イ) 積立金ノ金額ヲ取崩サシムルコト
(ロ) 銀行ノ整理存續ヲ害セサル程度ニ於テ十分ナル減資減配ヲ爲サシムルコト

(ハ) 銀行ノ重役ヲシテ相當私財ノ提供ヲ爲サシムルコト

(四) 營業中ノ銀行力相當ノ期間猶豫セラレタル後尙ホ特別融通ノ債務ヲ辨濟スルコト能ハサルトキハ其ノ營業繼續ノ可能ノ程度ニ從ヒ(三)ノ條件ニ準據シ整理案ヲ作成セシメタル上債務ノ一部ヲ免除シ其ノ免除額ヲ損失ト認ム

斯様ナル原案ヲ作シテ今審議シテ居ルノデアリマス

○町田委員長 ソレハ一寸委員長カラ申シマスガ、未定稿デハゴザイマセウガ、矢張り審議ヲ進メマスル爲ニ至急先刻ノ同様委員ノ方ニ御配付ヲ願フタ方ガ結構ト思ヒマス

○高橋國務大臣 承知シマシタ

○武内委員 尙ホ併セテ此特別融通損失審査會ノ組織及權限ニ關スル勅令案ノ提出ヲ願ヒタイ

○高橋國務大臣 マダ其委員組織ノ勅令案ハ出來テ居ラヌサウデアリマス

○武内委員 勅令案ガ出來テ居ラヌト云フコトハ、非常ナ手遅レノヤウニ思ヒマスケレドモ、マダ出來テ居ラヌケレバ仕方ガアリマセヌ、第十トシテ斯ウ云フ事ヲ御尋ネ致シタイ、本法ノ第六條、第七條、第八條ヲ削除シテ國債ノ發行交付價格ハ更ニ議會ノ協賛ヲ求ムルコトニスル方ガ宜イヤウニ思フガ、政府ノ御意見如何ト云フコトデアリマス、此損失ノ決定ヲ致シマスルノハ十年後デアリマス、サウ致シマスレバ其後ニ於キマシテハ帝國ノ財政ノ狀態ニモ大ニ變化ガアラウト思フ、或ハ其時ニ於テ假ニ此兩法案ガ通過スルト致シテモ、公債デモ交付スルノガ宜シイカ、或ハ現金ヲ以テ交付スルノガ宜シイカト云フノガ、一ツノ考慮スベキ問題デアルト思フノデアリマス、又是カラ先キ、十年先キニ何ボ損ガ行クカ行カヌカ分ラナイモノヲ、五億圓或ハ七億圓損ガ行クモノト豫見ヲシテ、サウシテ其時ニナッテ議會ノ協賛ヲ經ナイデ、此事ヲ解決ヲスルト云フコトハ、議會ノ協賛權ヲ尊重スル所以デモナカラウト思フノデアリマス又之ヲ後ヘ廻シマシテモ、今日財界ノ安定

ニ關係ヲ致シマシテハ、何等支障ノアルモノデハナイト考ヘルノデアリマスガ、大藏大臣ハソレデモ今ノ中ニ之ヲ五億圓ト云フ公債ヲ交付スルコトカラ、總テノ十年先キノ事マデ決メテ置カネバナラヌト云フ、別ニ何カ御意見ガアルノデアリマスカ、ソレヲ承テ置キタイ

○高橋國務大臣 是ハ斯様ニシテ置ク必要ヲ認メルノデアリマシテ、成程十年ト云フコトハ決濟スル期間デアリマスルケレドモ、實際ノ問題トシマシテハ是ハ時々起ルノデ、何時マデモ損失ヲ日本銀行ニ償ハズニ置クコトハ出来ヌノデアリマス、或ハ手形ノ九十日ノ書替ノ時、擔保ノ損失ヲ決メナケレバナラヌ場合モ生ズルノデゴザイマス、ソレカラ又現金ト云フモノヲ日本銀行ガ收入スル、割引料ト云フモノガアルノデアリマス、其割引料ト、日本銀行ノ損失費用トヲ始終見テ行カナケレバナリマセヌ、是ハ必ズ十年ダケソツクリシテ、十年目ニ總テノ決濟ヲスルト云フ意味デハアリマセヌノデアリマス、ソレ故ニ其時々議會ノ協賛ヲ仰グト云フコトハ、實行上ニ於テ非常ナ支障ヲ生ズルノデアリマスカラシテ、是ハ御再考ヲ願ヒタイノデアリマス

○武内委員 附則ニ付テノ質問デアリマスガ、此豫算外國庫ノ負擔トナル契約ノ效力、契約ノ締結以前ニ法律ヲ以テ遡及セシ

メルト云フヤウナ前例ガアリマスカ、アリマセヌカト云フコトヲ承リタイ、緊急勅令ヲ以テ——是ハ常識デ考ヘルノデアリマスガ、常識ニ依ッテ考ヘマスルト云フト、前ノ内閣ガ緊急勅令ヲ以テ此特別融通ノ途ヲ開キ、或ハ之ニ對シテ補償ノ方法ヲ採ラウトシタノデモ、是ハ法律ニ依ッテ爲スベキモノデアアル、斯ウ云フ攻撃ヲ受ケテ内閣ハ辭職ヲシタノデアリマスガ、所ガ此附則ニ依リマスト云フト、ソレハ實際ニ色々事情モアリマセウ、實行問題トシテハ色々緊急ノ事情モアッタノデアリマセウケレドモ、併シ緊急勅令ニモ依ラズ、法律ニモ依ラズ、勝手ニ特別ノ融通ノ途ヲ開キ、サウシテソレニ對シテ相當ノ補償ヲスルト云フ——後ニ法律ヲ拵ヘテ補償ヲスルト云フヤウナコトハ、如何ニモ不穩當ナコトノヤウニ唯、

感ジガスルノデアリマス、斯ウ云フコトガ從來ドウ云フ風ニ取扱ハレテ居タカト云フコトニ付キマシテハ、淺學ニシテ能ク知ラナイノデアリマス、デ此場合ニ於キマシテ、果シテ斯ウ云フヤウナ豫算外國庫ノ負擔トナルヤウナ契約ノ效力、契約ヲ締結スル前ニ遡及セシムル、法律ヲ遡及セシムルト云フヤウナ風ノコトガ、立法例ガ從前ニテモ屢、アッタノデアアルカ、或ハ一度デモアッタノデアアルカト云フコトガ伺ヒタイノデアリマス、政府委員デ宜シウゴザイマス

○高橋國務大臣 前例ハ取調ベナケレバ分リマセヌ、差當リ前例ガアルカト云フコトハ御答ハ出来マセヌ、併シ是ハ事實問題トシテハ能ク御分リニナッテ居ル話デ、遡及スル——其前ノモノデモ是ニ相當シテ、矢張法律制定後ニ出スモノト同ジ性質ノモノハ、是ニ依ッテ矢張遡ラシテ效力ヲ及ボスト云フコトハ、事實ノ問題カラ必要ヲ感ジテ入レタノデアリマス、サウ云フコトガ法律ノ前例ニ有ルカ無イカ、ソレハ更ニ調ベナケレバ分リマセヌ

○武内委員 臺灣ノ金融機關ノ資金融通ニ關スル法律案ノ第一條ニ、臺灣ニ於ケル金融機關ト云フ文字ガアルノデアッテ、是ニ對シテハ昨日モ本會議ニ於テ御説明ガアッタヤウニ記憶シテ居リマスガ、ソレガ新聞紙ニ發表サレル所、又先達御説明ニナッタノト相違ガアルヤウニ考ヘマスカラ、此場合ニ於テ所謂臺灣ニ於ケル金融機關ト云フノハ何々ヲ指スノデアアルカト云フコトヲ御明答アラント願ヒマス

○高橋國務大臣 臺灣ニ於ケル金融機關ハ、本店銀行トシテハ臺灣銀行、臺灣貯蓄銀行、彰化銀行、臺灣商工銀行、華南銀行、支店銀行トシテハ三十四銀行、日本勸業銀行、信用組合、是ダケデゴザイマス

○武内委員 法案ノ第一條ニ「政府ハ臺灣統治ノ必要上臺灣ニ於ケル金融機關ヲシテ

其ノ機能ヲ維持セシムル爲又ハ海外ニ於ケル帝國ノ信用ヲ維持スル爲」トアルノデアリマスガ、其事ノ資金トシテ二億ヲ要スルト云フ算定ノ基礎ハ何レニアルノデアリマスカ、是ハ五月二日ノ各新聞紙ニ、大藏省カラ出タモノト思ハレルノデアリマスガ記載サレテ居リマスガ、其通リト心得テ宜イノデアリマスガ、御説明ガ願ヘレバ結構ト思ヒマス

○高橋國務大臣 新聞ニ出タノハ私ハ能ク讀ミマセヌデ覺エマセヌガ、大體概括シテ數字ヲ申上ゲテ差支ナイト思ヒマス、臺灣島内ノ諸金融機關ノ預金ガ一億三千三百萬近クアルノデス、一億三千二百萬ヲト云フモノガ臺灣島内ノ金融機關ノ預金、ソレカラ臺灣銀行ノ發行券——臺灣ノ銀行券、是ガ六千二百萬圓（ソレハ違フ四千八百萬圓ダ）ト呼フ者アリ）ソレハ現在流通シテ居ルノデスナ、是ダケノモノガ要ル場合ニ於テハ發行シ得ル機能ヲ有ッテ居ル、日本銀行ノ兌換券ノ如ク、矢張時ニ多ク出デ、又時ニソレガ戻ッテ來ル、四千何百萬圓ト云フノハ、近頃ノ流通シテ居ル高デアリマセウ、併シイザ必要ガアルトスレバ六千二百萬圓迄ハ發行シ得ルコトニナッテ居リマス、臺灣銀行ノ在外各店ノ預金ヤ借入金ト云フモノガ五千萬圓バカリアリマス、先ヅ斯ウ云フモノヲ基礎トシテ、臺灣統治上カラシ

テ、ドウシテモ政府ガ犧牲ヲ拂フテモ甚ダシキ事態ヲ生ゼナイヤウニセネバナラスト云フ見地カラシテ、二億圓ト云フ事ヲ定メタノデアリマス

○武内委員 大體ハ諒解致シマシタガ、モウ新聞ニ出テ居ルコトデアリマスカラ、斯ウ云フ内譯ノ御説明ガアツテモ宜イデハナイカト思ヒマス、臺灣銀行ノ内地預金、臺灣ニ於ケル預金、海外ニ於ケル預金、海外ニ於ケル債務、臺灣ニ於ケル臺灣銀行以外ノ各銀行ノ預金ト云フヤウナ風ニ、モット細カニ内譯ガシテアリマスカ……(「知ッテ居ル事ハ間カヌデモ宜イ」ト呼フ者アリ)ソレデハ是ハ大體アレデ了承シタコトニシテ置キマセウカ、ソレカラ次ニ御尋ヲ致シタインノハ、臺灣ニ於ケル金融機關ヲ救済シテ、其臺灣ニ於ケル金融機關ガ、内地ニ於テ矢張營業所ヲ有シテ居ルノニ拘ラズ、ソレハ救済ヲシナイデモ營業ヲ持續シテ行ク事が出來ル、此事ニ付テハ昨日モ本會議デ御説明ガアツタヤウデアリマスケレドモ、私ハドウシテモ理解ヲスルコトガ出來ナイ、何ボ考ヘテモ、理解スル事が出來ナイノデアル、此問題モ餘リ率直ニ論議スルコトハ、矢張避クベキ問題ダト思ヒマスカラ、茲ニ私ハ例ヲ擧ゲテ貴方ニ御尋ヲ致シマスカラ、能ク分ルヤウニ御教示ヲ願ヒタイノデアリマス、例ヘテ申シマスト、二

箇所ニ營業所ヲ有スル會社ガアル、サウシテ一方ノ會社ノ方ニ、破産ノ申請ガ先ヅアツタト致シマス、サウシタラ一方ダケガソレニ頓著ナシニ、營業ヲシテ居ルト云フコトハ、日本ノ國法ノ下、制度ノ下ニ於テハドウシテモ出來ヌ事ノヤウニ思フ、ソレガ出來ルト云フノハドウ云フ譯デアルカ、御理解ニナラネバ仕方ガアリマセウカラ、本店支店ト云フヤウナ名前ヲ擧ゲテ質問ノ趣旨ヲ明ニシマスケレドモ、大抵ソレデ御了解ガ得ラレルダラウト思フノデアリマス、願ヘレバ今ノヤウナ設例ニ依ッテ御説明ヲ願フ方が宜イト思フ、私ハ、ドウシテモ理解ガ出來マセヌ、要スルニ臺灣ニ於ケル一ツノ營業所ヲ救済ヲシテ、同ジ會社デアルニ、内地ニ在ル營業所ヲ其儘ニ打チャツテ置イテ、ソレデ圓滿ニ營業ガ存續シテ行クガ出來ルト云フ理由ガ分ラナイ、其例トシテ、内地ノ方ニ破産ノ申立ガアリ、破産ノ宣告ガアツタラドウナルカ、ソレヲ承リタイ

○高橋國務大臣 只今ノ御尋ハ、臺灣銀行整理ト云フ方ト關係ヲ持ッテ來ルノデアリマシテ、此法律ガ出マスト云フト、臺灣ノ方ノ統治上カラシテ融通ヲスル必要ガ起リマス、ソレニ依テ又臺灣ノ金融機關ハ、餘カモ自ラ出來ルコトデアリマセウ、併シ何ヲ差措キマシテモ、今御述ニナッタヤウナ、

非常ニ不安ノ状態ニ臺灣銀行其モノガ今日アルノデアツテ、二ツノ店ガアツテ、一ツノ店ガ閉メテ、モウ一ツノ店ハ、平日ノ通り營業シテ居ルト云フ事ハ、是ハドウモアリ得ベカラザルコトデアル、ケレドモソレヲ今日臺灣銀行ハヤッテ居ル、ソレ故ニ不安ノ状態ニ在ルト私ハ申スノデアル、一日モ早ク臺灣銀行ノ整理案ヲ得テ、臺灣銀行其モノ、事ニ付テハ、調査會ノ結果ヲ俟テ一日モ速ニ安定サセタイト思フノデアリマスケレドモ、奈何センサウ云フ事ヲ待ッテ居ル邊ガナイ、漸ク海外アタリノ債權者ガ、政府ノ屢次ノ聲明ニ信賴シテ、自分達ハマア急イデ訴ヲ起シタリシナクテモ宜カラウト云フ位ノ程度デ居ル、而シテ今日臨時議會ニ於テ、臺灣ノ金融機關ニ特別融通ヲスル事ヲ政府ガ命令スルヤウナ法律案ガ出タト云フコトニ付テハ、彼等ハ洵ニ安心ヲシテ居ル譯デアリマス、而シテ臺灣銀行其モノニ付キマシテハ、當局者ハソレトモ是ハ債權債務ノ兩方ノ協議ニ俟ツ、取付ケル權利ガアルカラ、何デモ取付ケルニ違ヒナイトハ、是ハ第三者トシテハ判斷スル譯ニ行カナイ、債權債務ト兩方ノ間ニ於テ、或ハ猶豫スル、或ハ今取付ケヌト云フヤウナ協定ハ、是ハ債權債務ノ兩者ノ間ノ協定デ出來ルノデアリマシテ、之ヲ私ガハッカリト此處デ御請合スル譯ニハ行キマセヌ、ケ

レドモ情報ニ依リマスレバ、先ヅ大體安心デアルト云フ事ダケハ、申上ゲテ置キマス

○武内委員 要スルニ是ハ、國民ノ負擔ヲ以テ二億ノ金ヲ金融機關ノ爲ニ支出シヨウカト云フ案デアル、所ガ其金ガ目的ノ金融機關ノ資本トナラズシテ、是ガ唯、内地ニ於ケル債權ノ引當ノ支拂ニナッテシマフ虞ガナイカト云フ問題ナノデアリマスガ、ソレニ對シテ大藏大臣ハ、要スルニ何トモ言ヘヌ、ソレハ成程大藏大臣ノ言ハレル如ク、取リニ來ルモノトモ言ヘヌガ、取リニ來ヌモノトモ矢張言ヘナイノデアル、ケレドモ誰デモ金ハ欲シイノデアリマスカラ、先ヅ取ル權利ガアレバ取リニ來ルモノト見シナラヌ、或ハ債權者ノ全部ノ協定ガ確實ニ出來、契約ヲ取交シテト云フノナラバ、ソレヲ前提トシテ二億ノ金デモ出スコトハ出來マスケレドモ、唯、雪力山カ、湯カ水カ分ラヌヤウナ事ヲ當ニシテ、國民ノ負擔トナル二億ノ金ヲ出スコト云フコトハ、餘程考慮ヲ要スルコトノヤウニ私ハ思フノデアリマスガ、大藏大臣ハサウ云フ事ハ御考ヘニナラナイデ、矢張ドウナルカ知ランガ、大概サウナラウト思フカラ、二億位ノ金ハドウシテモ要ル、斯ウ云フヤウナ御考デアリマスカ、又御説明ト致シマシテ、非常ニ妙ナ状態ニナッテ居ルカラ、不安ヲ除去スル爲ニ之ヲヤル、斯ウ仰シヤル、ソレハ其通りデ

アリマスケレドモ、不安ヲ除去スルノニハ、矢張一方ニ於テ二億圓ノ金ヲ臺灣ノ金融資金ニ廻シ、ソレハ圓滿ニ運用ガ出來ルト云フ見込ガ附イテ、初メテ不安ハ除去サレ、二億圓ノ金ハ臺灣ノ方へ來テ居ルケレドモ、何時内地ノ方カラソレヲ取リニ來ルカ分ラヌ、取上ゲラレルカ分ラヌト云フナラバ、矢張不安ハソコニ除去サレヌノデアリマスカラ、若カサウ云フ状態ニアルノデアリマスナラバ、此場合之ニ對シテモ相當ナ對案ヲ研究センケレバナラヌト云フ立場ニ吾々ハ在ルノデアアル、ソレデ此點ニ付キマシテ大藏大臣ノ考慮サレタル御意見ヲ、念ノ爲ニモウ一應承テ置キタイト思フ

○高橋大藏大臣 此二億圓ノ金ヲ以テ金融機關ヲ救フノダト云フ御考カラ、今ノヤウナ御心配モ出ル譯ナンデアル、當局ハ是ハ主トシテ對外信用ヲ維持スルノト、臺灣統治上必要ト場合ニ於テ、國ガ命令ヲシテ其臺灣ノ金融機關ニ融通ヲスルト云フコトデアル、單ニ臺灣銀行ノミデハナイノデス、是ハ言ヒタクナイコトデアリマスガ、臺灣銀行ト云フモノハ、今申シタ通り、又御話ノ通り、何時訴ヘ人ガアツテ、本店支店ノ營業ヲ止メナケレバナラヌカモ知レヌ、最惡ノ場合ヲ考ヘナケレバナラヌ、其場合ニ於テハ、國ハ臺灣統治上カラシテ、此二億ノ金

ヲ以テ救ハナケレバナラヌ、最惡ノ場合ニ於ケル其考カラ、二億ト云フコトヲ言フタノデ、臺灣銀行ヲ救済シ、臺灣銀行ノ内地債權者ヲ、之ニ依テ救フト云フヤウナ考カラ起タモノデハナイノデス、臺灣統治ノ權威ヲ損傷スルヤウナコトハ、國トシテハ二億トコロデハナイ、モット犧牲ヲ拂テモ是ハ防ガナケレバナラヌコトデアル、此因ハ何デ起ルカト言ヘバ、金融機關ノ閉塞シテシマフ場合カラ起ルノデアリマスカラシテ、サウ云フコトノ起ラヌヤウニ、此金融機關ノ機能ヲ維持シタイト云フノガ、本案ノ目的デアアルノデアリマス

○武内委員 成ベク分ラヌヤウニ御説明ニナルヤウデアリマスガ……(能ク分テ居ル)「分ラヌ分ラヌ」ト呼フ者アリ)君等ニハ聽イテ居ラス、默テ居給ヘ 先ニ御説明ニナリマシタ數字デアリマス、アノ數字ニ依リマスト云フト、矢張或ル銀行ノ預金其他ノモノ、支拂準備金ニ充テラレルヤウニ了解ガ出來ル、先ニ御説明ニナリマシタ數字デアリマス、二億圓ハドウ云フコトノ爲ニ、是ガ割出サレテ來タカト云フコトヲ御尋ヲ致シマシタ所ガ、ソレニ對スル數字ヲ御示ニナリマシタ、ソレニ依リマスト云フト、或ル銀行ノ預金其他ノモノニ充當サレルコトニナルノデアリマスカラシテ、若シ此内地ノ方ニ、先ニ申上ゲマシタヤウナ事例ノ

爲ニ取ラレテシマフト云フコトニナルト、サウ云フコトニ充當ガ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ關係ニナルト私ハ思フノデアリマス、唯、救済ヲスルト思フカライカヌト云フ御話デアリマスケレドモ、成程法文ニハサウハ書イテナイノデアリマスケレドモ、數字ニ依テ御示ニナッタ内容ニ依ルト、矢張りサウ云フ關係ニ到達スルト私ハ思フノデアリマスガ、サウデハアリマセヌカ

○高橋國務大臣 私ハ數字ヲ言フト色ミシコトガ起ルカラ、言ヒタクナイ言、タノハ是ダ、臺灣ノ島民ニ不安ノ念ヲ起サセナイヤウニスルニハ、島民ノ債權ハ全部政府ガ補償シテヤル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、故ニ兌換券モ損ハサセナイノデアアル、先ヅアノ金融機關ガスツカリ閉鎖シテ、臺灣ノ金融機關ガ暗黒世界ニナッタドウナルカト云フコトヲ、靜カニ御考ニナッタラ、此上御質問ガナクトモ、御分リニナラウト思フ

○武内委員 私ハ臺灣ノ金融機關ヲ圓滑ニスル爲ニ、資金ヲ出スノガ惡イトカ宜イトカ云フコトヲ今申上ゲテ居ルノデハアリマセヌ、其點ニ對スル大藏大臣ノ御説明ハ再三承リマシテ、能ク諒解ヲ致シテ居ルノデアアル、唯、サウ出シテモ、一ツノ會社デニツノ所營業シテ居ル場合ニ於テ、一方ノ方ヘダケソレヲ出サウトシテモ、一方ノ方

デモ相當圓滿ニ營業ガ出來テ行ク方法カ、債權者ガ要求ヲシナイト云フヤウナ方法カヲ立テ、置カヌト云フト、折角ノ御希望、折角ノ御計畫ヲ遂行スルコトガ出來ナイヤウナコトニナリハシナイカ、斯様ニ心配ヲ致スノデアリマス、デ若シカサウ云フヤウナ憂ガアルノナラバ、更ニ御承知ノ内地ノ支店ニ對シテ、此場合ニ矢張相當ナ對案ヲ立テナケレバ、是ハ完全ノ法案ニナラナイ、斯様ニ憂慮ノ下カラ出テ居ルノデアリマス、唯、臺灣ノ金融機關ノ救助トカ、整理トカ云フコトガ必要デアルト云フコトヲ論ジテ居ルノデナイカラ、左様ニ御諒解ヲ願テ御答辯ガ願ヒタイノデアリマス、御答辯ガナケレバ、次ノ問題ニ移リタイ

○町田委員長 武内君ニ一寸御尋シマスガ、武内君ノ御質問ハマダ澤山アリマスカ、マデアリマスレバ一旦此處デ休憩ヲシテ……

○武内委員 モウ一問ダケデ、後ハ休憩ニシテ戴キタイ簡單デアリマス

○高橋國務大臣 別ニ對案ヲ作ル考ヲ私ハ持ッテ居ラス、ト云フモノハ臺灣銀行ノ統治者ガ相當責任ヲ以テ、此臺灣ノ本支店共内外ヲ問ハズ開店スルト云フコトニハ努力シテ居ルノデアリマス、私ハ信ズル、恐ラク此議會ニ於テ此法案ガ通過シタナラバ、直ニ開店ヲスル運ニ至ルダラウト思フ、唯、

今開店ヲスルニ付テ差當リ困ルノハ在外支店ノ預金デス、之ヲ直グニ支拂テヤルト云フ備ガナケレバ、此方カラ又店ヲ閉メルト云フコトガ起リマス、在外ノ信用ヲ維持スルト云フコトハ、政府ノ屢々聲明シタ上ニ於テ、何トシテモハ國家ガ維持シナケレバナラヌ、其邊デ一ツ御諒承ヲ願フテ置キマス

○武内委員 午前ノ分ト致シマシテ引續キテモウ一ツ伺テ置キタイノハ、本質トシテ日本銀行ニ補償シタル場合ニ於キマシテ、此特別融通ノ債權ハドウナルノデアリマスカ、御分リニナリマスカ、此本法ニ規定サレテアル關係ハ、日本銀行ト、サウシテ政府ノ關係デアリマス、日本銀行ト政府ノ關係、其特別融通ヲ受ケテ、日本銀行ヘ損ヲ掛ケタ金融機關ノ事ハ、此法律ノ上ニハ規定ガシテナイ、之ニ近イ實例ヲ申シマスト云フト、御承知ノ通り三銀行ノ補償案ト云フモノガ五十一議會デ通過致シマシテ、三銀行ニ對シ公債ヲ發行シテ政府ハ補償シタノデアアル、所謂アノ對支借款ノ金ヲ補償ヲ致シタ、其時一方ニ於キマシテハ損失ヲ三銀行ヘ補償ヲスル、ソレト同時ニ三銀行ノ持ッテ居ッ所ノ債權ハ之ヲ政府ニ歸屬スル、其金ガ這入ッテ來レバ——ソシナ事ヲ言ハヌデモ、要スルニ政府ニ歸屬スル、斯ウ云フ風ナ始末ニナッテ居ルノデアリマスカ、

今回ハ此法案ヲ見マスト、モウ其場合ニ於テハ政府ハ唯、ソレダケノ金ヲ向フヘ贈與シテシマフノカ、シマハナイノカ、或ハ其他ニ何カ考ガアルノカ、殊ニ臺灣銀行ニ對スル二億圓ノ金ニ至リマシテハ、一般ノ人ハ此場合ニ於テ之ヲ臺灣銀行ヘ政府ガ贈與スルモノデアアル、斯ウ云フヤウナ風ニ考ヘテ居ル人ガ澤出アルヤウデアリマスカ、私ハ此日本銀行ト政府ノ關係ハ、是デ決マルケレドモ、此外ニ矢張臺灣ニ於ケル金融機關ト政府トノ關係ハ、別ニ矢張規定サレルモノト考ヘテ居ルノデアリマスカ、是ハドウナルノデアリマスカ

○高橋國務大臣 是ハ損失補償委員會ガ決定ヲスルノデアリマスカ、其モノノ何トハ少シ違フノデス、債權ヲ讓渡スルハ、是ハ最早決濟ヲシテシマッテ、國家ガ是ダケ損ヲスルトナッテラ、同時ニ債權モ無クナッテシマフ、向フガ拂ヘナイモノヲ見切ルノデアアル、見切ッ所デ初メテ國ノ損ガ出テ來ル、支那借款ノハ、向フデマダ拂フ政府ガアル、一時政府ガ補償シテヤッテモ、其證文ハ反古ニシナイト云フノデセウ、四國借款トカ西原借款トカ俗ニ謂フアレデセウ、アレハ讓渡シテ居ル、ソレハマダ後デ取付ケル考デアアル、此決濟ヲシタ方ハ、モウ後ハ取付ケナイ、向フデ支拂ヘルダケノ、力ヲ舉ゲテ居ル擔保價格ノ不足ヲ補ハレテ、モウ此上取

ルモノガナクナッテ、初メテソコデ日本銀行ノ損失ニナル、其損失ヲ國ガ償フテヤル、サウ云フ細カナ——如何ナルモノヲ損失ト見ルカト云フコトハ、即チ此補償審查委員會ノ決定ニ俟ツ譯デ、大藏大臣ガ勝手ニ決メルノデナク、日本銀行ガ勝手ニ定メルノデモナイ、公平ナル第三者ノ立場ニ居ル所ノ委員會ガ之ヲ決定スルノデアリマス、此委員會ノ勅令案ガ出テ居ナイト云フコトハ手拔カリデアルト云フコトデアリマスカ、是ハ法案トシテハ簡單デアアル、唯、併シ此委員ト云フモノヲ、如何ナル者ヲ委員ニスルカト云フコトヲ知リタイト云フコトガアルナラバ、ソレハ私ハ唯、「エキスパート」ヲ以テ此委員ニ充テルト御答スルヨリ外ハアリマセヌ

○武内委員 聽キタクアリマセヌ

○町田委員長 御諮リ致シマス、此程度デ一旦休憩シマシテ、午後ハ本會議ノ模様ニ依ッテ更ニ開會ノ時間ヲ御通知致シマス

○町田委員長 午後十二分休憩

午後二時十五分開議

○町田委員長 ソレデハ開會致シマス、武内君

○武内委員 午前ニ引續キ總理大臣ニ質問ヲ致シタイノデアリマスカ、同様ノ趣旨ニ於ケル質問ガ他ニモアルヤウデアリマスカラ、時間ヲ節約致シマス主義ニ於テ、私

ハ此場合一時中止ヲ致シマシテ、其質問ニ依ッテ了解スルコトガ出來ナクナラバ、更ニ總理大臣ニ私カラ質問スル、斯ウ云フコトニシテ戴キタイト思ヒマス

○川崎委員 私ノ御尋ヲ致シタイト思ヒマスル問題ハ、先ヅ總理大臣ニ對シテ伺ヒタイノデアリマスカ、總理大臣ノ御出席ハ願ヘマスカ、委員長カラ御尋ヲ願ヒマス

○町田委員長 川崎君ニ申シマスガ、只今直グ返事ガアルト思ヒマスガ、ソレマデ御控ヘ下サッテモ宜シイシ、御都合ニ依ッテハ、大藏大臣ノ方ノ御質疑ガアルナラバ、其方デモ宜シウゴザイマス、或ハ質問ノ順序トシテ、若シ總理大臣ガ必要デアリマレバ、暫時御待ヲ願ヒマス

○川崎委員 私ノ質問ハ總理大臣ニ御尋ヲ致シマシテカラ入ルコトガ、質問ノ順序トシテ便利デアリマスカ、議事ノ進行上差支ヘガアルト存ジマスルノデ、先ヅ順序ヲ顛倒致シマシテ、大藏大臣カラ御尋ヲ致シマス、大藏大臣ニ御尋ヲ致シタイノデアリマスルガ、此日本銀行特別融通損失補償法案並臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案、此兩案ヲ御提出ニナリマシテ、財界ノ安定ヲ圖ル爲ニ御施設ニナルト云フコトニ付キマシテ、私共其財界ノ安定ヲ期スト云フ趣意ニ於テハ、御提案ニナッテ居リマス當局者ノ人後ニ落ナヌ積リデアリマスケレ

ドモ、御提案ノ御趣旨ヲ拜見致シマスル
ト、主トシテ預金者救済、若クハ銀行救
済、此方面ニ力ガ注ガレテ、五億圓ノ補
償、二億圓ノ補償ハ、國民ノ手ニ依テ此補
償ヲ致セト云フ案ニナッテ居ルノデアリマ
ス、昨日本會議ノ議場ニ於テ大藏大臣ハ、
此財界ノ混亂セル狀態、今火ガ燃エテ居ル
ノデアル、此火ヲ消スニハ此法案、即チ唧
筒ガ必要デアアル、言ヒ換ヘレバ國民ノ補償
ガ必要デアアル、斯様ナ御説明ニナッテ譯ト
思ヒマス、私ハ斯様ナ法案ヲ御提出ニナル
場合ニ於テ、成程火ガ燃エテ居リマスガ、
火ヲ出シタ所ノ銀行及預金者ガ冷然トシテ
之ヲ眺メテ居テ、國民獨リガ唧筒ヲ率キテ
消サナケレバナラヌト云フコトハナイト思
フノデアリマス、ソコニ何等カ銀行業者モ預
金者モ共ニ掛ッテ火ヲ消ス、即チ俱ニ負擔ヲ
分任スルト云フコトガナケレバナラヌト思
フノデアリマスガ、此立案ヲナサレマシタ當
初ニ於テ、斯様ナ御考ガアッテ立案ヲナサレ
タノデアリマスガ、立案ヲナサルニ當ッテ、
ソレハ非常ニ困難デアルト云フコトニ依ッ
テ、立案ヲナサレズニ終ッタノデアリマス
カ、其趣意ノアル所ヲ先ヅ承リタイト思フ
ノデアリマス

銀行業者ガ何等犧牲ヲ拂ハズニ、獨リ國民
ニ補償サセルト云フコトガ不當ノヤウデア
ルガ、初メカラ此預金者及銀行業者、是等
ノモノガ火ヲ起サナイヤウニスル、其考ガ
無カッタノカ、アッタノカト云フ御尋デアリ
マス、詰リ其考ハ無論アルノデアリマス、
併ナガラ多クノ預金者ガ不安ノ念ニ驅ラレ
テ、今日マダ潜在シテ居ル不安ノ念ハ夥シ
イモノデアリマス、一片ノ法律ヤ諭告デ、
其不安ヲ去ルコトハ出来マセヌ、結局斯様
ニ國民ノ補償ト云フコトヲシテ、初メテ茲
ニ安心ガ得ラレルノデアリマス、而シテ此
補償モ、唯、遺ル譯デハナク、救フト言フテ
モ、唯、救フ譯デハナイ、銀行モ擔保ヲ出
シ、其範圍ニ於テ、若モ救ヘルモノハ救フ、
而シテ預金者ノ方デモ、銀行ガ擔保不足ニ
ナレバ、矢張之ニ依ッテ救ハレルコトハ出
來ナイノデスカラ、左様ナ場合ガ生ジタナ
ラバ、矢張銀行モ預金者モ、多少ノ犧牲ヲ拂
フト云フ結果ニナルノデアリマス、併ナガラ今
御話ノ如クニ、直ニ取付ヲ起シタノハ預金
者モ惡イ、預金者ガ取付ヲシタノニ、拂フ
コトガ出来ナイデ騒ガシタコトハ銀行ガ惡
イノダト云フヤウニ、理論デハサウ云フコ
トニナリマセウガ、實際ノコト、シテ考ヘ
レバ、ソレハサウデアッテモ、如何ニシテ
國ガ補償ヲセズシテソレヲ治メルカト云フ
コトハ、方法ガ見當ラヌノデアリマス、ソ

レデ斯ウ云フ法案ヲ立テタノデアリマス
ガ、結局國ニ損ヲ掛ケルヤウナ場合ニハ、
銀行業者モ、預金者モ、多少ハサウ云フ犧
牲ヲ拂フ結果ニナリ、銀行ガ愈、破産スル場
合ニナル、併シ銀行ガ破産セズニ活キテ行
クニハ、ソレヲ十年ノ後ニ決濟スル場合
ニ於テハ補償ヲスルト云フコトハ言ッテ居
リマスガ、併シソレダケ國ガ損失ヲセズニ
濟ムカモ知レナイト云フコトニナルノデア
リマス、ドウカ御諒解ヲ願ヒマス

○川崎委員 只今ノ御説明ニ依リマスル
ト、一般ニ日本銀行カラ融通ヲ致シマスル
補償法案ハ、御説ノ通り擔保ガゴザイマス
ガ、併ナガラ臺灣ノ方ニ用ヒラル、二億方
圓ハ、全ク無擔保デアリマスカラ、是ハ全
部國民ノ負擔ニナルコトハ明デアアル、銀行
及預金者ハ擔保付デアルカラ、幾何カ其負
擔ヲ分任致シテ居ルト御説明ニナルノハ、
其意味ニ於テハ一般的ノ場合ニハ當嵌リマ
スルケレドモ、臺灣ニ對スルモノニ付テハ
全然當嵌マラナイノデアリマス、又御説ヲ
承リマスルト、之ヲ實際ニ行フテ見テ困難
デアルト云フ御説明ガアリマシタガ、成程
困難ト思ヒマス、困難ト思ヒマスルガ、先
程武内君ノ質問ニ對シマシテ御答辯ニナリ
マシタ中ニ、損失補償ヲ爲ス場合ニ、銀行
ガ減資、減配ヲスル、或ハ積立金ニ對シテ、
積立金ヲ吐出スト云フコトガアルカノヤウ
ニ御説明ガアリマシタガ、此點ハ確ニ此一
部株主、銀行ガ其負擔ヲ分任スルコトニナ
ルコト、思ヒマス、唯、預金者ニ對スルモ
ノ、及ビ又株主ニシテモ、何カ租税デモッテ
其融通ヲ受ケル程度ニ於テ支出ヲスルト
カ、或ハ又其他ノ手續ニ於テ、何等カ負擔
分任ノ方法ガモウ少シ研究サレハセマイカ
ト思ハレルノデアリマスルガ、其點ハ私共
他ニ少々對案モ考ヘテ居リマスルケレド
モ、當局者ニ於テハ御考ニナッテ居ラレテ、
マダ熟案ニ至ラズシテ發表ノ期デナイト云
フノデアリマスルカ、又ハ之ヲ熟考シテ見
テ、全然左様ナコトハ、預金者ニ對シテハ
此負擔ヲ分任セシムルコトハ出来ナイト仰
セニナリマスノカ、之ヲ伺ヒタイノデアリ
マス、是ト關聯ヲ致シマシテ、矢張此兩法
案共ニ預金者ニ對スル保護ト云フコトハ、
屢、大臣自ラ明言ヲヒラレテ居タコトデ
アリマスルカラ、其趣意カラ參リマス、ト、
過日來ヨリ問題ニナリマスル休業銀行ニ對
スル分モ、是モ株主及預金者ニ對シテ負擔
ヲ分擔サスト云フコトガ、何等カノ方式デ
決ッテ參リマスルト、此休業銀行ヲ起シテ
起タス場合ニ、株主及預金者ニ幾何カノ負
擔ヲサセ、サウシテ惡イモノヲ取ッノ除ケ
テ活カスコトガ出来ルノデアリマスルガ、
唯、此儘デ休業銀行ガ起キテ來タ場合ニハ、
矢張惡イ傷ヲ持ッタ、非常ナ不良銀行トハ

申シマセヌケレドモ、休業スル位ノ銀行デ
アリマスルカラ——其儘不良銀行ガ、傷ヲ
負フタ儘ニ活キテ來テ此適用ヲ受ケルト云
フコトニナルノデアリマスルカラシテ、本
當ニ良クナッテハ行カナイノデアリマス、本
當ニ金融界ノ整理廓清ガ出來ナイノデアリ
マス、此處ハ何トカ預金者ト銀行ガ負擔ヲ
分任スルヤウナコトニシテ、内部ノ改善ガ
行ハレテ行クナラバ、國民モ負擔ヲシ、當
事者モ負擔ヲスルト云フコトニナッテ、極メ
テ合理的ノ問題ガ參ルヤウニ思ハレルノデ
アリマス、尙ホ重ネテ其點ヲ御伺ヒ申上ダ
タイノデアリマス

○高橋國務大臣 私ハ一般ノ預金者ニ負擔
ヲサセルト云フ理由ヲ發見致シマセヌ、自
然ノ結果トシテ、其預ケタ銀行ガ不幸ニシ
テ擔保不足ノ爲ニ預金者ニ全部拂フコト
ガ出來ナイ結果、預金者ガ自然ニ犧牲ヲ拂
フト云フ結果ハ生ジマセウガ、初メカラシ
テ一般國民ノ預金者ニ——力ノ無い銀行、
即チ倒レルヤウナ銀行ノ爲ニ損失ガ出ルノ
ヲ、預金者ニ其犧牲ヲ拂ハセルト云フコト
ハ、ドウモ私ハ考ガ浮ンデ來ナイノデス、
サウ云フコトハ有リ得ベキ筈デナカラウト
思フ、今度ノ取付ハ預金者モ惡カッタト云
フコトヲ先刻仰シヤイマシタガ、ソレハ預
金者モ、此際要リモシナイ金ヲ慌テ、引出
シテ、而モ玉石ノ別モナク、風聲鶴唳ニ驚

イテ慌テタト云フコトハ、是ハ宜クナイト
ハ言ヘマセウガ、今日ノ一般國民ノ智識經
驗ノ程度ニ於テハ、是亦仕方ガナイコトデ
アラウト思フ、銀行ノ當事者ニ付テハ、是
ハ十分責メナケレバナリマセヌ、故ニ現在
存シテ居ル銀行ハ、其銀行ノ存立ヲ危フク
セザル範圍ニ於テ擔保不足ヲ補填サセルト
云フコトハ、今朝申述ベタ通りデアリマス、
又休業中ノ銀行ト雖モ、將來是デ營業ガ出
來ルト云フ目的ガチャント定マッテ、計畫ガ
アッテ而シテ開店シタナラバ、此特別融通
法ニ依ッテ預金支拂ノ資金ヲ借リルコトガ
出來ルノデアリマスガ、併シ唯、此融通ヲ
受ケタイ爲ニ、何等營業ヲ繼續スル見込ナ
クシテ一時店ヲ開クト云フヤウナモノニハ
融通ヲセヌト云フコトモ、先刻申上ゲテア
ルノデアリマス、ソレ故ニ此法律ノ爲ニ店
ヲ開イテ、不良ノ銀行ガ殘ッテ行クト云フ、
サウ云フコトハ先ヅ無い積リデアリマス、
即チ整理ノ見込ノアル銀行ニアラズンバ、
本店ヲ閉メテ居ル銀行ガ、此法律ニ依ッテ
融通ヲ受ケルト云フコトハ出來ナイヤウニ
取締ガ出來テ居ルノデアリマシテ、其事ヲ
先刻申上ゲタノデアリマス、追テ刷リ物ガ
御手許ヘ廻リマシタナラバ、能ク其點ハ御
諒解下サルコト、考ヘマス

○川崎委員 意見ノ違ヒマスルコトハドウ
モ致シ方ガアリマセヌ、唯、次ニ御尋致シ
タイコトハ之ニ關聯ハ致シマスルガ、今度
ノ一般ノ救済ヲ致シマスル金額ノ五億ノ
基礎デアリマス、ソレハ屢、伺ヒマシテ大
體ハ了承致シテ居リマス、唯、武内君トノ
御問答ノ中ニ、私共少シク了解ノ致シ兼ル
點ガアリマスノデ、其點ダケ疑義ヲ質シ
テ置キタイト思ヒマス、武内君ノ質問ノ要
點ハ、定期預金ニ屬シマスル五十六億方圓
ト、ソレカラ貯蓄銀行關係ノ定期預金ガ先
程御話ニナリマシタ數字デハ約十億程アル
ヤウデアリマス、合セテ六十六億、大體其
六割見當ノモノハ定期預金トシテ、六箇月
若クハ一箇年據置カルベキ性質ノモノデア
ル、一體斯ウ云フ定期預金ガ途中ニ引出シ
ヲ致シマスル弊害ハ大臣モ御承知ノ通り、
銀行業者ガ徒ニ預金吸收ノ爲ニ、定期ノ中
途拂ヲ致シテモ利子ヲ附スルナドト云フモ
ノガアリマス爲ニ、斯様ナコトガ起ルノデ
アリマスガ、今回ノ此取付騒ギニ鑑テ、銀
行業者、自ラ自省シテ、サウシテ組合銀行
ニ於テハ、定期ノ預金ニ對スル中途拂ハ致
サヌト云フコトニ、本月ノ三日デアリマシ
タカ決メタ筈デアリマス、是ハ銀行ノ總テ
ト申シテハ語弊ガアリマスガ、一二流ノ銀
行ハ、大體引出サセヌト云フコトニ決メタ
ノデアリマスカラ、此點ハ今後取付ヲ受ク
ル所ノ不安ハ先ヅ除カレテ居ルコトデア
ルト思ヒマス、此點ハ大藏大臣ハ、先程ソレ

デモ途中ニ取付テ、サウシテ出サナカ
場合ニ、其銀行ガ不良ノ銀行ダト云フテ、
又取付ヲ受ケルカラト云フ仰セデアリマシ
タケレドモ、一二流ノ銀行ガ申合ヲシテ、
途中ニ引出シヲ致サセヌト云フコトニ相成
リマシタナラバ、途中ニ出サヌト云フテモ、
決シテ是ガ爲ニ預金者ガ不安ヲ感ズル譯ハ
ナイノデアリマス、斯様ニナリマスレバ、
先ヅ六割ノ定期預金ト云フモノハ、百億ヲ
基礎トセラレマシタ所謂損失填補ノ基礎數
字ノ中カラハ除カルベキ性質ノモノデハナ
イカト思フノデアリマスガ、此點ハ私共ニ
ハ能ク分ラヌノデ、今一應其點ヲハッキリ
伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 私ハマダ銀行者カラ、正
式ニ定期預金ハ期限前ニ支拂フコトヲシナ
イト協定ヲ致シタト云フコトハ直接ニ聞キ
マセヌガ、新聞ニモ出テ居ルサウデス、又
御話モ其通りデアリマス、成程一流銀行ト
云フモノハ、サウ云フコトヲシナイトモ差
支ナイダケノカノアル銀行デアリマス、併
ナガラ一二流銀行ガ今日其協定ヲシタト云
フコトハ、此力ニ依ッテ銀行ガ左様ナ協定
ヲ致シタ以上ハ、其力ノ弱イ三流四流ノ
銀行ガ之ニ倣ッテ、此「モラトリウム」ノ明
ケタ時ニ預金者ガ來タ時分ニ、斷リ宜イ
ト云フ其手傳ヲスル爲ノ私ハ協定ダト思
フ、是ガ何時マデモ永ク永久ニ續ク協定ト

ハ私ハ思ハレナイ、ト云フノハ何レノ國ニ於テモ、初カラ一年ナラ一年ノ定期預金ヲ致シマス、其定期預金ヲシタ人ガ、臨時ニ必要ガ起タ時ニ、銀行デハ快ク期限前ト雖モ、定期預金ノ利息ハ高イガ是ハ當座預金ノ利息ダケ附テ返スト云フコトハ、何處ノ國ノ銀行デモヤッテ居ルコトデス、ソレデスカラ此協定ハ全ク「モラトリアム」ノ明ケタ時分ニ、マダ不安ノ念ガ存在シテ居ルノダカラシテ、銀行ガ無制限ニ拂フト云フ自由ノ立場ニ再ビナッテ來ルト、來タ時分ニ又今回ノヤウナ騷動ヲ惹起シテハナラヌト云フ、其用意ノ爲ニ先以テ一流銀行ガサウ云フ決議ヲシタト云フコトハ、三流四流ノ銀行ガ定期預金ヲ引出ス者ニ對シテ、一流銀行デモ斯ウシテ居ルカラト云フノデ、斷ルノニ力ヲ添ヘタモノデハナイカト私ハ推察スルノデアリマス、ソレデアリマスカラ此定期預金ト雖モ、必ズ期日デナケレバ拂ハヌト言ッテ、銀行ガ突ッ張ルコトハ出來ナイノデス、且又定期預金ニハ三箇月モ六箇月モ色々期日ガアリマスカラ、全ク之ヲ除去シテヤルト云フ譯ニモ行カナイノデアリマス、ソレデ大體此總預金高ヲ——根據ヲ數字ニ置ケバ私ハサウ取ッタノデス、併シソレヨリモト大切ナコトハ、先刻モ申ス通り一體二人ガ安心スルヤウニ、其方ニ重キヲ置イテ、私ハ五億ト云フコトヲ言

フノデアッテ、是ハ何人ト雖モ確ニ國ガ五億補償スレバ、其上ノ損ハナイ、或ハ又五億ダケ——揭ゲタモノダケハ皆損ニナルト云フコトハ、是ハ結果ヲ見ナケレバ分ラヌコトデアル、數字ノ上ノ根據トシテハ今ノ通り萬全ヲ取ッタ、少シ多過ギルト云フヤウナ考ガ起ルダケ、此法律ノ效果ヲ全ウスルノデアリマスカラ、私ハ寧ろ少イト言ハレルヨリハ、多過ギルデヤナイカト言ハレタ方ガ宜イト思フ

○川崎委員 大藏大臣ノ多過ギルト言ハレタ方ガ財界ノ安定ニハ宜イト云フ御説モ一應ハ御尤ト思ヒマスケレドモ、此國民ニ負擔ヲ掛ケル、補償ヲスルト云フコトハ、大體五億ト云フテ目途ニ見テ、是ダケハ補償スルモノダト云フ以上ハ、是ダケハ補償セラルベキ性質ニ置カレテ居ルノデアル、國民ハソレダケ負擔ヲ致サナクテハナラヌノデアリマス、此法案ガ通ル以上ハ此五億ノ補償カラ通レ出ルコトハ出來ナイノデアリマス、故ニ補償ノ程度ノ最低限度ニ止メルコトハ、國民ニ對シテハ安心ヲ與ヘル所以デアリ、國民ニ對シテハ負擔ヲ輕カラシムル所以デアルノデアリマス、銀行業者、預金者ニ對シテハ、成程御説ノヤウナコトモ一面ハ道理デアリマセウケレドモ、國民ニ負擔ヲ要求スルト云フコトハ、必要ノ限度ヲ超ユルコトヲ戒メナケレバナラヌト思フ

ノデアリマス、此點ニ付テハ大藏大臣ノ御意見ハ私共ハ遺憾ナガラ承服スルコトハ出來マセヌ、又貸付ノ期間ノ如キモ先程ノ御説明ヲ承リマスルト云フト三箇月デハ短イ、半年デハ丁度十一月ノ決算期ニナッテ居ル、故ニ先ヅ一年トシテ春ノ暖イ爛漫タル春ノ陽氣ナ時分ニト云フヤウナ御話モアリマシタガ、此陽氣ナ時分ニ今度不幸ニシテ事柄ガ起ッタノデアリマス、陽氣ナ時分ニ起ッタ事柄ヲ又陽氣ナ時分ニ繰返スコトハ私共ハ甚ダ忌ムベキコトデアルト思ヒマス、故ニ斯ウ云フ期間ヲ決メラレルニ付テハ、其時期ハ成タケ短縮セラレルコトガ財界ヲ安定スル意味ニ放テハ確ニ一面ノ見方デナイカ、モウ取付ノ時期ト云フモノハ凡ソ三箇月位、是位デ安定スルト云フノデ、其時期ヲ縮メテ行クコトガ寧ろ財界ヲ安定セシメル所以デナイカト云フコトモ考ヘ得ラレルノデアリマス、又回收ノ時期ノ如キモ、之ヲ十年ニ致シマシテモ、三箇月毎ニ手形ヲ書替ヘテ行クカラシテ固定ハシナイト云フコトヲ仰セニナリマスケレドモ、第一利息ガ國債ノ擔保ノ最低利子デアリマスルカラ、一錢八厘デアラウト思ヒマスガ、左様ナ安イ利息デ貸シテ、サウシテ三箇月目ニ切替ヘテ行クコトニ致シマシテモ、ソレノ見返擔保ニ不動產ヲ見テ居ルノデアリマスカラ、安イ利息デ行クナラバ固定セザ

ルヲ得ナイ、固定スレバ通貨ハ膨脹致シマス、通貨ガ膨脹致シマスレバ物貨騰貴ガ來ルデアリマセウ、通貨ノ膨脹ハ避ケ得ラレマセヌ、固定必シモ不良トハ言ヒマセヌガ、不良貸付モ中ニハ起リマセウ、是ハ監督ヲシテヤラセヌト云フコトヲ仰シヤイマスガ、私共ハ起ルト晩シデ居ルノデアリマス、又同時ニドウシテモ通貨ノ膨脹ダケハ避ケ得ラレマセヌ、左様ナコトニナリマス、期間ガ長ケレバ長イ程、財界ヲ惡ク不良ニ導イテ行ク所以デアルト私共思ヒマスガ、之ニ對シテハドウ云フ風ニ御考ニナリマスガ、ソレヲ伺ヒタウゴザイマス

○高橋國務大臣 短イ方ガ宜イト云フ理窟モ或ハアルカモ知レマセヌガ、其所ニ至ルト意見ノ相違ニナリマスガ、度々申シマス通り是ハ單ニ預金者ニ安心ヲ與ヘルノミナラズ、其副產物トシテ今日最モ時勢ノ要求シテ居ル一般銀行ノ整理ト云フコトヲ之ニ依ッテ促シテ行ク、是ガ副產物デアルト云フコトヲ申上ゲテアル、三箇月ノ間ニ店ヲ開イテ整理ヲシナケレバ、此度ノ融通法ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ、一箇年ノ間ニスレバ出來ルト云フト、此店ヲ閉メテ居ル銀行モ成タケ早く店ヲ開イテ、自分ノ損失ヲ少クスルニ違ヒナイノデアリマスルカラ、今休業シテ居ル銀行ヲシテ、自ら進ンデ整理ヲシ、サウシテ其預金者ニモ損失ヲ

○高橋國務大臣 短イ方ガ宜イト云フ理窟モ或ハアルカモ知レマセヌガ、其所ニ至ルト意見ノ相違ニナリマスガ、度々申シマス通り是ハ單ニ預金者ニ安心ヲ與ヘルノミナラズ、其副產物トシテ今日最モ時勢ノ要求シテ居ル一般銀行ノ整理ト云フコトヲ之ニ依ッテ促シテ行ク、是ガ副產物デアルト云フコトヲ申上ゲテアル、三箇月ノ間ニ店ヲ開イテ整理ヲシナケレバ、此度ノ融通法ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ、一箇年ノ間ニスレバ出來ルト云フト、此店ヲ閉メテ居ル銀行モ成タケ早く店ヲ開イテ、自分ノ損失ヲ少クスルニ違ヒナイノデアリマスルカラ、今休業シテ居ル銀行ヲシテ、自ら進ンデ整理ヲシ、サウシテ其預金者ニモ損失ヲ

○高橋國務大臣 短イ方ガ宜イト云フ理窟モ或ハアルカモ知レマセヌガ、其所ニ至ルト意見ノ相違ニナリマスガ、度々申シマス通り是ハ單ニ預金者ニ安心ヲ與ヘルノミナラズ、其副產物トシテ今日最モ時勢ノ要求シテ居ル一般銀行ノ整理ト云フコトヲ之ニ依ッテ促シテ行ク、是ガ副產物デアルト云フコトヲ申上ゲテアル、三箇月ノ間ニ店ヲ開イテ整理ヲシナケレバ、此度ノ融通法ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ、一箇年ノ間ニスレバ出來ルト云フト、此店ヲ閉メテ居ル銀行モ成タケ早く店ヲ開イテ、自分ノ損失ヲ少クスルニ違ヒナイノデアリマスルカラ、今休業シテ居ル銀行ヲシテ、自ら進ンデ整理ヲシ、サウシテ其預金者ニモ損失ヲ

○高橋國務大臣 短イ方ガ宜イト云フ理窟モ或ハアルカモ知レマセヌガ、其所ニ至ルト意見ノ相違ニナリマスガ、度々申シマス通り是ハ單ニ預金者ニ安心ヲ與ヘルノミナラズ、其副產物トシテ今日最モ時勢ノ要求シテ居ル一般銀行ノ整理ト云フコトヲ之ニ依ッテ促シテ行ク、是ガ副產物デアルト云フコトヲ申上ゲテアル、三箇月ノ間ニ店ヲ開イテ整理ヲシナケレバ、此度ノ融通法ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ、一箇年ノ間ニスレバ出來ルト云フト、此店ヲ閉メテ居ル銀行モ成タケ早く店ヲ開イテ、自分ノ損失ヲ少クスルニ違ヒナイノデアリマスルカラ、今休業シテ居ル銀行ヲシテ、自ら進ンデ整理ヲシ、サウシテ其預金者ニモ損失ヲ

○高橋國務大臣 短イ方ガ宜イト云フ理窟モ或ハアルカモ知レマセヌガ、其所ニ至ルト意見ノ相違ニナリマスガ、度々申シマス通り是ハ單ニ預金者ニ安心ヲ與ヘルノミナラズ、其副產物トシテ今日最モ時勢ノ要求シテ居ル一般銀行ノ整理ト云フコトヲ之ニ依ッテ促シテ行ク、是ガ副產物デアルト云フコトヲ申上ゲテアル、三箇月ノ間ニ店ヲ開イテ整理ヲシナケレバ、此度ノ融通法ノ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイ、一箇年ノ間ニスレバ出來ルト云フト、此店ヲ閉メテ居ル銀行モ成タケ早く店ヲ開イテ、自分ノ損失ヲ少クスルニ違ヒナイノデアリマスルカラ、今休業シテ居ル銀行ヲシテ、自ら進ンデ整理ヲシ、サウシテ其預金者ニモ損失ヲ

掛ケナイヤウニ自ラ努力シテ、店ヲ一日モ早ク開キタイト云フ者ニ對シテハ、此期間ヲ一年トスル方ガ三箇月トスルヨリモ宜イ、且又便利デアリマス、尙ホ銀行ヲ整理スル目的ニモ適テ居ルト思ヒマス、之ヲ長ク一年ニシタカト言テドウ云フ害ガアルカ、私ハ一年トシテ長クシタ利益ヨリモ害ガアルト云フ程ノ害ヲ見出サナイノデアリマス、ソレカラ通貨ガ膨脹スルト云フコトハ、預金者ガ引出ス、其支拂ノ爲ニ、日本銀行カラ融通ヲシテヤルト、預金者ガ其金ヲ受取テ、之ヲ如何ニスルカト云フコトニ依テ、通貨ガ膨脹スルトカ、膨脹シナイトカ云フコトガ起ルノデアアル、印度人ノヤウニ金融機關ヲ信用セズシテ、金ハ悉ク瓶ニ入レテ、地ノ下ニ埋ケルナラバ、兌換ノ發行額ハ多クナツテモ、世間ニ通用高ハ殖エハシナイ、ソレカラ預金者ガ持テ居テ働カセネバ、使ハネバ矢張通貨ガ膨脹スル譯ハナイ、銀行ニ預ケルノモ怖イカラ、金庫ニ仕舞テ置クトカ、瓶ノ中ニ入レテ地ニ埋ケテ置クト云フノデハ通貨ノ膨脹ニハナリマセヌナ(笑聲起ル)サウシマスルト通貨ノ膨脹ト云フモノハ、預金者ガ金ヲ使フ所ニ持テ往テソレヲ授ケネバ、通貨ノ膨脹ニハナラナイ、通貨膨脹ノ弊ヲ見ナイノデアアル、サウスルト右カラ取テ左ニ這入ル、循環シテ元ノ日本銀行ニ戻テ來ルノ

デアリマセヌカ、ソレデ事業ノ方デハ是ハ一般ノ營業トハ分レテ居ルノデスカラ、此分ハ今ノ取締ニ依テ預金ヲ支拂フト言テ誑マシテ金ヲ取テ往テ、サウシテ片一方ノ普通ノ營業ノ方ニ用キルト云フコトハ、是ハ詐欺デスカラ、斯様ナコトハ許サナイダケノ取締ヲスル積リデス

○町田委員長 委員長ヨリ一寸皆サンニ申上ダマスガ、只今第二番目ノ質問者ガ御質問中デアリマスガ、マダ後二十名位アリマシテ、此法案ノ審議ヲ急グコトハ勿論デアリマスカラ、政府當局モ質問者モ、双方共成ベク簡潔ニ其要領ヲ得ルヤウニ御話ヲ願ヒマス

○川崎委員 意見ノ相違ハ申シマセヌガ、今通貨ハ膨脹スル膨脹シナイノ論デスガ、ソレデハ兌換ノ増發ト申シテモ宜シウゴザイマセウ、又紙幣ノ死滅ト申シテモ宜シウゴザイマセウ、確ニ左様ナ現象ハ現ハレマス、是ハ免レ得ナイノデアリマス、ソレヲ強テ曲辯ヲナサルノデアリマスカラ、是ハ致方アリマセヌガ、事實ハ明ニ證據立テラレルデアラウト思ヒマス——更ニ簡單ニ御尋致シタイ爲ニ要點タケヲ伺ヒマスガ、此日本銀行ノ特別融通ノ一般補償ノ分ハ、是ハ臺灣モ含マレテ居ルト思ヒマスガ、左様デゴザイマスカ——臺灣モ含マレテ居ルト云フコトデアリマスレバ、此法令ガ同時ニ

行ハレテ、ダブッテ貸出ヲシ、ダブッテ補償ヲスルコトニナルト思ヒマスガ、其點ハドウ云フ御見解デアリマスカ

○高橋國務大臣 臺灣ノ金融機關ノ方ノ融通法ハ、是ハ命令デ往クノデアリマシテ、其本ハ臺灣總督府ニ於テ必要ト云フコトヲ認メ、總督府ト大藏省トノ決意ニ依テ是ハ行ハレルノデ、ソレデ一方ノ方ハ内地ノ一般ノ銀行ノ預金者ト同ジニ、ダブルト云フヤウナコトモアリマセウケレドモ、臺灣金融機關ニ對スル資金ノ融通ハ、主トシテ是ハ統治上ノ必要ヲ認メタ場合、若クハ海外ノ信用ヲ維持スル爲ノ融通デアリマスルカラシテ、茲ニ區別ヲシテ御覽ヲ願ヒタイノデス

○川崎委員 ダブルト云フ點ハ大臣モ御認ニナルノデアリマスガ、唯、此場合マ一度伺ヒタイノハ、若シダブルト云フコトヲ御認ニナリマスルナラバ、先程カラノ御議論ノ御趣意ヲ推シテ參リマシテ、擔保貸付ヲ主ニシテ、無擔保貸付ヲ後ニスルト云フコトガ當然デナケレバナラス、即チ回收セラルベキモノ、填補セラルベキ金額ノ少キコトヲ期スル意味ニ於テ、先ヅ擔保貸付ヲ先ニシテ、無擔保貸付ヲ後ニスルト云フコトデナケレバナラス、理論上サウデアアル、サウデアルト致シマスナラバ、左様デアアルカドウカ伺ヒタイト思フノデアリマス

○高橋國務大臣 其通りデアリマス

○川崎委員 若シ左様デアルト致シマスナラバ、只今ノ御説明ニ依テ益、迷宮ニ入ルノデアリマス、何故カト申シマスルト、臺灣ノ補償ハ二億萬圓、此二億萬圓ノ基礎數字ハ何處カラ出テ來タカト云ヒマスルト、國內的、即チ臺灣自身ノ統治ノ治安ノ安定ノ爲ニ、又海外ノ信用ヲ維持スル爲ニ、銀行ノ機能ヲ維持スル爲ニ、斯様ナ事カラ此法案ガ生レテ居ル、然ルニ其點カラ生レテ出テ、サウシテ二億萬圓ノ基礎數字ト云フモノハ大體海外ニ於ケル預金、海外ノ債權、ソレカラ本島内ノ預金、内地ニ臺灣銀行ノ支店ヲ有シテ居ル預金、ソレカラ兌換ノ發行高及臺灣銀行外ノ預金ヲ基礎ニ致シマシテ、大體ニ於テ一億九千九百萬圓、約二億萬圓程ノ數字ヲ向フニ見テ此補償ヲシテ居ル、果シテ左様デアアルナラバ、此中ニハ臺灣銀行外ノ銀行預金ト、ソレカラ臺灣銀行ノ預金トハ、先程御説明ニナリマシタ一億三千二百萬圓アル筈デアアル、此一億三千二百萬圓ガ悉ク擔保ヲ有シテ居ルトハ申シマセヌガ、是ハ大部分擔保ヲ有スベキ性質ノモノデアリマス、之ニ對シテ貸出ヲスルナラバ、一般銀行ノ方ノ貸出ノ方ガ行ケルノデ、海外ノ信用ヲ維持スル爲ニ要スル金額ト云フモノハ、私共ノ承知シテ居ルノハ三千二百萬圓デアリマスガ、先程御讀ニナツタ數

字ハ少シ違フテ大キイケレドモ、是ハ五六千万圓ヲ出デマセヌ、之ヲ別ニスルナラバ二億萬圓補償ト云フ數字ハ何處カラ出テ來ルノデアリマス、先ヅ擔保貸付ヲ先ニシテ、而シテ後ニ一般貸付ニ移ルナラバ、ドウシテモ斯様ナ數字ノ出テ來ル筈ハナイ、ドウゾソレヲ詳細ニ承リタイ

○高橋國務大臣 或ハ是ハ臺灣銀行ガ能ク營業ヲ續テ行ケレバ、此二億ノ貸付ト云フモノハシナクテモ濟ムカモ知レマセヌ、營業ガ無事ニ行ケバ——是ハ先刻申シタ通り、武内君ノ御質問ニ對シテ御答致シタ通り、最惡ノ場合ヲ想像シ、間髪ヲ容レヌ場合ニ、國ガ働カナケレバナラヌト云フ場合ニ、是ダケノモノハ必要デアル、之ニ根據ヲ置イテ居ル、ソレハ何カト云フト、臺灣島内ノ債權者、海外ノ債權者、發行券ノ高、之ヲ目安ニシタト云フコトヲ申上ダタ、而シテ此臺灣銀行ハ、幸ニシテ彼等ノ今日申スガ如ク、總テ内外共ニ店ヲ開クコトガ出來テ、平時ノ通り營業ガ出來ル以上ハ、或ハ此必要ハ無クナルカモ知レナイ

○川崎委員 必要ガ無クナルカモ知レヌガ補償スルノダト仰シヤルノデアリマスガ、此一般貸付ノ分ハソレハ成程擔保ヲ向フニ取リマスカラ、ソレハ五億萬圓ノ補償ヲスル、ソレ以內デ止マルデアリマセウ、アリマセウケレドモ是ハ無擔保デアリマス、無

擔保貸付デアッテ、貸付ノ金額ハ二億圓、サウシテ補償ハ二億圓、即チ二億圓ヲ出シテ二億圓全部ヲ補償スルノデアルカラ、無擔保デアリマス、此無擔保貸付ヲシナケレバナラヌノハ、擔保貸付ノモノガ外ニアルナラバ、先ヅソレヲ除外シテ無擔保貸付ノモノヲ決定サレルノガ當然デアリマスマイカ

○高橋國務大臣 根本ノ考ガ違フテ居ル、アナタノ考ハ平時ノ通り營業シテ行ッテ、先ヅ擔保ノ有ルモノカラ貸シテヤッテ、擔保ガ無クナッタラ之ヲ貸シテヤル、サウ云フモノデハナイ、萬一ノ場合國ガ如何ニスルカト云フコトガ本ニナッテ二億圓ト云フモノガアルノデスカラ、本ノ考ガ違フテ居ルノデス

○川崎委員 何時マデ議論シテ居ッテモ果シガアリマセヌ、左様ニ分ナケレバ外ノ御尋ヲ致シマス、答辯ハ要領ヲ得マセヌ、私ノ次ニ伺ヒタイノハ、臺灣ノ金融機關ト云フコトニ關聯シテ伺ヒタイノデアリマスガ、臺灣ノ金融機關ノ内容ハ如何ナルモノデアルカト云フコトヲ先程武内君ガ御尋ヲ致シタ、金融機關ノ中ニハ、臺灣銀行其他ノ銀行及信用組合モ這入ッテ居ル、臺灣銀行ノ信用組合ハ之ヲ救済スル必要ヲ認メテ、サウシテ其必要ヲ決定ナサレテ、内地ノ信用組合ニ必要ナシト云フ論據ハ何處ニアル

ノデアルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 臺灣ニ於ケル金融機關ハ總テ網羅シテ居ルト云フノハ、臺灣全島ノ人ノ債權ヲ補償スルノデスカラ、内地ノ信用組合ト何故區別スルカト云フ議論ハ起ラナイ筈デアル、臺灣統治ノ爲ニ臺灣全體ニ向ッテ臺灣島民ノ債權ハ補償スル、政府ガ補償シテ損ヲサセヌト云フ見地カラ出テ居ル

○川崎委員 私ハ此問題ニ這入ルニ當リマシテ、農林大臣ガ御見エニナッテ居リマスカラ伺ヒタイ、信用組合ト云フモノニ對シテ今度ハ救済ヲシナイト云フ政府ノ趣旨ハ、信用組合ハ相互組織デアルカラ、相互救済ノ下ニ立テラレテ居ルカラ除外スルノダト云フコトデ大藏大臣ハ御説明ニナッテ居ルノデアリマスルガ、普通信用組合ノ中都會地ニ於ケル所ノ信用組合ハ、組合員外ノ預金ノ預入ヲ受ケテ居リマスコトハ農林大臣モ御承知ノ通りデアリマス、而シテ信用組合ハ貯蓄銀行ト同様ニ四分ノ一ノ共託ヲ致シテ居ル、普通ノ信用組合ハ有限責任デアルニ拘ラズ、是ダケハ貯蓄銀行ト同ジヤウニ無限責任デアル、此信用組合ニ斯様ナ制度ヲ設ケタト云フノハ、都會地ニ於ケル庶民金融ノ機關ト云フ立場カラ是ガ出來テ居ルノデアリマスルガ、其機能ハ純然タル庶民銀行ニ於ケル働キト同ジコトデア

ル、少シモ違フ所ハナイト私共ハ見テ居ル

ノデアリマス、若シ此點ニ付テ違フテ居ル、サウデハナイ、普通ノ金融機關、貯蓄銀行條例ニ據ルモノト違フト云フ——ドウ云フ見方ヲ爲サレテ居ルカ知レマセヌガ、其點ハ法律ニ依ッテ明カデアルノデアリマスカラ、金融機關ノ不安ヲ除ク、財界ノ不安ヲ除ク、斯ウ云フコトノ御趣意デ、今度總テノ法案ヲ御提出ニナッテ居ル、此機會ニ於テ是ダケヲ除外セラレマシタコトハ、ドウ云フ所ニ根據ヲ置カレテアルノデアリマス、先ヅ法令上ノ基礎ノ上ニ立ッテ、私共ハ同ジ金融機關ト見ナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、農林大臣ハ如何ニ御考ニナッテ居ルカ、伺ヒタウ存ジマス

○山本國務大臣 御説ノ通り市街地信用組合ハ、一般貯金モ受入レテ居ルノデアリマスカラ、此意味ニ於テハ其性質上矢張一般普通銀行ノ預金者ニ對スルト同ジ取扱ヲスルガ本筋カモ知レマセヌガ、併シ事實上カラ申シマスレバ、是ハ矢張信用組合ノ大部分ヲ占メテ居ルモノデアリマセヌノデ、一小部分ニモ過ギマセヌシ、大體ノ上カラ申シマスレバ、信用組合ハ相互組織ノ上ニ立ッテ居ル、其組織ノ上カラ見マシテモ、將又其本質ノ上カラ見マシテモ、別個ノ方法ニ依ッテ其貯金ノ取付ニ應ズル應急ノ策ヲ講ズルコトガ適當デアリ、又將來ノ信用組合ノ發達ノ爲ニ宜シイト、斯様ニ考ヘマシテ、

此一般ノ補償令カラ除外シテアル次第デア
リマス

○川崎委員 山本君ノ御説明ハ極メテ率直
ニ御説明ニナリマシテ、洵ニ満足致シマス、
之ヲ救済スルノニハ、外ノ方法ニ依ルト云
フコトヲ仰セニナリマシタガ、ソレハ中央
金庫ニ依ッテ行フト云フ御趣意デアラウト
思ヒマスガ、左様デアリマスカ、若シ左様
デアリマスレバ、ドウ云フ方法ニ依ッテ行
ハレマスノデアリマスカ、ソレヲ承リタイ
○高橋國務大臣 ドウ云フ方法ト云フコト
ハ、御承知ノ通り中央金庫ハ債券發行權ヲ
持ッテ居ル、現在デハ八百万圓ノ預金ニ對
シテ、千何百万圓ト云フ預金ヲシテ居ル
中央金庫デアリマスカラ、資力ハ十分ニア
ルノデス、其上ニ尙ホ拂込金ニ對シテ、二
十倍ノ債券發行權ヲ持ッテ居ルノデアリマ
ス、萬一市街地組員ガ取付ニ來タト云
テモ、此支拂ニ對シテ綽々トシテ餘裕ガア
ルノデアリマス、債券ヲ直グニ資金化スルコ
トガ出來ナイト云フ場合ニハ、大藏大臣ト
シテハ十分ニ之ヲ資金化スル計畫ヲ持ッテ
居ルノデアリマス

ハ、不動産貸付ハ致シテ居ラヌ等デアリマ
ス、今日此取付ヲ受クル場合ニ、之ヲ防イ
デアルト云フノハ、一般銀行ニ對シテハ不
動產ヲ向フノ見返ニ見テ貸出ヲスル、信用組
合ノ如キハ殆ド固定的ニナッテ居ル不動産
ヲ多ク抱イテ居ル、不動産ヲ見返ニ見テ金
ヲ出シテヤラナケレバ、殆ド動キガ付カヌ
モノガ大分アル、銀行ハ即チ不動産貸付ガ
出來テ、融通ガ出來マスケレドモ、中央金
庫ノ方ハ左様ナ途ハナイノデアリマス、中
央金庫ハドウ云フ方法ニ依ッテ融通ナサル
カ知ラヌガ、二千万圓持ッテ居ラウガ、三
千万圓持ッテ居ラウガ、實際ニハ融通ノ途
ハ付キマセヌ、私ハ好ムコトデハアリマセ
ヌガ、若シ左様ナコトガ起ッタ場合ニ於テ、
救済方法トシテハ、貴方ノ仰シヤル方法デ
ハ出來ナイ等デアル、御承知ナケレバ致方
アリマセヌ、御調べニナッテ御答辯ヲ願ヒ
タウゴザイマス、私ノ質問ハ是デ終ルノデ
アリマスガ、私ハ此最後ノ信用組合ニ對シ
マスル救助ノ方法ニ付キマシテハ、大藏省
デアルトカ、農林省デアルトカ云フヤウ
ナ、小サナ割據主義ノ立場ニ立ッテ御考ニ
ナラズニ、金融機關ヲ救済スルノダ、財界
ノ不安ヲ除クノダト云フ建前ニ立ッテ、一
歩ヲ進メテ御考ヲ願ハナケレバナラヌト思
フノデアリマス、農林大臣ニ御尋スレバ、
農林大臣ハ必ズ此不安アリト仰シヤルダラ

ウト思ヒマスケレドモ、私ハ左様ナ無理ナ
質問ハ致シマセヌ、私ハ最後ノ總理大臣ニ
對スル質問ヲ殘シマシテ、質問ハ是デ打切
リマス

○山田委員 已ムヲ得ズンバ議事ノ進行デ
モ宜シウゴザイマスガ、今ノ質問ニ連續シ
タ事デゴザイマスカラ、タツタ一言タケ御
許ヲ願ヒタイ

○町田委員長 今ノ信用組合ニ關スル件デ
ゴザイマスガ

○山田委員 只今ノ川崎君ノ御質問ノ中
ニ、日銀補償案ノ目的ガ、唯一ツノ目的
ト心得マシタ所ガ、御説明ヲ伺ッテ、副產
物ノ銀行ヲ是デ整理サスト云フ目的ガ加
ハッタヤウデアリマス

○町田委員長 ソレハ山田君ハ御承知ナイ
カ知レマセヌガ、午前中カラ大藏大臣ハ其
意味ヲ屢、申サレテ居リマスカラ、只今初
メテ貴方ニ依ッテ其點ヲ御發議ナサルコト
ハ如何カト思ヒマス、午前中ニモ屢、ア
タコトデアリマスカラ、他ノ機會ニ願ッ
タ方ガ宜シイカト思ヒマス——中村君

○中村委員 曩ニ震災手形法案ノ本會ニ繫
屬致シマシタ時分ニ、此議案ニ對スル質問
應答ガ累シマシテ、結局震災手形ノ處理法
案ニ依ッテ財界ガ安定スベキモノデアッタモ
ノガ、二億ト云フ金ヲ出シテ臺灣銀行ノ救
済ヲセナケレバナラヌコトニナッタ、此救

濟ニ關スル勅令案ガ、樞密院ニ於テ議論ヲ
サレテ居リマシタ、其議論ノ結果、茲ニ又
此法案ヲ立テ、國民ニ五億ノ大金ヲ負擔セ
シメナケレバナラヌコトニナッタ、此故ニ
議會及樞密院ニ於ケル言論ハ、其都度々々
鋭敏ナル經濟界ヲ刺戟シマシテ、國民ニ七
億ノ負擔ヲ加ヘマシタル此苦キ經驗ニ鑑ミ
マシテ、成ベク當議場ニ於キマシテハ、經
濟界ヲ刺戟スルヤウナ言論ハ慎マナケレバ
ナラナイト自省致シテ居ルノデアリマス、

此意味ニ於キマシテ、私ハ極メテ簡單ニ他
ノ諸君ノ御聞キニナッテ居ラヌ點ヲ考ヘ
マスガ、モウ大分詳細ニ涉ッテ御質問ノ點
モアリマスノデ、私ハ極メテ端の二、今回
ノ此財界不安ノ原因ヲ成シマシタル第一ノ
震源地ハ、言フマデモナク臺灣銀行デアリ
マス、第二ノ震源地ハ、申スマデモナク十
五銀行デアリマス、一ハ政府ノ特殊機關銀
行デアリマスシ、一ハ皇室其他皇族ノ金融
ノ機關ニナッテ居ル、是等ノ二大銀行ガ破
綻ヲ致シタト云フコトガ、如何ニモ大ナル
衝動ヲ國民ニ與ヘマシテ今日ノ結果ヲ見テ
居ルノデアリマス、故ニ財界ヲ安定スル爲
ニ召集セラレマシタル議會ト致シマシテ
ハ、財界安定ト云フ爲ニハ、ドウシテモ此
二大震源地ヲ完全ニ恢復セシムルト云フコ
トガ前提トナラナケレバナラヌト思フノデ
アリマスガ、政府ニ於テ只今ノ所、只今提

案サレテ居リマスル法案が通過致シマシタナラバ、此二大震源地が完全ニ復活サレルコト、御認ニ相成リマスルカドウカラ一應伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 既ニ今日休業シテ居ル銀行、及び半休業シテ居ル銀行、此二ツガ震源地デアツカラ、是ガ再ビ復活スルト云フコトヲ政府ハ確信ガアルカト云フヤウナコトデアルガ、政府トシテハ、其保證ハ出来マセヌ、震源地デアツカラシテ、之ヲ復活シテヤラナケレバ人心ガ安定セヌトカ、或點ニ於テハサウ云フコトモ言ヘマセウガ、之ヲ復活スルニハ矢張此震源地トナツタ銀行ノ債權者ニ對シテ、支拂ノ出来ナイ所ノモノヲ悉ク國ガ負擔シテヤルトデモ言ハナケレバ、完全ニ復活ハムツカシイデアリマセウ、ソレヨリハ兩方共ニ、當事者ガ——當局者ガ十分ニ努力シテ、先ヅ以テ自ラ活キル工夫ヲシテ、其上ニ今度ノ法律ノ恩惠ニ浴サウトシテ、努力シテ居ルノデアリマスカラ、私ハソレニ任シテ置ク方が適當デアラウト思フ、又彼等ノ努力ニ於テ政府ノ何カ力添ガ要ルヤウナ場合ニハ、私ハ決シテ其勢ヲ厭ハズ、彼等ニ力ヲ添ヘルコトハ無論致ス積リデアリマス

○中村委員 只今大藏大臣ノ御答ヲ得マシテ、稍、不安ヲ感ズルノデアリマス、大藏大臣ノ手許ニ於テ、只今此兩銀行ハ此日

銀補償法案及臺灣ノ金融ニ關スル法律案、是等ノ法案が通過致シタル場合ニ於テ復活シ得ル程度ノ情報ヲ得テ居ルカドウカラ聞キタイノデアリマス

○高橋國務大臣 臺灣銀行ニ於テハ復活シ得ルト云フコトノ情報ヲ得テ居リマス、併シ是ハマダ見込デアリマスカラ、私ガソレニ對シテ保證ハ出来マセヌケレドモ、矢張彼等ノ言ヲ聞イテ復活シ得ルモノト信ジテ居リマス、十五銀行ノコトニ至リマシテハ、未ダ詳細ノコトヲ當局カラ聞キマセヌガ、數日前ニ頭取ガ見エマシテ、復活シ得ル計畫ガアルヤウナ話デアリマス、其後日本銀行ト交渉シテ居ルノデアラウト思ヒマス、其後ノコトハ私マダ聞カヌノデアリマス、尤モ日本銀行ト交渉シテ、何カ其間ニ於テ双方折合ガ付カナイヤウナコトガアツタナラバ、双方カラ私ノ手許ヘ申し出ルヤウニ——私モ其中ニ這入ッテ能ク聞クカラト云フコトヲ話シテ居リマス、其後ノ報告ヲ得ズニ居リマス

○中村委員 臺灣銀行ニ對シマシテ、政府ノ只今マデノ御聲明等ヲ伺ヒマシテ、兎ニモ角ニモ現内閣ニ於テハ對外ノ取引ニ對スル確保ヲ致シテ居ルカラ、此帝國政府ノ威信ノ爲ニ、ドウシテモ臺灣銀行ヲ活カサナケレバナラス、又臺灣島内ニ於ケル統治ノ上カラ申シテモ、ドウシテモ現在此臺灣島民

ノ貸借關係ニ對シテ政府ハドウカシナケレバナラス、此二ツノ上ニ立脚シテ、サウシテ臺灣銀行ニ對スル救済ノ法案ガ出タヤウニ説明サレテ居ルノデアリマス、若モ左様ナ當面ノ問題ニノミハレテ、此案ガ提出サレテ居ルト云フコトデアルナラバ、臺灣統治ノ上カラ考ヘマシテ非常ニ甚ニ危惧ヲ持ツノデアル、ソレハ最近日本ノ政府ガ對外取引ノ上ニ繋ガリマスル保證ヲ致シタル信用、又現在ノ存在スル臺灣島民ノ貸借關係ニ對スル保證、其保證ニ依ル帝國ノ信用ヲ維持スルト云フコトハ分ッテ居リマス

ガ、ソレヨリモ、モト根本的ニ臺灣島民及南清南洋ニ於ケル所ノ臺灣ト最モ密接ナル關係ノアル、殆ド同民族デアリマシテ、三位一體ヲ成シテ居リマス、此人ミガ、臺灣銀行ト云フモノガ、日本帝國ノ金融ニ關スル代表デアルトシテ信用致シテ居ルノデアル、當初臺灣銀行ノ出来マシタ時分ニハ、島民モ對外支那人モ、南洋ノ支那人モ、更ニ此臺灣銀行ヲ信用シナイ、多クハ御承知デアリマセウガ通貨等モ皆埋藏致シテ居タヤウナ有様デアリマス、是ガ銀行ニ預ケルヤウニナリ、又臺灣銀行券ガ通用スルヤウニナリ、臺灣ニ於テモ臺灣銀行ノ蕃票ガ通用スルヤウニナリマシテ、臺灣銀行ト云フモノガ、日本帝國ノ經濟上ノ信用ヲ代表致シテ今日ヲ成シテ居ルノデアリマ

ス、故ニ若モ世間傳フルヤウニ、爲替問題ヲ正金銀行ニ取テシマヒ、或ハ兌換券ハ日本銀行ニ任ス、斯様ニ臺灣銀行ノ手足ヲ取ッテシマッテ、サウシテ別ノ機關デ此臺灣銀行ノ整理ガ行ハレルト云フヤウナコトデアリマシタナラバ、帝國ガ經濟上、土人及南清南洋ニ於ケル人ミニ對シテ扶植シタ所ノ信用ト云フモノハ、根柢カラ壞レル虞ガアルノデアリマスカラ、政府ハ今回ノ此補償法案ヲ出シテ、臺灣銀行ト云フモノヲ完全ニ復活サシテヤルト云フ考ヲ以テ掛ッテ居ルノデアルカ、ドウカト云フコトヲ伺ッテ置キタイ

○高橋國務大臣 臺灣銀行其モノニ付テハ、屢、申ス通り調査會ガアリマシテ、之ニ依ッテ基礎ヲ鞏固ニスル計畫ガ立ッテ居リマス、世間傳フル所ノ臺灣銀行ノ爲替業務ヲ正金銀行ニヤラセルトカ、サウ云フコトハ古い話ガ今日傳ッテ、今其方針ヲ以テ政府ナリ調査會ガ進ンデ居ルト云フヤウナ意味ニ誤解サレテ居ルガ、決シテサウ云フコトハナイ、今ノ臺灣銀行ニ對外ノ爲替ヲヤラセズニ——店ナドモ出サズニ、正金銀行ヲ使ッタ宜カラウト云フヤウナコトハ、是ハ八年前ノ話、ドウ云フモノカ其話ガ此頃新聞ニ出テ、今日臺灣銀行ヲ直ニサウ云フ風ニ變ヘルト云フヤウニ誤解サレテ居ル、是ハ全ク誤解デアリマス、ソレカラ臺灣

銀行其モノ、コトハ是ハ調査會ノ決定ヲ待
チ、而シテ又私ハ調査會ノ決定ヲ待ツバカ
リデハナイ、斯様ナコトガ濟ミマシタ後ニ
ハ、大藏省トシテモ亦大藏省ノ見地ニ依ッ
テ、臺灣銀行ノ整理方法ヲ研究スル積リデ
アリマス

○中村委員 此補償ノ限度ヲ五億ト定メテ
アリマス、是ハザツクバラシニ申セバ、高
橋大藏大臣ノ御考デハ、惡イ銀行ハモウ大
抵倒レテシマッタ、倒レテシマッタモノハ是
ハ起ス必要ハナイ、將來倒レナクテモ宜イ
モノガ、民心ノ不安ノ爲ニ此所ニ取付ヲ受
ケルヤウナコトニナッテ居ルカラ、是ダケ
ヲ助ケテ行クト云フコトガ財政當局ノ責任
デアル、サウシテ見ルト、此所デ五億ノ金
ヲ以テ補償ヲ致シテ預金者ヲ助ケル、斯ウ
云フコトヲ公ニスレバ、民心安定シテ此所
ニ預金者ハ引出シニ來ナイ、由テ以テ財界ハ
安定スル、是ハ言ハミ見セ金デアル、此見
セ金ヲ一ツ出シテ財界ヲ安定ササウト云フ
ダケノ考ヘデアルヤウニモ推測ヲサレルノ
デアリマス、若シ見セ金トシテ實際是ハ損
失ヲスルノデハナイ、財界ガ安定スレバ左
様ナ負擔ヲ國民ニ必シモ課ケルノデハナイ
ガ、兎ニモ角ニモ斯ウ云フ目安デ五億ト云
フモノヲ出シテ安定サセヤウ、斯ウ云フヤ
ウナ考デアルナラバ、寧ろ無限ニ幾ラデモ
之ヲ出スト云フコトニシタ方が、見セ金ト

シテハ、效果ガアリハシナイカト思フ、ソ
レカラサウデナシニ、是ハ見セ金デナイ、
實際ニ五億ト云フモノヲ出シテ補償スルノ
デアル、日銀ハ五億位ノモノハ損ヲスル、
其損失ヲ補償スルノダト云フ御考ヲ以テ之
ヲ出シテ居ルノデアレバ、其五億ニ對スル
算定ノ基礎ハ昨日來承ッテ居リマスケレド
モ、是ハ好イ加減ナ嘘デアリマス、好イ加
減ナコトデアリマス、ホンノ腰ダメデアル、
ホンノ腰ダメトシテモ減多ニ當ラナイ腰ダ
メデアッテ、ホンノ標準ヲ其邊ニ置クト云
フコトニ過ギナイノデアリマシテ、寧ろ五
億ト云フヤウナ標準ヲ置カナイ方が好イヤ
ウナ心持ガスルノデアリマス、是等ニ對シ
マシテ、是ハホンノ見セ金ノ積リデアルカ、
實際アノ損失ヲ來スト云フヤウナ考ヲ以テ、
此五億ト云フモノヲ決定シタノデアルカ、
五億ト云フコトニ決メタノデアリマス、カ、
其點ヲ極ク淡白ニ御答ヲ願ヒタイ

○高橋國務大臣 折角議會ノ協賛ヲ求メテ
五億ノ限度トスル補償案ヲ出スニ至ッテ、之
ヲ見セ金ト仰シタルノハ私ハドウモ宜シク
ナイト思フノデス、若シ是ガ見セ金ナラバ、
議會ノ協賛ヲ經ル必要ハナイノデアリマス、
五億ヲ補償スルト云ウテ法律デ出ス以上
ハ、即チ五億損ガ行ッたら國民ガ之ヲ補償
スルト云フコトヲ承知セナケレバ是ハ出來
ナイ、見セ金トハ違フ、又一方ニ無限ト云
フ、是ハ外國ニモ斯ウ云フ場合デナク、外
ノ場合ニ於テ國ガドウシテモ救済シナケレ
バナラスト云フ時分ニ、目的ヲ明ニシテ其
目的ヲ徹底セシムル爲ニハ、無限ニ國費ヲ
使フト云フコトモ許ス場合モアリマス、ソレ
ハ其國ノ國情ニシテ許シ得ルコトデアリマ
ス、從來ノ我國ノ習慣ト云ヒマセウカ、法
則上ノ習慣、慣例、又國民ノ考カラ云ヒマ
シテモ、無限ニドウモ國ガ負擔ヲスルコト
ノ宜シクナイト云フコトハ、是ハ日本ノ國
民ノ考トシテハ起スコトモ無理カラヌコト
デアリマス、故ニ是ハ無限トスルヨリハ寧
ろ五億ト云フコトデ決メタノデアリマス、
併シ此五億ハ決シテ見セ金デハナイノデア
リマスカラ、左様御答ヲ致シテ置キマス

○中村委員 政府ハ實際五億ノ損失ヲ認メ
マシテ、之ヲ國民ノ負擔ニ歸セナケレバナ
ラスト云フ御考デアレバ、更ニ御尋致シタ
イノハ、政府ニ於キマシテ此五億ト臺灣銀
行ノ二億、是等ニ對シマシテ、全部國民ニ
負擔セシメマシテ、是ハ少クモ金融界ヨリ
生ジタル——今回ノ財界ノ動亂ヨリ生ジタ
ル國民ノ損失トナルベキモノデアリマスカ
ラ、即チ日銀補償ノ責任ノ生ズル遠因ハ何
カト云フト、取モ直サズ金融界ノ動亂ガ之
ヲ來シタ、サウスルト云フト、一億ハ社會
正義ノ上カラ考ヘマシテモ、國民一般ニ負
擔サセル前ニ經濟界——少クモ金融界ニ於

テ、尙ホモウ少シ言葉ヲ制限スレバ、主ト
シテ金融界ニ於テ其負擔ヲスルト云フコト
ニ對スル考慮ガナケレバナラストコト、思フ
ノデアリマス、一般國民ニ對シテ補償ノ責
任ヲ負ハシメルト云フ其前ニ當ッテ、金融
界ノミデ之ヲ負擔スルト云フヤウナ考慮ガ
ナケレバナラスト答デアリマスガ、此點ニ付
テ何カ御考慮デモアルナラバソレヲ承リタ
イ

○高橋國務大臣 結局ニ至ッテ損失トナル
モノガ決リマシテ、之ヲ如何ナル源財カラ補
充シテ行クカト云フコトハ、其時ニ問題ト
ナルノデアリマス、先ヅ金融界ト云フモノ
ニ負擔サセル、此考ハ——私ハ一般ノ金融
界ニ此國ノ損失ヲ幾ラカ負擔サセルト云フ
考ハ今日持ッテ居リマセヌ、併ナガラ銀行
ガ此公債擔保附ノ割引歩合デ金ヲ借りテ來
ル、其利息ト云フモノハ日本銀行ノ利益ニ
ハ入ラナイノデアリマス、實費ヲ支拂ッタ
後ハ、是ハ矢張國ニ納メサセルノデアリマ
スカラ、矢張此部分ハ五億ノ中ニ這入ル、
サウスルト十年ノ間ニ銀行ガ何ボニ依ッテ
借りタ金ニ對シテ利息ヲ拂ヒマスガ、ソレ
ハ實際ノ問題デアリマスカラ、今日ハ分リ
マセヌ、併シ十年ノ間若シ是ガ澤山出ルヤ
ウデアリマシタラ、相當ノ利息ガソコニ溜ッ
テ來ル譯デアリマス、是ハ國ノ收入トナジ、
日本銀行ノ利益ニハシナイノデアリマス、

其意味ニ於テ矢張此法律ノ恩惠ヲ受クル銀行ハ、此利息ニ於テ矢張國費ノ損ノ一部ヲ補テ行クト云フ理當ニナルノデアリマス、普通ナラバハ日本銀行ノ所得トナルノデアリマスケレドモ、是ハ只今御廻シタモノヲ御覽下サレバ分ル等デアル、併ナガラソレニ拘ラズ此騒動ヲ起シタノハ銀行ガ因ダカラ、銀行——一般金融機關ト申スト、中村君ノ御考デハ一般ノ銀行ト云フコトデアリマセウガ、其銀行ニ特ニ是ガ爲ニ課税スルトカト云フヤウナ意味グラウト考ヘマサガ、サウ云フ考ハ私ハ今日持ッテ居ラヌノデアリマス

○中村委員 私ハマダ大藏省カラ貴ヒマシタ書類ナドハ見ナイノデアリマスカラ、只今大藏大臣ノ御答辯ノ中ニ日本銀行ノ利益ハ日本銀行ニ受入シメナイデ、之ヲ其補償トシテ取ッテ置クト云フヤウナ意味ニ承タノデアリマスガ、ソレナラバ、私ハ極メテ満足スルノデアリマス、併ナガラ斯様ナコトヲ想像サレルノデアアルマイカト考ヘルノデアリマスガ、是等ノ點ニ付テモ御考ヲ煩シテ見タイ、只今大藏大臣ノ御言葉デハ、日本銀行ノ利益ト云フモノヲ提供サシテ、其實費タケ日本銀行ニ拂ハスノダサウデアリマスガ、其數字ハマダ見マセヌカラ、數字ハ分ルカ知レマセヌガ、極ク大難把ニ考ヘテ見マシテ、兌換ノ發行——紙幣ノ製造費ヲ

假ニ五厘カ六厘ト見マシテ、日本銀行ノ手數料ヲ一厘ナリ二厘ナリトシテ、其餘リノ一錢七厘ナリ一錢六厘ナリヲ最低利子トシテ利子ヲ見積ラナイデ、此實費タケヲ救済セラル、銀行ニ提供シテ、而シテソレヨリ生ズル所ノ利子全部ヲ銀行ノ收益ト致スナラバ、假ニ八厘ノ實費ヲ日本銀行ノ方ニ收入セシメテ、其他ノ全部ヲ只今救済サレル銀行ノ收入ト致スト云フコトニ假ニ定メマスト云フト、百圓ニ付テ二錢五厘ニ之ヲ廻スト云フコトニ致シマスレバ、一錢七厘ノ利益ヲ得ル、サウスルト云フト、一億圓ニ對シテ約六百二十萬圓ノ茲ニ利益ヲ一年ニ見ルノデアリマス、此計算カラ申シマスト云フト、十年据置キニ此救済サレル銀行ニ之ヲ交附スルト云フコトデアリマスカラ、是タケデモ此一億圓ト云フモノハ、其銀行ノ金ノ運用ニ依ッテノミ、何等左程ノ手腕ヲ用ヒナイデ、單ニ利子ノ運用ニ依ッテノミデモ、茲ニ約一億圓ノ金ガ出テ來ハシナイカト思フノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點ヲ考慮致シマス場合ニ、是ガ十年据置キニ此經濟界ニ泳イデ居ル金ニナルノデアリマスカラ、不換紙幣ノヤウニナッテ融通スルノデアリマスカラ、財界ニ多少、惡影響ヲ來スノデアリマスカラ、此惡影響ヲ來ス影響ト、國民全體ガ之ヲ負擔ヲスルト云フ、其負擔ヲ免レシムル影響ト、今日ノ經濟界ノ

狀況トヲ比較致シマシテ、如何ナル影響ヲ來スカト云フコトニ付キマシテ、御考慮アッタコトデアラウト考ヘマサガ、左様ナコトヲ御考慮アッタコト、致シマスレバ、ソレ等ノ點ニ付テ一應水リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 中村君ノ今ノ御意見ハ大分誤解ガアラレルヤウデアル、モウ少シ只今配付シタ書類ヲ御研究願ヒタイ、私ノ伺タ所デハ、日本銀行ニ實費ヲ拂ッテ、後ハ借リタ銀行ノ方ニヤルヤウニ御考ニナッテ居ル、サウデハナイ、國ノモノニナル(中村啓次郎君「ソレヲヤルヤウニシタラドウカ」ト呼ブ)私ハサウ云フコトハ考ヘナイ、ソレカラ兌換ガ膨脹スルト云フコトハ、先刻モ川崎君ノ御尋ニ對シテ御答ヲシテアリマス、ソレ以上ノコトハ御答スル必要ハナカラウト思フ

○中村委員 御答ガナケレバソレデ宜シイ、サウ云フコトヲ考ヘタコトガアルカドウカト云フコトヲ聞イタタケデアリマスカラ、考ヘタコトガナケレバ、ソレデ宜シイ、尙ホ斯様ナコトヲ考ヘタコトハナイデスカ、私ノ先程申シタノハ、金融機關ニ負擔サント云フコトヲ申シタノデナク、多クハ金融界ノ方面ニ於テ負擔サセルト云フコトヲ申シタノデ、一例ヲ舉ゲテ見マスト、斯様ナコトヲ申スノデアリマス、先ヅ金融界ニ於テ、最も多ク關係ヲ持ッテ居リマス

ノハ手形デアリマス、此手形ニ對シマシテ、是迄ハ單ニ三錢ノ税シカ取ッテ居リマセヌ、之ニ對シテ万分ノ五ノ税ヲ課スルト云フコトデアレバ、私ハ當局デハアリマセヌカラ、ドレダケノ金高ニナルカ能ク分リマセヌケレドモ、恐ラク是ハ二千萬圓位ノモノハ出ルノデアアルマイカ、二千萬圓假ニ出ルト致シマスレバ、臺灣銀行ノ二億圓ト致シマシテ、此二億圓ニ對スル半分ノ利拂ヒ、半分ノ元金ヲ入レルニ足ルノデアリマスカラ、一般國民ニ總テヲ負擔サスト云フコトヨリモ、金融界ニ多少ノ關係ノアル此手形ニ對シテ、融通手形ニ對シテ課税ヲ爲シテ、此國民ノ負擔ヲ分ツト云フヤウナ事カラ、或ハ日本銀行ガ今日他ノ銀行ガ破産シテ居ルト云フヤウナ場合ニ、日本銀行ハ隨分過分ノ配當ヲ致シテ居ル、此過分ノ配當ヲ、幾分之ヲ削ッテ提供サセルト云フヤウナコトハ出來ナイコトカモ知レナイケレドモ、社會正義ノ上ニアッテ宜イデアアルマイカト云フヤウナコトモ考慮サレルノデアリマス、其外左様ナ點ニ付キマシテ、考慮ヲ致サレタコトガアルカナイカト云フ點タケヲ承ッテ置キタイノデアリマス

○高橋國務大臣 考慮ハ澤山致シテ居リマスケレドモ、茲ニ御話スルダケニ私ハ自ら信ズル考ハマダナイノデス

○町田委員長 中村君ノ御質問ハ此邊デ御

止メヲ願ヒマシテ、次ニ増田義一君

○増田委員 同僚ノ他ノ委員カラ私ノ問ハントスル所ヲ大分御質問下サツタノデ、私ハ極メテ簡單ニ未ダ御問ニナラヌ所ヲ二三御尋ネシテ見タイト思フノデアリマス、大藏大臣ハ此補償案ハ「モラトリアム」ノ善後策ト、財界安定ト、此二ツヲ兼ネタモノデアルト云フコトヲ繰返シテ御居デニナル、其財界安定ト云フコトハ最モ此法案ノ重キヲ置ク所デアツテ、而シテ銀行界ハ勿論、實業社會一般ニ此案ノ一日モ速ニ社會ニ法律トナツテ出デンコトヲ期待シテ居ルノデアリマシス、私ト致シマシテモ、此案ガ一刻モ早く成立スルコトヲ財界安定ノ爲ニ熱望シテ居ルノデアリマス、ソコデ財界安定ト云フコトガ大藏大臣ノ御言葉ノ通りデアルナラバ、ドウシテモ私ハ休業中ノ銀行ニ對スル遣方ニ對シテ、何トカ御考慮ヲ煩シナサル餘地ハアリハシナイカト云フコトヲ、念ヲ押シテ尋ネテ見タイノデアリマス、ソレハ此案ガ出マスレバ直ニ五億圓ノ損害デモ國民ガ負擔スルヤウニ心配シテ居ル方ガ多イヤウデアリマスガ、私ハ見方違ヒマス、是ガ眞ニ國民ノ負擔ニナルヤウナ財界ニナツテ來タナラバ大變デス、私ハ寧ロソコ迄行カナイヤウニスル爲メノ法案ダト思ッテ居リマス(ヒヤ〜)ソレヲ無暗ニ此負擔ガ國民ニ行クノダゾ、財界ガ再ビサウ

云フコトニナルノダゾ、是カラ又取付ガアルノダゾト云フ暗市ヲ與ヘルコトニナルノデアリマス、私ハ左様ニ見ナイ、ソコデ今開業シテ居ル銀行ハ補償案モ出タカラ先ツ差支ナイト稍安心スルノデアアル、唯、心配シテ居ルノハ休業中ノ銀行ガ何時開業スルダラウカ、是ガ二ツデモ三ツデモ早く助カレモノガアレバ、休業シテ居ル銀行デサヘモ早く助カレノダカラ、今開業シテ居ル銀行ハ安心ダ、モウ取付ハナイト云フ心理作用ヲ群衆ニ與ヘルコトニナル、問題ハ開業シテ居ル銀行ニ非ズシテ、寧ロ休業シテ居ル銀行ニアリハセヌカ、某ガ某銀行ニ預ケテ居ッテ取レナイデ可哀相ダ、斯ウ云フコトカラ同情的ニ所謂疑心暗鬼ヲ生ジ、風聲鶴唳ガ生ジ易イノデアリマスカラ、私ハ寧ロ此財界安定ヲ眞ニ大藏大臣ガ御心配ナサルナラバ、成ベク休業シテ居ル銀行ヲシテ——到底望ノナイモノハ致方アリマセヌガ、望ノアルモノハ日本銀行ヲシテ特ニ此際便宜ナ方法ヲ與ヘテ貰ヒタイ、ソコデソレニハ休業シテ居ル銀行ニ對シテモ日本銀行ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クル時ニハ、第一條ノ特別融通ヲ爲スコトヲ得ルト云フ特別ヲ開イテ下サルナラバ、必ズ財界ハ非常ナ安定ヲスルデアラウ、併シ大藏大臣ノ許可ヲ得ナケレバ休業銀行ニ對シテハ特別ナ方法ヲヤツテ呉レナイノデスカラ、ソレハ大

藏大臣ノ監督權ノ下デ宜シイ、今度ノ特別融通ノ範圍ノ内容ヲ承リマス、之ニ依レバ復活スル銀行ガアリマス、現ニ今マデ借りテ居ルヨリモ總テノ擔保價格ニ對シ餘計借出サレル、サウシテ今迄ナイ不動產マデモ融通ガ利クノデアリマスカラ、ドウシテモ休業銀行ニモ特別ノ便宜ヲ與ヘテ貰フ必要ガアル、ト云フノハ開業スルニハ準備金ガナケレバ開業ハ出來ナイ、開業シタラバ貸シテヤルゾト云フノデハイケナイ、私ハソコニ一ツノ遣方ガアルノデハアルマイカ、日本銀行ガ十分「バランスシート」ヲ調べテ見テ、是ナラバイケルト思ッたら、休業銀行ニモ望ミノアルモノニハ第一條ノ特別融通ノ恩典ニ浴サセルヤウニスルコトニ付テ、尙ホ深甚ノ御考慮ハ無イカト云フコトヲ確メテ置キタイ

○高橋國務大臣 増田君ノ御心配ノ點モ、私ノ心配シテ居ル點モ其心配ハ同ジデアリマス、唯、手續デアリマスガ、大藏大臣ガ認可ヲ與ヘルノ、ハ實際ドウナルカト云フト、矢張是ハ日本銀行邊リデ調べサセナケレバナラヌ、事實ニ於テ今日ハ日本銀行ノミナラズ、財界ノ人デアツテ矢張何トカシテ、此休業シテ居ル銀行ヲ活カス途ハナイカト、大分努力シテ居ル人モアリマス、私ノ灰ニ聞ク所ニ依ルト、七銀行トカアルサウデアリマス、其中ノ幾ツハ見込ガアルト云

フヤウナ話モ聞キマスシ、又中ニハ之ヲ一ツニ纏メテ、之ヲ基ニシテ一ツノ銀行トシテ廻ラセルト云フヤウナ、債權債務ヲスッカリ新規ノモノニ渡ス、サウ云フコトモ工夫シテ居ラレルヤウデアリマス、唯、店ヲ開イタカラト云ウテモ、前ニ準備ガナケレバ、直グニ取付ニ遭フノデアリマスカラ、ソレデ日本銀行邊リヘ斯様ナモノガ準備ニアル、擔保ニ出シ得ル、斯ウ云フモノガ果シテ擔保ニ取ラレルヤ否ヤト云フコトヲ、往々確メニ來ル銀行モアルヤウデアリマス、今日休業シテ居ル銀行モ成ベク活セタイト云フ私ハ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ之ヲ如何ニシテ活スカト云フコトハ、ドウモ彼等ハ奔走努力ニ俟ツヨリ外ニ、政府ガ之ヲ補償シテ活カシテヤルト云フコトハ、ドウモ無理カト思フノデアリマス

○増田委員 大藏大臣ハ休業銀行ヲドウカシテ活カシテヤリタイト云フ御親切ガアルト云フコトヲ御聲明ナサルダケデモ、大變力ニ思フノデアリマス、私ハ其御言葉ヲ多トシテ感謝致シマス、ソレカラ先程擔保品ノコトノ御説明ガアリ、又今刷ッタ物ヲ拜見致シマシタガ、從來日本銀行デ擔保ニ取ル株券ハ限定シテアリマス、此株券ノ種類範圍ヲモット非常ニ擴張ラレル御考デアアルヤ否ヤ、其事ヲ伺ヒマス

○高橋國務大臣 擴ゲル積リデアリマス

○増田委員 特別融通ヲ爲ス割引歩合ハ國債擔保ノ貸付利率ノ最低利率ト云フコトニナツテ、是ハ大變利子ノ安イ特別恩惠デアリマス、預金ヲ引出サレルト云フヤウナ場合デアリマスカラ、恩惠ニ浴スルコトモ宜イガ、サウ云フ場合ニハ、個人トシテハ實ハ利子ガ高イノデス、困ッテ泣キ付イテ行ク時ニハ、幾ラカ利子ガ高イノガ普通デアール、況ヤ一方ニ擔保品ノ價格ニ對シ地方債ノ如キハ九掛、國債ハ時價ト云フノデアリマスルカラ、隨分特典ガアル、斯ウ云フコトデ私ハ弊ガ起キハシナイカト心配スル、此法案デハ「パニック」ト云フ意味ハナイノデアール、預金ノ支拂準備ニ充ル資金融通デアリマスカラ、サウスルト銀行ニ依ッテハ隨分預金ハ相當ニ引出サレルカラ、融通シテ賞ヒタイト云テ申込ミ、其金ヲ他ノ融通ニ向ケル場合ニ如何ナル方法ニ依ッテ監督サレルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 ソレハ其中ニモアリマス通り、日本銀行ニ委員ガ出來マシテ、サウシテ専門ニ始終取引先ノ銀行ノ景況報告書ヲ毎月一度、或ハ銀行ニ依ッテ月ニ二度位徴スルノデス、サウシテ其銀行ガ如何ナル營業ヲシテ居ルカ、營業振ヲ見、サウシテ整理ヲ出來ルダケ促進サセタイト云フ考ヲ以テ、傍ラ監督スルヤウナ意味モ含シテ居リマス、サウシテ不徳義ナ事ガ出來ナイヤ

ウニ、ソレニ依ッテ行クノデアリマス、其毎月一回若クハ半月ニ一度宛取ル景況報告ニ依ッテ、尙ホ疑ハシイモノハ、進シテ検査ヲスルト云フコトニナツテ居リマスカラシテ、此特別ノ法律ニ依ッテ、預金ヲ取ノ爲メノ準備トシテ借りテ行ク金ガ、預金ヲ拂出シテ居ラズシテ、他ノ營業ノ方面ニ用キラレルヤウナコトハ、發見シ得ル筈デアリマス、左様ナ不徳義ナコトハ先ヅシナカロウ、シテモ發見サレル、隨ッテ銀行ノ營業振ガ斯ウ云フコトニ依ッテ筋道正シキ方ニ指導サレテ行キハセヌカト考ヘテ居リマス、ソレガ即チ私ノ度々申ス副産物トシテ、一般銀行ノ整理ヲ促進スルコトニナルト、斯ウ申上ゲタ意味デアリマス

○増田委員 國債擔保ノ貸付利率ノ最低利率ト云フコトデアリマス、一錢七厘年六歩二厘ニナリマスガ、六分五厘ノ定期預金ヲ返シテ、サウシテ是ト借替ヘタ方ガ銀行ノ得ニナル、サウ云フコトニナリマスガ、サウ云フ場合ニ對シテモ斷ハル譯ニイカナイヤウニ思ヒマスガ、ソレハドウ解釋サレマスカ

○高橋國務大臣 只今ノハ預金ガ六歩五厘、是ガ借ルト六歩二厘、三厘ノ差ガアルカラ、預金ヲ返シテ之ヲ借ル、ソレハサウ云フコトヲ企ラム者ガアルカモ知レマセヌガ、一體銀行ハ預金ノ多キヲ以テ信用ノ厚

イト云フコトヲ世ノ中ニ報告スルヤウナモノデ、預金ノ返付ト云フコトハ、其銀行ノ信用ガ落ルト云フコトヲ半面現スノデアリマスカラ、私ハ今日銀行ノ營業者ガ、自ラ進シテ預金ヲ返シテ、此金ヲ借ルト云フヤウナコトハシナカラウト思フ、併シサウ云フコトヲスル場合ニ於テハ、其預金ガ果シテ引出シニ來テ拂タノカ、此方カラ御斷リ申スト云ッテ拂タノカ、サウ云フコトハ分ルダラウト思フ、サウシテサウ言フモノハ預金ガ減ッテ行ク度ニ、其銀行ノ信用ガ一般ニ減ルノデアリマスカラ、サウ云フコトハ事實ニ於テ行ハレナイコトデナカラウカト思ッテ居リマス

○増田委員 其通りデアレバ結構デスガ、中々金融界ノ利息ヲ勘定シテ居ル者ハサウ善人バカリデアリマセヌカラ、餘程注意シナケレバナリマセヌ、ソレカラ臺灣銀行ハ東京支店ヲ開業スルト、此五億圓ノ恩典ニ浴スル譯デ、一面ニ於テ臺灣デハ二億圓補償サレテ居ル、二重ノ恩典ニ浴スル譯ト解釋シテ差支アリマセヌカ

○高橋國務大臣 恩典ニ浴スルコトハ一般ノ銀行ト同ジデス、開業スレバ……二億圓ト云フモノハ是ハ間接ノ恩典ニナルカモ知レセヌガ、是ハ屢、申ス通り、總督府ノ方デ先以テ斯ウ云フ期間ニ於テ支拂ニ金ガ要ルカラシテ此際支拂ヲセスト云フト、統治

上甚ダ困ルカラト云フヤウナ事デ、是ハ總督府ノ方カラ發意スルダラウト思フ、ソレデスカラ性質ガ違フ、併シ總督府カラ言ウテ來テ、必要ナリトシテ支拂タノカ、間接ニハ其金融機關ノ助ニハナルカモ知レマセヌ、直接ニハ行カナイノデアリマス、ソレダケ性質ガ違ッテ居ルノデアリマス、尙ホ一寸金利子ノコトヲ調べズニ申シマシタガ、今増田君ノ御心配ハ今日デハ先ヅ無イノデ、甲種銀行ノ預金利率ハ五分五厘、乙種ハ六分ダサウデス、ダカラ一錢七厘ハ六分二厘餘ニナリマスカラ、矢張公債擔保デ借リタ利息ノ方ガ預金者ニ拂フ利息ヨリ二厘高イ、今日ノ有様デハ其憂ハナイノデアリマス、併シ他日ドウナルカ知リマセヌガ、今日デハマア乙種ノ預金利子ハ六分デアリマス、當座ハ七厘、特別當座ガ一錢一厘ト云フコトニナリマス

○増田委員 ソレハ裏面デ、矢張六分五厘デ預ッテ居ル銀行ガアルノデアリマス、ソレカラ臺灣銀行ハ社債公債ヲ預金ノ形式ニ取扱ッテ預ッテ居ル、サウシテ之ヲ利用シテ融通資金ト爲シテ居ルヤウデス、隨ッテ臺灣銀行ニ公債社債ヲ預ケテ居ッテ、今度ノ事デ隨分迷惑シテ居ル者ガ多數アルヤウデスガ、是ハ大藏大臣ハ矢張臺灣銀行ガ預金ト同ジ取扱ッテ居ル通りニ、解釋シテソレヲ御認メニナルカドウカ

○高橋國務大臣 臺灣銀行ガサウ云フ事ヲシテ居ルト云フコトモ聞イテ居リマスガ、私ハソレニ對シテ此デ大藏大臣トシテ明言ヲシナイ方ガ却テ宜カラウト思ヒマス

○増田委員 多數ノ質問ナサル方ガアリマスカラ私ハ是デ打切りマス

○町田委員長 橋本委員

○橋本委員 私ハ中橋商工大臣ニ御尋シテ見タイノデアリマス、今回政府ガ御發布ニナリマシタ「モラトリウム」令ハ私ハ銀行或ハ預金者ノミヲ制限サレ、或ハ場合ニ依リマシテハ、地域ニ制限ヲ致シマシテ發布セラレ、モノト思フテ居タノデアリマス、然ルニ業態ニ制限ガナク、又地域ハ内地ハ勿論ノ事、植民地マデ及ンデ居ルヤウデアリマスルガ、是ガ爲ニ一般商工業者ハ誠ニ困難ヲ感ジテ居リマス、此「モラトリウム」令ヲ見マスレバ、預金ハ一日五百圓以上引出シハ出來ナイ、又食料デアルトカ、或ハ給料ノ爲ニハ、引出スコトガ出來ルヤウデアリマスガ、孰レニ致シマシテモ、一日五百圓ト云フ制限ニナッテ居ルヤウデアリマス、是ガ爲ニ一般商工業者ハ、全ク休止シナケレバナラヌヤウナ事ニナッタノデアリマス、但シ預金ヲ持ッテ居ル商工業者ハ別ニ關係ハ無イノデアリマスガ、預金ノ無イ者ハ更ニ引出スコトガ出來ナイノデアリマス、又假令預金ガアリマシテモ、既ニ閉店シタル銀行デアリマスレバ、是モ

引出スコトガ出來ズシテ洵ニ困ッテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ今日ノ日本ノ商工業者ノ大半ハ殆ド休止ノ狀態デアリマス、殆ド今日ハ不景氣ノ頂上ニ達シテ居ルノデアリマス、今回ノ日本銀行ノ特別融資ヲ見マスレバ、銀行或ハ預金ト云フコトハ書イテアリマスガ、商工業者ニハ何等及ンデ居ラナイヤウデアリマス、ソレデ此財界ノ安定ト云フコトヲ目的ト致シマシテ、日本銀行ノ特別融資ヲ出スヤウニシマスレバ、商工業者ヲ何トカシナケレバ日本ノ財界ノ安定ハ決シテ出來ナイト思フノデアリマス、ソレニ對シテ中橋商工大臣ノ御意見ヲ拜聽致シタイノデアリマス

○中橋國務大臣 只今橋本君ノ御質問デアリマスガ、此點ニ付テハ御話ノ通りデアリマス、先日取付ガ始メテ以來、全國ニ亙ッテ相當ナル衝動ヲ與ヘタノデアリマス、各種ノ産業、事業ニ對シテモ、相當ナル動亂ヲ來シタ、動亂トマデモ行カヌトモ、皆餘程困難ヲ感ジテ居タノデアリマス、先日來、先月ノ二十三、四日ヨリ一杯多數ノ職員ヲ出シマシテ、全國ノ主ナル場所ヲ調査致シマシテ、丁度歸リマシテ、大體ノ様子ガ分ルヤウニナリマシタ、先ヅ初二三日、四五日ノ所ハ非常ニ困ッタ、其中ニ「モラトリウム」ガ出マシタノデ餘程安定シタ、先ヅ觀察ノ大要ヲ概括シテ申シマスルト、大

キナル取引、大キナル商業ヲ營ンデ居ル者ニハ餘リ困難ハアリマセヌ、併シ中以下、細カイ工業家ニ於テ餘程困難ヲ感ジテ居ル、中ニハ休業ヲ致シテ居ル、又小取引ニ於テモ、サウ云フヤウナ譯デアリマスガ、併シ物價ニ於テハ大體ニ於テ、今日マデ餘リ變動ガアリマセヌ、米ノ値段ナドニ於キマシテモ、其通りデ餘リ大シタ變動ガアリマセヌ、取引所ハ先日カラズツ休ンデ居ル、一昨日全國ノ主ナル取引所ノ者ガ集リマシテ、開場スルカドウカト云フ相談ヲシテ矢張開場セヌコトニ決メタサウデアリマス、唯、其中デモ昨日ヨリ横濱ノ生絲取引所ハ開キマシタ、是ハ一昨日デアリマシタカ、コナラニ認可ヲ經ニ來マシタカラ、認可致シマシタ、是ハ昨日ヨリ開キマシタ、開イタ結果生絲ハ少シ上ッタ方デアリマス、少シ下ッタモノモアリマスガ、大體ニ於テ相場ハ變動ガアリマセヌ、ソレカラ桑名ノ米穀取引所モ昨日開キマシタ、其結果モ米穀變動ヲ見マセヌ、是デ持合デ十三日迄行クコトデアリマセヌ、先ヅ十五銀行、此銀行ノ關係ガ關西方面デ一番打撃ヲ受ケテ居ルト云フ報告ガアリマス、ソレカラ臺灣銀行、只今ノ所金利ニモ餘リ障ッテ居ナイ、相場ニモ餘リ障ッテ居ラナイヤウデアリマス、愈、此法案ガ通過致シマシタナラバ、今ヨリハ尙ホ安定スルコトデハナイカト思フ、ソ

レデ商工省ニ於キマシテハ、其周圍ノ狀況ヲ注視シテ居ルダケデアリマス、ソレダケノ御答ヲ致シマス

○町田委員長 橋本君ニ御注意ト云フ程ノモノデアリマセヌガ、又御質問ノ範圍ヲ局限スル意味デアリマセヌガ、若シ御質問ハ勅令第九十六號ノ方ヲ主トシテ御尋アルナラバ、只今其方ノ委員會モ出來テ居リマスカラ、此所デハ矢張主トシテ、日本補償法案ヲ主トシテヤリマス、何ダカ私ノ承ル所デハ、御尋ノ所ハ多ク九十六號ニ關係スルヤウデアリマス、是ハ關係ハ致シテ居リマスガ故ニ、強ヒテ御答メ申スノデアリマセヌガ、此二法案ニ對スル御質問ガ澤山アリマスカラ、其邊ハ御考ノ上ニドウソ御質問下サルヤウニ願ヒマス

○橋本委員 諒解致シマシタ、其意味ニ於テヤリマス、今一ツ中橋商工大臣ニ御尋致シタイ、大體ニ於キマシテ、私ガ御尋致シタルコトニ最初ヨリ御同意デアッタノデアリマスガ、既ニ「モラトリウム」ノ期間モ十二日ヲ以テ終ルコトデアリマスガ、預金者及銀行ニ於テハ、斯ウ云フヤウナ立派ナ補償案ガアリマスカラ、餘程是ハ安定ハ致シマセウガ、商工業者ニ對シテハソレガナイノデアリマス、ソレデ私共ハ、願ハクバ損失補償法ノ第一條ニ「商工業ノ支持ノ爲ニ」ト云フ文字ヲ入レテ戴イタナラバ如何デア

テウカト思ヒマス、之ニ對シテ大臣ノ御意
嚮ヲ今一應伺ヒタイト思ヒマス

○中橋國務大臣 只今ノ所ハ其考ヲ持ッテ
居リマセヌ、或ハモウ少シ惡化スルヤウナ場
合ガアレバ、サウ云フコトヲシナケレバナ
ラヌカモ知レマセヌ、只今ハ大抵此預金
者ノ方ノ救済ノ法案ガ通リマスレバ、モウ
暫クデ店モ開クコトデアリマスカラ、多少
商工業ノ方ハ安定ヲスルコト、推測ヲ致シ
テ居リマス

○橋本委員 商工大臣ニ對シテハ之ヲ以テ
終リト致シマス、逓信大臣ニ對シテ御尋ヲ
致シマス、前刻大藏大臣ハ、擔保ノ事ニ對
シテ御話ガアリマシタガ、其擔保トシテ船
舶ヲ「オミット」シテ居ルヤウニ言ハレタノ
デアリマス、私ハ日本ガ若シ大陸ノ真中デ
アッテ、船舶ガ無イ國デアルナラバ兎モ角デ
アルガ、船舶ガナケレバ何モ出來ナイ國デ
アル、此船舶ニ對スル補償、或ハ金融ト云
フコトガ出來ナクッタナラバ、日本ハ困リ
ハセヌカト思フノデアリマス、又幸ニシテ
大藏大臣ハ英國風デアッテ、英吉利ノ話ガ
大分アリマシタガ、英吉利デハ英國銀行ハ
船舶ヲ擔保トシテ貸付ハシナイカ知レマセ
ヌガ、他ニ何トカ云フ銀行ガ在ルト云フコ
トヲ言ハレマシタ、私ハアノ銀行ノ名前ガ
能ク聴取レマセヌデシタガ、英吉利ニハサ
ウ云フヤウナ銀行モアルノデアリマス、日

本ニハ興業銀行ハ貸スヤウナ眞似ハ致シテ
居リマスガ、更ニ貸サヌノデアリマス、今
日商工業者トシテ資本ヲ投下シテ居リマス
ノハ、船舶ガ一番大キイノデアリマス、又
商工業者ノ貨物運搬ニ對シテハ、船舶ナク
シテ如何ニ致シマセウカ、此船舶ニ對シテ、
今度ノ補償法案ガ之ヲ除イテアルト云フコ
トハ如何ニモ遺憾千萬ト私ハ思フノデアリ
マス、逓信大臣ノ御意嚮ヲ拜聴致シタイト
思ヒマス

○望月國務大臣 此問題ニ付キマシテハ、
大藏大臣トモ種々折衝ヲ致シマシテ、前刻
武内君ノ質問ニ對シテ大藏大臣ヨリ御答ガ
アッタ通りノ次第デアリマスカラ、私モ當局
トシテ之ニ對シテハ出來得ルダケノ力ハ盡
シタイト思ッテ居リマスガ、先程高橋大藏大
臣ガ武内君ニ答ヘラレタ通りノ次第デアリ
マスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、尙詳シ
イコトハ私ヨリ大藏大臣ノ方ガ詳シイノデ
ゴザイマスカラ、大藏大臣カラ御聽ニナル
方ガ一番満足致スコト、思ヒマス

○橋本委員 既ニ逓信大臣ニ對シテ御注意
ヲ喚起致シテ置キマシタカラ、是レ以上私
ハ質問致ス必要ハアリマセヌ、謹デ委員長
ノ御注意ニ依ッテ是デ質問ヲ打切りマス

○高木委員 時間モナイ場合デアリマスカ
ラ、極メテ簡單ニ二二ノ御尋ヲ致シタイト
思ヒマス、大藏大臣ハ極メテ樂觀的ノ考ヲ

持タレテ居ルコトハ、古イ間ノ議會ニ於ケ
ル問答ニ依ッテ承知致シテ居ルガ、今回ノ日
本銀行ノ特別融通法、及ビ補償案ハ、其性質
ニ於キ、時代ノ要求トシテ、私共決シテ之
ヲ否ム者デハナイノデアアル、私共ハ二億、
五億ノ、此金額ノミノ損失デ國民ガアルナ
ラバ宜シイノデアリマス、成ベク是レ以上
ニ國民ガ損失ヲ重ネナイヤウニ致シタイト思
フノガ私共ノ質問ノ要點デアリマス、大藏
大臣ハ頻ニ此度ノ貸出ニ付テ、通貨ハ膨脹
シナイト云フコトヲ言ハレテ居ル、是ハ武

内君モ、橋本君モ、其他ノ諸君ヨリモ質問
シテ居リマスガ、之ニ對シテ大藏大臣ハ十
分御答ガナシ、或ハ無イノガ相當デアアル
カモ知レナイ、大藏大臣ハ彼ノ全盛時代ニ
於テ、非常ニ通貨ノ膨脹シタ時代ニ於テ、
私共其縮小ヲ唱ヘタ時分ニ之ニ反對シ、
何等御考慮モナク、當時意思ノ儘ニ我國經
濟界ヲ操縦ナサッタノデアリマス、併シ當時
ハ金貨ガ非常ニダブ付イテ居タ、今日ノ我國
ノ貨幣問題ノ貨幣ノ制度ト云フモノハ、容易ニ
今日正貨ノ輸出禁止ガ解ケナイ位ノ程度ニ
アル、大正六年カラ八年ニ互ノ間ノ通貨ノ
狀態トハ、全ク違ッテ居ルノデアリマス、若
シ日本銀行ノ兌換券ガ、正貨ノ輸出禁止ガ
ナクシテドント兌換セラル、ト云フコト
デアリマシタナラバ、恐クハ今ノ大藏大臣
モ此案ニ付テハ多少ノ御考慮ガアルベキ筈

デアアル、ソレガ無イカラ安心デアルト言ハ
レルカモ知レナイ、併シ現ニ此輸出禁止ガ
アッテモ、三十八弗マデ下ッタ過去ノ經驗ハ
アル、此度ノ補償法案ニ付テ、ドレダケノ
金ガ出ルカ御注意下サッタ、又五十億ト云
フ話ガアッタ、ソレハ假想デアリマセウカ、
假リニ二十億カラノ金ガ一時民間ニ出ル
モノトシテモ、其反應ハ非常ニ甚シイノデ
アリマス、殊ニ民間ノ資金ガ銀行ニ吸收サ
レテ、是ガ一般ノ產業ニ利用サル、時代デ
アルナラバ宜シイノデアリマスガ、丁度今
日ノ時代ハ、獨逸ノ馬克ノ下ル時代ニ、獨逸
國民ガ馬克ヲ持ッテ居ルコトヲ好マズ、唯、
之ヲ物ニ換ヘルト云フ一般ノ形勢ニナタ
爲ニ、益、馬克ハ下落ヲシタト云ウテ、當
時ノコトヲ多勢ノ學者ガ説イテ居ルノデア
リマス、我國ノ馬克ノ下落ニ依ッテ、獨逸
國民ノ特性ハ減耗シタト言ッテ居ル、丁度我
國ノ銀行ニ對スル信用——一流銀行ハソソ
ナコトハナイニ相違ナイガ、地方ノ銀行
ハ、元來其銀行ノ信用ガ如何ニ高クテモ、預
金ヲ取出サルレバ銀行ヲ閉鎖スルト云フ自
然ノ運命ニ遭遇スルコトハ分リ切ッテ居ル、
國民ガ銀行ヲ愛護シ合フト云フ觀念ヲ忘レ
タラ、日本ノ經濟ハ暗ニナルノデアリマ
ス、ソレ故ニ此度ノ財界不安ニ付テ此氣運
ガ横溢シテ居ルノデアリマスカラ、此際日
本銀行ガ極度ノ貸出ヲ爲スト云フコトノ其

結果ハ、勢ヒ銀行外ニ此通貨ヲ蓄ヘルカ、然ラザレバ東京ヘ持テ行キ、或ハ大阪ヘ持テ行シテ、一流銀行ニ託スルト云フ結果ニナル、想フニ此補償法ニ基ク此特別融通法ニ依リマシテ、其結果ハ都會地ニ通貨ハ溢レマセウガ、國ノ僻陬ノ所ニ於テハ通貨ノ缺乏スルト云フコトハ——梗塞スルト云フコトハ自然ノ勢デアル、ソレ故ニ何等カ此法案ニ付テハ、吾々モ深ク考慮シナケレバナラヌ、今一ツ大藏大臣ニ考ヘテ貴ヒタリマス、若モ之ヲ中央銀行ニ吸收スルコトガ遅イケレバ遅イダケ、ソレダケ通貨ハ民間ニ長ク膨脹シテ居ル、先刻兌換制度ノコトヲ申シマシタケレドモ、若シ今日ノ儘ニ、大藏大臣ガ先年考ヘラレタヤウナ樂觀ヲ以テ、貸出ス上ニ於テ何等ノ注意モ盡サナカタナラバ、或ハ三十八弗ニ止マラナイヤウナ爲替ノ下落ガ來ルカモ知レナイ、サウスレバ一方二億五億ノ負擔ヲ國民ガ背負フベキ機會ノ生ズル以前ニ於テ、先ヅ各人ノ持ッテ居ル通貨ト云フモノハ、二割三割ノ下落ヲ來シ、國際價值ト云フモノハ甚シク下落スルノデアリマス、先刻來度々此貸付金ニ付テ、一年ハ長イト云フコトニ付テノ質問ガアリマシタケレドモ、私共モ此法案ヲ否認スルノデハナイ、成ベク此法案ヲ通シタイノデアル、唯、之ヲ善用シタイト云フ

ノデアル、早ク本案ノ施行ヲ禁ジテ貴シテ、弊害ノ成ベク少イコトヲ大藏大臣ニ望ムト云フノガ、吾々ノ質問ノ趣意デアル、或ハ半年ガ短カケレバ、八ヶ月デモ十ヶ月デモ宜イ、二ヶ月デモ短縮スレバ、ソレダケ民間ニ資金ノ横溢スル期間ガ短イ、サウシテ成ベク地方ノ金融ヲ潤澤ニシテ、中央ニ無クトモ——中央ハ日本銀行ニ中心ガアルノデアリマスカラ、貸出スコトハ一時多イノハ已ムヲ得ヌトシテモ、ソレノ回收ニ付テ手段ヲ大藏大臣ガ熱心ニ御努メニナリマサルナラバ、或ハ吾々ノ心配モ杞憂ニ終ルカモ知レナイ、此點ニ付テ大藏大臣ノ誠意アル御聲明ヲ承リタイ次第デアリマス、是ガ第一ノ質問デアリマス

○高橋國務大臣 高木君ノ御質問ハ、此貸出ヲスルガ爲ニ通貨ガ膨脹スル、其通貨膨脹ノ結果ハ爲替相場ニモ及ブ、之ヲ回收スル手段ヲ計レト云フコトデアリマス、私ハ通貨ガダブ付イテ、財界ニ害ヲ來シテモ構ハヌト云フ考ハ前カラ持ッテ居ラヌノデアリマス、而シテ愈、通貨ガダブ付クト云フコトハ、金利ガ先ヅ安クナラナケレバナラヌ、資本ヲ濫費スル其場合ニ於テハ、未ダ日本銀行及政府デハ、殊ニソレガ爲ニ公債ヲ發行スルコトハナイヤウデスガ、中央銀行アタリノ金利ヲ調節スル上ニ於テハ、餘リ金利ガ安クナッテ、金ガ濫用セラレルヤウ

ニナル、或ハ金利ガ安クナッテ爲ニ、其國ニ入ッテ居ル外國ノ金ガ外ニ出テ行クト云フヤウナ場合ニ、財界ノ擾亂ヲ恐レテ、財界ノ調節ヲ維持スルガ爲ニ、中央銀行ナドハ其持ッテ居ル所ノ公債ヲ市場ニ賣出シテ、市場ノ金ヲ吸收スル、或ハ中央銀行ガ持ッテ居ル所ノ手形ヲ市場ニ出シテ、市場ノ金ヲ吸收スルト云フヤウナ働ヲ十分ヤッテ居ルノデアリマス、我國デモ今後ハ中央銀行モ、特ニ政府モ、金融調節ノ爲ニハ餘リニ利息ガ安クナッテ云フ、即チ資本ヲ濫費スルト云フヤウナ弊ヲ生ズル場合ニ於テハ、唯、回收バカリヲヤッテ居ッテハ其目的ヲ達シナイカラ、積極的ニ政府ナリ中央銀行ナリガ、公債或ハ持ッテ居ル所ノ手形ヲ賣出シテ、市中ノ金ヲ引上ゲルト云フ手段ヲ採ル必要ナル時期ニ私ハ達シテ來ルト思ッテ居リマス

○高木委員 大藏大臣ハ會テ吾々ガ、矢張此場所ヲ豫算委員トシテ御等致シタ時分ト幾分御氣持ガ變ッテ居ルヤウニ思フ、ドウゾ單リ公債社債ヲ發行スルバカリデハナク、今少シク御注意ニナッテ、此問題ヲ善クシテ戴キタイ、實ハ御承知ノ通り我國ハ、總テノ材料ヲ外國カラ輸入スル、若シ爲替ガ酷ク下レバ、ソレダケ我國ノ工業上ニ於ケル所ノ影響ハ酷イノデアル、隨テ物價ノ騰貴モ餘儀ナクサレル、海外ニ出シマスル加

工品、即チ日本ノ貿易品ハ、多ク海外ノ材料ニ依ッテ、爲ス所ノ工業デアリマスガ、是ガ一番ノ影響ヲ受ケル、今日スラモ輸出ノ平均ヲ得ナイノニ、一層不況ニ陥ルト云フ結果ニナルノデアリマス、非常ニ其影響ハ恐シイノデアリマスカラ、大藏大臣ノ御考モ、七八年頃ニ私ガ豫算委員トシテ、通貨ノ縮小ヲ唱ヘタ時代ヨリモ幾分進歩ナスッテ居ルヤウニ思ヒマスケレドモ、大分大藏大臣モ御高齡デモアリマスカラ、ドウゾ一ツ此所ハ十分若返ッテ、英斷ヲ以テ、善後ノ策ヲ御採リニナランコトヲ希望致シマス、ソレカラ今一ツ御等致シマスルガ、是ハ大藏大臣トシテ御等スルノデナイ、實ハ總理大臣ニ御尋シタイノデゴザイマスケレドモ、總理大臣ハ御出デガザイマセヌカラ、國務大臣トシテ御等ヲ願ヒマス、若シ大藏大臣ノ御答ガ要領ヲ得ナイ爲ニ、長時間ヲ費シテハ恐入リマスカラ、サウ云フ場合ニハ更ニ時ヲ待ッテ總理大臣ニ御質問ヲ致シタイト思ヒマス、其事ハ先刻武内サンガ極メテ穩健ニ聽カレタ事デアリマスガ、四月二十二日カラ此法案ノ施行ノカラ生ズルマデニ貸出シタ分ニ付テハ、此法案ニ依ッテ處理スルト云フコトガ此附則ニ認メラレテアル、此事ハ非常ニ重大ナル憲法上ノ責任問題デアルト私ハ思フノデアル、思フニ憲法ノ八條及七十條ハ、何ノ爲ニ書カレデ

居ルカ、斯カル場合ニ財政ノ處理ヲスル爲ニ七十條ハ書カレテ居ルノデアリマス、若シ之ヲ其方法ニ依ラズシテ、國務大臣ガ政務ノ局ニ當テ、或ル時間ヲ空過シテ議會ヲ開イテ、國民ニ此責任ヲ轉嫁サレルト云フヤウナコトハ、有體ニ言ヘバ無責任ノ甚シキモノデアアル、憲法上爲スベキ行動ヲセナイノデアリマスカラ、是ハドウシテモ別途ノ方法ヲ以テ、現内閣ガ議會ニ向テ承認ヲ御求メナサラナケレバナラヌ、若シ是ガ通常ノ豫算デアリマスレバ、所謂責任支出ノ問題トナルノデアリマスガ、ソレトハ是ハ事變テ居リマス、憲法ノ精神ニ依レバ、矢張此場合ニハ樞密院ノ諮詢ヲ經ベキモノデアアル、勅令ニ依テヤルヨリ仕様ガナイ、左ナクバ左様ナ方法ヲ採ラズシテ、此法律ニ依テ内閣ガ責任ヲ回避スルガ如キ態度ヲ採ラレテ居ルコトハ、甚ダ私ノ解シ得ナイ所デアアル、大藏大臣ハ國務大臣トシテ之ニ付テ相當ノ御答ガアルナラバ承リタイ、若シ御答ガナクバ、總理ノ御出席ノ際、私ハ承リタイと思ヒマス

○町田委員長 高木君、是ハ總理大臣ノ出席ヲ待テ御尋ニナッテハ如何デス、相當大事ナ事デアリマスカラ、其方ガ宜シクハアリマセヌカ

○高木委員 宜シウゴザイマス

○町田委員長 次ハ井坂君

○井坂委員 私ハ大體諸氏カラ御質問ニナタ事ニ依テ、質問ヲスル事ハ段々ナクナッテ參リマシタ、唯、此機會ニ一點御尋ヲ致シテ置キタイト存ジマス、ソレハ昨日ノ本會議ノ席上ニ於テ、又今日ノ此委員會ノ席上ニ於テ、色ミノ御質問ヲ承リマシタガ、今回ノ財界ノ大動搖ヲ惹起シタル原因ハ、彼ノ若槻内閣ノ當時ニ於ケル緊急處分ヲ、政友會ガ之ヲ樞密院ノ議ニ付スルコトガ甚ダ宜シクナイ、緊急處分ヲ爲スベキモノデナイ、是ハ宜シク議會ヲ開イテ、國民ノ輿論ニ問フベキモノデアルト云フ此議論ガ禍ヲ致シテ、今回ノ財界ノ大動亂ヲ惹起シタルモノナリ、斯様ニ斷定ヲ爲サレタノデアアル、ソレハ昨日ノ議場ニ於テモ、新黨俱樂部ノ小川君、山田君、服部君、又此席上ニ於テモ武内君ナドモ、此所ニ議論ノ出發ヲ致サレテ居ルヤウデアリマス、サウシテ又吾々ハ、今回ノ斯ノ如キ財界ノ大動亂ヲ惹起シタル所以ノモノハ、五十二議會ノ當時ニ於テ、當時ノ大藏大臣ガ震災手形ノ法案ヲ提出セラレタルニ因テ發シ、尙ホ又其當時臺灣銀行ニ付テハ何等……(質問デスカ)ト呼フ者アリ)イヤ質問ノ前提デス、何等此銀行ニ付テ不安ガナイト云フコトヲ、議會ニ於テ御聲明セラレタルニ拘ラズ、議會開會後僅ニ旬日ヲ過ギタル後ニ於テ、彼ノ緊急處分ヲ出サレタ、斯様ナ事ニ原因ヲ發

シテ此財界ノ大動亂ヲ發シタモノデナイカト云フ議論ヲ吾々ハ聞ク、又昨日ノ議場ニ於テ、新黨俱樂部ノ諸君ナリ、政友會ニ關係ノナイ畔田君ノ御議論ノ如キハ、此責任ハ日本銀行若クハ大藏大臣タリシ片岡氏ニ在リト云フヤウナ議論モアタ、併シ私共ハ左様ナ是非ノ議論ハ、吾々ハ勝手ニ致スベキモノデハナイ、是ハ自ラ世ニ定評ノアル事デアルト思ヒマスカラ、成ベク斯様ナ議論ハ私共避ケタイと思フ、唯、私共ハ此法案ノ内容ニ付テハ詳シク承知モ致シテ居リマス、ソレニ付テ申上ゲル事モアリマセヌガ、斯ノ如キ財界ノ動亂ヲ惹起シタル原因ヲ私探究致シマスルト、前ノ内閣ガ善クナイノデハナイカ、何故カト云ヘバ大藏省ニ於テ銀行ノ檢査ト云フコトハ行屆イテ居ナイノデアアル、私ノ體驗ヲ致シマシタル話ヲ申上ゲマスと云フト、私鐵道ヲ經營致シテ居リマスル時分ニ、此鐵道ガ二百數十萬圓ノ鐵道財團ヲ設定ヲ致シマシテ、銀行カラ三十萬圓ノ融通ヲ受ケテアル、然ルニ其銀行ガ吾々ノ鐵道ニ向テ、頻ニ返金ノ請求ヲ致ス、私ハ其何故ナルヲ解シ得ナイ、段々之ヲ聞イテ見ルト云フト、大藏省ノ銀行ノ監督ナルモノハ、一ツノ事業家ニ數十萬圓ノ金ヲ貸スコトハ宜シクナイカラ、大藏省ノ命令ニ依テ返金ヲ請求スルモノデア

ル、斯ウ云フ交渉ヲ實ハ銀行カラ受ケタ、私ハ實ニ其非常識ナルニ驚入ッタ、二百數十萬圓ノ擔保ヲ提供シテ三十萬圓ノ金ヲ借りテアルノニ、大藏省ガ之ニ干渉ヲ致シテ返金ヲ督促セシムルト云フコトハ、何タル非常識ノ事デアアル、斯様ニ私ハ思ッタ、併ナガラ一面ニ於テハ、大藏省ハ斯クマデ致シテ此銀行ヲ監督サル、ト云フコトニ付テハ一般ノ預金者ノ財界ニ對スル完全ヲ保ツ上ニハ、又一ツノ手段デアアル、但シ餘リニ是ハ非常識デアアル、斯様ニ感ジタノデアリマス、隨テ大藏省ノ檢査監督ナルモノハ不相當ナルモノデアルト云フコトヲ、私共ハ信ジテ居タ、殊ニ又昨日武藤代議士ノ御演說ノ中ニモ言ハレタコトデアリマシタガ、特殊銀行等ニ對シテハ專任ノ監理官ヲ派遣セラレテ居ル、斯様ナ方面カラ今回マサカ斯ノ如キ財界ノ大動亂ヲ惹起スベキモノトハ思ウテ居ナカッタ、斯ノ如キ有様デアリマスルガ、私ハ此機會ニ於テ、最モ大藏行政ニ精通セラレタル高橋大藏大臣ヨリ、將來銀行ノ監督ニ付テハ斯ノ如キ事ノナイヤウニ、嚴重ナル監督ヲ施サレル意思ガオアリデアラナラバ、其御意思ヲ此議會ヲ通ジテ國民ノ前ニ御發表下サルナラバ、我國民ハ非常ニ安心ヲシテ、財界ヲ信用スルコトニナラウト思ヒマスルガ、若シソレ此銀行ニ檢査官ヲ置クコトニ付テ豫算ガ嵩上スルト云フコトデアラナラバ、國民ハ斯様ナル徹

底の検査ヲ爲サル検査官ヲ設置セラル、コトニ付テノ豫算ニ付テハ、十分ニ納得シテ之ヲ私ハ承知スルコトデアラウト思ヒマス、之ニ對シテ相當將來ハ過タザル嚴重ナル御検査ヲ施サルベキ御考ヲ有セラル、ヤ如何、此事ヲ御尋ネ致シタイト存ジマス

○高橋國務大臣 大藏當局トシテモ從來ノ大藏省ノ銀行検査ノ機關ガ甚ダ小ナルモノデアッテ、一面ニハ我國ノ銀行ノ數ガ非常ニ多イニモ拘ラズ、検査ノ機關ガ甚ダ小サナモノデアリマシテ、行届カスト云フコトハ認メテ居ルノデアリマスルカラシテ、確カ本年ノ豫算ニハ、幾ラカ其検査官ヲ増員スルノ豫算モ取ラレタヤウニ聞イテ居リマシタ、併シ唯、大藏省ノ検査ノミデ此銀行ノ基礎ヲ鞏固ニシ、營業ヲ堅實ニスルコト云フコトハ、期待スルコトハ出來ナイノデアリマスルカラ、尙ホ進シデハ銀行ノ組織上ニモ改變ヲ要シ、且又計理士ト申シマスカ是ハ多年世ノ中ニ必要ヲ唱ヘラレテ居ルノデアリマスルガ、銀行ノ重役ノ下ニ恰モ隸屬シテ居ルヤウナ今ノ監査役ト云フヤウナモノデハ、ドウモ實效ガ舉ラヌノデアリマス、矢張是ハ計理士ト云フモノガアッテ、公平ナ検査ヲスルト云フコトガ必要ダラウト思フノデス、今日ノ大藏省ノ検査ト云フモノハ、亞米利加邊リノ銀行ノ監理官ノヤウナモノデ、事後ニ於テ事ヲ處スルノデ、

事前ニ防グト云フコトハ、ドウモムツカシイノデアリマス、是ハ矢張計理士ト云フヤウナ者ガアッテ、嚴重ニ半期々々ノ考課狀ヲ證明スル上ニ於テヤルヨリ外ニ、良法ハ無イト考ヘルノデアリマス、サウ云フコトモ必要ダト思フノデアリマス、

○伊坂委員 大臣ノ御説明ハ、サウスルトナンデスカ、計理士モ必要デアル、尙ホ大藏省ニ於テモ銀行検査ハ十分ノ検査ヲ爲サレル、斯ウ云フ御説明ト承ッテ宜シウゴザイマスカ——承知致シマシタ、モウ私ハ是デ致シマセヌ

○櫻内委員 時間ヲ省ク爲ニ極メテ要點ダケヲ御質問致シマスカラシテ、明瞭ニ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、今回ノ財界ノ大動搖ノ事柄ニ付キマシテハ洵ニ空前ノ事デアッテ吾々最も遺憾トスル所デアリマス、是ガ救済ヲ爲シ、是ガ改善ヲ爲スト云フコトニ付テハ、根本的ニ討究ヲシテ、是ガ善後策ヲ立テナケレバナラスコトハ言フ待チマセヌガ、現内閣トシテ極メテ早急ノ間ニ案ヲ御拵ニナツタコトデアルカラシテ、十分其意思ガ徹底スルヤウナ案ガ出來ナカッタト云フコトモ、是ハ御推察申スノデアリマス、ソレ等ノ根本ノ問題ニ付テ御意見ヲ承リマスレバ、或ハ時間ヲ要シマスルガ故ニ、率直ニ此案ニ付テ御質問申上ゲタイト思ヒマス、第一條ニ即チ根本義トシテ定メラレテ

アリマスル所ノ今回ノ補償案ハ、即チ預金支拂ノ準備ニ充ツル爲ニ金融ヲ特別ニシヤウ、之ニ依ッテ財界ノ安定ヲ圖ラウト云フノデアル、サウスレバ此案ニ依ッテ日本銀行ニ貸出ヲセシムルト云フ所ノ範圍ハ、銀行ガ取付ヲ食ッタ其金額ニ對シテ特別ニ便宜ヲ與ヘテ、非常貸出ヲ爲サラウト云フ意味デアラウト考ヘルノデアリマス、例ヘテ申セバ此所ニ五百萬圓ノ預金ヲ持ッテ居ル銀行ガアル、ソレガ一千萬圓取付ヲ受ケタ、即チ其一千萬圓ノ範圍内ニ於テ、本案ニ該當シタル所ノ擔保物件ヲ持ッテ來トラバ貸サウ、隨テ低利ノ所謂國債其他ト同様ナ手續ヲ以テ貸サウト云フヤウニ、私ハ解釋シテ居ルノデアリマス、果シテ私ノ解釋ノ通りデアリマスカ否カヲ一應承リタイ

○高橋國務大臣 此目的ハ只今御話ノ取付ト云フト、一度ニ其銀行ノ信用ヲ疑ッテ、預金者ガ自分ノ必要ナ金ヲ引出スニアラズシテ、不安ノ念カラ取付ケルト云フコトヲ普通取付ト申シマスガ、其場合ハ勿論融通ヲスルノデアリマス、不斷ト雖モ銀行ノ預金ノ支拂ノ爲ニ差支ヲ生ジタ場合ニハ、矢張此融通ヲ與ヘルノデアリマス

○櫻内委員 大體ニ於テ私ノ考ヘテ居ル所ト間違ナイヤウデアリマス、即チ銀行ノ事業資金ニ融通スルニアラズシテ、預金ニ充テル爲ニ使フ所ノ準備金ニ金ヲ貸スト云フ

意味ニ私ハ取ルノデアリマス、サウスルト斯ウ云フ事柄ガ出來テ來ヤシナイカト思フ、此期限ガ満期ニナリマス前ニ、今内地ノ各銀行ガ預金ヲ取扱ッテ居リマス所ノ金利ハ先刻増田君ガ言ハレタ如ク、六厘五厘以上ノ金利ヲ拂ッテ居ルノモアルノデアリマス、隨テ一時自分ノ預金ヲ減ラスト云フコトヲ爲シ得ルノデアリマス、大藏大臣ハ財界ノ事ニ御通ジデアリマスカラ、能ク御承知デアラウト思フノデアリマスガ、大抵ノ取引ノ銀行ニハ極メテ密接ノ事業家ガ預金ヲシテ居ルノデアリマス、例ヘテ申セバ何ニ製糖會社ト云フモノハ、何ニ銀行ニ預金ヲスル、何ニ製造會社ハ何ニ銀行ニ預金ヲスル、斯ウ云フ風ナ形式ニナッテ居ルノデアリマス、所ガソレ等ノ事業家ト云フモノハ、今幾ラノ金利ヲ拂ッテ事業ヲ致シテ居ルカト申セバ、七厘ノ社債ヲ募ッテ、「パ」即チ七厘百圓ノ社債ヲ募ッテ居ルモノデモ、手数料其他ノ費用ヲ入レテモ七厘五厘乃至七厘六厘ニナルノデアリマス、是等ハ最低ノ種類、多クハ八厘以上ノ金ヲ使ッテ居ルノデアリマス、隨テ是等ノ人ミガ一時的ニ持ッテ居ル預金ヲ減ラシテ、銀行ト通謀ト申スト語弊ガアリマスガ、聯絡シテヤルナラバ、今度ノ一錢七厘ト云フ安イ金ガ使ヒ得ルコトニナルノデアリマスガ、斯ノ如キ事柄ハ、ソレハ一例ニ過ギマセヌケレ

ドモ、中々澤山サウ云フ事ガアラウト思ヒマス、ソレ等ニ對シテハ先刻來御話ヲ承レバ、監理官ノヤウナ者ヲ出シテオヤリニナルト云フコトデアリマスケレドモ、臺灣銀行ノ如ク政府ガ絕對權ヲ持テ監理爲サル所デスラ、斯ノ如キ不始末ヲ生ジテ居ル今日、果シテ二、三人ノミガ之ニ關與シテソレノ取締ガ出來ルデアラウカ否ヤ、是ガ私共心配スル所デアリマス、其點ヲ伺ヒタイト思フ

○高橋國務大臣 此特別融通ノ金利ガ安イ爲ニ、高ク預テ居ル預金ヲ返ヘス爲ニ此金ヲ借リルコトガアル、斯ウ云フ意味ナラ是ハ預金ヲ支拂フ爲ニ此金ヲ借リル、預金ヲ拂ハズシテ此安イ金ヲ借りテ營業ノ他ノ方面ニ使フト云フコトハ、是ハ營業ノ狀態ヲ調ベテ行ケバ分ルノデアリマス、一寸私ハ御質問ノ趣旨ガ分ラナカッタ……

○櫻内委員 ソレハ一寸御分リニナラヌコトハ尤デス、此法案ニ依リマス、一箇年ノ、即チ明年ノ四月二十二日ノ最後ノ日マデニ預金ガ減タ、即チ此預金ガ是ダケ取付ケラレタカラシテ貸シテ呉レト云ウテ、擔保ヲ持テ銀行カラ日本銀行ニ來タナラバ貸スト云フコトニナル、所デ一面ニ預金者ト相通ジテ、預金ヲ一時減ラシテ、斯ノ如ク減リマシタト云フ「バランスシート」ヲ持テ行テ金ヲ借出ス、一遍借りテ置キサ

ヘスレバ其次ニ書換々々ト云フコトニナルノデアリマスカラシテ、其所ニ非常ナ便利ヲ得ルコトニナル、日本銀行ニ出ス「バランスシート」ヲ作ル時サヘ預金ヲ減ラシテ置ケバ、即チ日本銀行ハ語弊ガアリマスガ瞞シ得ルト云フコトニナリハセヌカト思ヒマス、私ガ此事ヲ聞クノハ何カト云フト、即チ之ニ依テ事業界ハ或ハ中間景氣ヲ起スデアリマセウ、不自然ナル中間景氣ヲ起スト云フコトハ、他日再び財界ニ大ナル動搖ヲ起ス因ヲ爲スノデハナイカト云フコトヲ心配スルカラ、御尋スルノデアリマス

○高橋國務大臣 是ハ種々先刻モ申ス通り、銀行ニ依リマシテ月ニ二度乃至一回ハ明細書ヲ添ヘタ此報告書ヲ得テ、ソレニ依テ尙ホ營業ノ狀態ニ於テ不審ノ廉ガアレバ、進ンデ検査ヲスルト云フコトニナッテ居リマス、只今ノヤウナ場合ハ多分斯ウナルノデセウ、一旦借りテ居タモノハモウ返サズニ、新ナ預金ガ出來テモ、銀行ノ手許ニ餘格ガ「バランスシート」ノ中ニ現ハレテモ、ソレヲ返サウトハセズシテ、之ヲ長ク何時迄モ借りテ置ク、斯ウ云フ御懸念デセウガ、ソレハ出來ナイコトデアリマス、新ナル預金ガ入ッテ來ルコトモ分ルシ、自分ガ此特別融通ノ資金ヲ得テ置イテ、他ニ之ヲ手形ノ書換ノ爲ニ減ラシテ行ク、返済スル力ガアルニモ拘ラズ、之ヲ依然トシテ借換ヘテ

行クト云フコトハ、此今ノ調ベニ依ッテ容易ニ出來ルコトニナルノデアリマス

○櫻内委員 今ノ問題ハ此根本ノ中樞ニ觸レタ問題デアリマセヌカラシテ、敢テ是レ以上申シマセヌ、最も重要ナル問題トシテ承リタイノハ、現在日本ノ全體ノ銀行デ約百二十億ノ預金ニ對シテ、此預金ヲ銀行ガドウ云フ風ニシテ利用シテ居ルカ、言葉ヲ換ヘテ申セバ、割引手形或ハ荷爲替手形、若クハ不動産ノ貸付、若クハ擔保附手形ノ如キ、此金額ガ——日本銀行ヘ此條件ニ依ッテ持ッテ行キ得ベキ金額ガ凡ソ幾ラアルノデアリマスルカ、之ヲ承テ見タイト思ヒマス

○高橋國務大臣 左様ナ取調ハ未ダ致シテ居リマセヌ

○櫻内委員 洵ニ驚人ク話デアル、吾々ガ統計年鑑ヲ見テモ、凡ソ見當ガ付クノデアリマス、併ナガラサウ云フコトノ御調ガナク、單ニ百億圓ヲ土臺トシテ、五十億圓ヲ取付ケシテアルモノト見テ、之ヲ基礎トシテ、之ニ對シテ一割ノ補償ヲスルト云フヤウナ御考デ御作リニナッタトスレバソレデ宜シイ、ソレ以上ハ御尋致シマセヌ、所デ株券ノ此時價デアリマスルガ、株券ノ時價ハ借りニ參リマススキノ時價デアリマセウカ、或ハ「モラトリウム」ヲ施行スル前ノ時價ヲ標準トシテ「アリマスルカ、ソレヲ一應

伺ヒマス

○高橋國務大臣 是ハ此時價ハ前月ノ平均ト云フコトデ御答出來ラウト思ヒマス、是ハ委員ノ裁量ニ任スノデアリマス

○櫻内委員 前月ノ平均ト云ヒマス、其前ノ月ノ一箇月ノ公定相場ト云フモノガ基礎ニナルグラウト思ヒマスガ、先ヅソレハソレデ宜シイト致シマシテ、擔保品ノ見返ノ擴張ノ程度デアリマス、今日ハ極メテ日本銀行ガ少數ノ見返品ニ融通スルノデアアルガ、本案ニ依ッテノ見返品ノ擴張ノ程度ハ、ドノ程度マデ大體ニ於テ御認ニナルノデアアルカ、是ハ一言ニシテ御答ガムツカシイカモ知レマセヌケレドモ、例ヘテ申セバ公定ノ取引所ニ於テ上場サレテ居ル所ノ株券ハ總テ之ヲ認ムルト云フノデアアルカ、若クハ其中デ選擇ヲサレルト云フノデアアルカ、或ハ株式市場ニ於テ上場サレテ居ラズトモ、其他ノ株券ニ於テモ之ヲ認メルト云フヤウナ御考デアアルカ、其點ヲ一應明ニシテ置キタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 株券類ニ至リマシテハ、必ズ取引所ニ上場サレテ居ルモノト限ル譯ニハ行キマセヌ、地方ニ於キマシテモ比較的堅實ナ丈夫ナ會社ノ株券ニシテ取引所ニ上ラヌモノノ多ナルノデアリマス、是ハ矢張實際ノ問題トシテ委員ガ決メナケレバナラヌト思ヒマス

○櫻内委員 只今ノ大藏大臣ノ御答辯ハ、私ハ極メテ満足致シマシタ、次ニ是ハ大體分ッテ居ルノデアラウト思ヒマスケレドモ、此預金者ガ日本全國ニ何人アルデアラウカ、即チ其預金者ノ中デ大口預金者、小口預金者、其金額ノ率ハドウ云フ所デモ構ヒマセヌケレドモ、大體ニ於テ御分リニナッテ居ルナラバ、一應何ッテ置キタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 後デ調ベテ申上ゲルコトニ致シマス

○櫻内委員 私ハ補償法案ニ對シテハ、大體以上ノ質問ニ於テ止メル積リデアリマスカ、モウ一點何ッテ置キタイト、不動産ノ取扱ニ付キマシテハ、ドウ云フ風ナ評價其他ニ付テ標準ヲ御決メニナルデアルカ、是モ一應何ッテ置キタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 ソレハ今ノ此所ニ書上ゲタノニモアリマスカ、地方ノ農工銀行勸業銀行等ニシテ不斷サウ云フモノヲ取扱ッテ居ル銀行ヲシテ代辨サセルト云フノデアリマス

○櫻内委員 次ニ臺灣ノ問題ニ對シテ二三承ッテ置キタイト思ヒマス、臺灣統治ノ上ニ於テ、臺灣ノ金融ノ爲ニ二億圓ヲ貸出サレル、ソレハ無抵當デアッテ、是ガ損失ハ二億圓マデ認メル、二億圓貸シテ二億圓ノ損ヲ見積ルト云フコトハ、是ハ何人ガ考ヘテ

モ、此事柄ハ不可思議ノ事デアラウト思フノデアリマス、臺灣統治ノ爲ニ臺灣ニ於ケル金融機關ノ機能ヲ完カラシムルト云フコトデアリマスカ、臺灣ニ於ケル所ノ金融機關ノ中樞ハ、申スマデモナク臺灣銀行デアリマス、而シテ新聞ノ傳フル所ニ依リマス、臺灣ノ預金並ニ兌換券、或ハ海外ニ於ケル所ノ臺灣銀行ノ預金、臺灣以外ノ各金融機關ニ對シテノ預金、是等ヲ合計致シマシテモ、全體約二億四千萬圓位ニナルト云フコトガ、新聞ニ傳ヘラレテ居ルノデアリマス、此ノ金額ノ内容ニ付テ御質問申上ゲルト云フコトハ私ハ致シマセヌ、致シマセヌガ、御承知ノ如ク臺灣ノ中樞金融機關タル所ノ臺灣銀行ノ資本金ハ、僅ニ四千五百萬圓、若シ日本ノ商法ノ上カラ申シマスルナラバ、此半額二千二百五十萬圓ノ損失ガ立ッテ場合ニ於テハ、當然解散ヲシナケレバナラヌデアリマス、而シテ此臺灣銀行ノ若シ營業ガ、政府ノ監督ニ依テ完全ニ圓滿ニ行ハレテ居ルト云フノナラバ、今申ス通り二千二百五十萬圓以上ハ、決シテ之ニ對シテ金ヲヤラヌデモ、其銀行ハ成立ッテ行カナケレバナラヌモノト思フノデアリマスカ、然ルニ此二億圓ト云フ巨額ノ資金ヲ、臺灣ノ金融機關ヲシテ其機能ヲ維持セシメ、臺灣銀行ノ海外ニ於ケル支拂ニ充テルコトニナルト云フコトハ、私ハ容易ナラヌ問題

デアルト思フノデアリマス、而シテ其容易ナラザル問題ニ付テノ論議ヲ致スコトハ、穩デアリマセヌカラ申上ゲマセヌ、例ヘバ、兌換券ヲ發行シテ居ルト云フ場合ニハ、ソレニ對シテ相當ノ法定ノ準備金ガナケレバナラヌ、ソレカラ臺灣ノ銀行ガ他カラ預金ヲ受ケテ、其預金ヲ貸付ケテ固定シタ、其固定シタル擔保品ガ茲ニ殘テ居ラナケレバナラヌ、又外國ニ於テ外國人カラ預ッテ居ル預金ト云フモノガ、何處ニ使ハレテ居ルカ知リマセヌガ、全然無擔保ノ貸付バカリデアアルマイト思フノデアリマスカ、隨テソレニ件フ擔保ガナケレバナラヌ、若シ茲ニ二億圓ト云フ金ヲ貸付ケテ、無擔保ノ手形デ貸付ケテ、貸付ケタトスレバ、其二億圓ニ依テ貸付ケテ擔保ヲ取ツモノデアルトカ、或ハ保證ノ準備デアルトカ、斯ウ云フモノガ茲ニ浮イテ來ナケレバナラヌト思フノデアリマスカ、此點ハ如何デアリマセウカ、御質問致シタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 此命令ニ依ッテ融通セシムル場合ニ於テハ、是ハソレガ爲ニ多少臺灣銀行ハ便利ヲ得テ、融通ノ力ヲ營業部ニ廻スト云フコトガ必ズナイトハ申上ゲラレマセヌ

○櫻内委員 サウスルト此二億圓ノ金ヲ臺灣銀行若クハ其他ノモノニ御融通ニナレバ、ソレニ依テ擔保ニ取ッテ居ルモノデアルトカ、保證準備ノモノデアルトカ云アモノハ、臺灣銀行ガ即チ主ナルモノデアリマセウカ、其營業上ニ裨益スルモノガアルト私ハ考ヘルノデアリマス、所デ其擔保品其他ヲ利用シテ臺灣銀行ガ營業スルトスレバ、餘程臺灣銀行ト云フモノハ有利ノ立場ニナルノデアリマスカ、先刻來ノ御話ヲ承ッテ居ルト云フト、大體ニ於テ店ヲ開クデアラウ、斯ウ云フ御話デアリマスケレドモ、若シ萬一臺灣銀行ガ茲ニ開店ヲシナカッタ、斯ウ云フコトハアリマスマイ、是ハドウカ又開店シテ欲シイモノデアリマスカ、茲ニ破産ノ問題ガ起ッテ、サウスルト臺灣内地ニ於ケル預金者ト、日本ノ内地ニ於ケル臺灣銀行ノ預金者ハ、破産スルト其破産ノ前ノ日迄溯ラナケレバナラヌ譯デアリマスカ、若シ一人破産ヲ申請スル者ガアッタスト、向フデ預金ヲシテ居ル者ガ受取ッテモ、ソレハ其日迄又元ヘ返サナケレバナラヌヤウナ狀態ガ起ッテ來ハセヌカト思フノデアリマス、ソレデ内地ニ於テハ開店ヲシテ居ラヌ、即チ支拂ガ出來ヌ、臺灣ノ方ダケハ支拂ガ出來ルト云フ事柄ハ、如何ニ考ヘテモ是ハ私共ハ法律上出來ヌ問題デナイカ知ラヌト思フノデアリマス、又臺灣統治ノ爲ニ金ヲ出スト云フコトニナリマスカ、日本内地ノ財界ノ爲ニモ是ハ金ヲ出スト云フコトガ至當デハナイカノヤウニ思フノデアリマス

ガ、其點ニ對シテ政府ハ此案ガ通過スレバ臺灣銀行ガ開通ナク開店スルコトガ出來ルト云フコトヲ基礎トシテ、御立案ニナツタモノト考ヘテ宜イデアリマセウカ、此點ヲ承テ置キタイ

○高橋國務大臣 此法案ガ通過スレバ臺灣銀行ハ開通ナク開業スルコトガ出來ルト云フコトヲ基礎トシテ立ツカト云フコトノ御尋ネデアリマス、サウ云フ御尋ネデアリマス、ソレハ違テ居ルト謂ハナケレバナリマセヌ、臺灣銀行ハ此法律ガ立チマスレバ、第一番ニ海外ノ支店ノ預金ヲ拂ッテヤルト云フ準備ヲシナケレバナラヌ、此準備ヲスルノニハ所謂海外ノ信用——對外信用ヲ維持スル上ニ準備金ハ此融通カラシテ備フシテヤラナケレバナラヌ、幸ニシテ以前ノ如クニ信用ヲ恢復シテ臺灣銀行ガ依然トシテ海外ノ預金ヲ引出サレズニ居レバ準備タケテ濟ム譯ニナル、實際ノ問題デアリマスルカラシテ、今私ガソレヲ斯ウナルドラウ、ア、ナルドラウト言フテ、數字ヲ擧ゲテ一々御答ヲスルコトハ出來マセヌ

○櫻内委員 ドウモ此臺灣銀行ノ問題ニ付キマシテハ、私共ハ諒解ヲシナイ點ガ多々アリマスガ、時間ヲ要シマスルカラ、質問ハ大體ニ於テ是デ止メマスガ、モウ一ツ一寸承テ置キタイコトガアル、即チ先刻申シマシタ預金ヲ基礎トシテ、預金ノ減ル場合

ニ於テ貸付ヲナサルト云フノデアリマスガ、是ハ四月二十二日ノ現在ヲ基礎トシテ、貸付ノ標準ヲ御定メニナルノデアルカドウカト云フコトガ一點ト、併セテ序ニ承テシマヒマスガ、日本銀行ガ所謂二十二日——二十日以來非常ナ貸出ヲシテ居リマスガ、此貸出ハ所謂非常貸出デアッテ、見返品擔保其他ニ對シテ、從來ノ規定ニ無イモノヲモ取ッテ居ルト云フヤウニ考ヘテ宜シイノデアリマスガ、其點ヲ承リタイ

○高橋國務大臣 日本銀行ハ中央銀行トシテ、從來ト雖モ非常ナ場合ニ於テハ、條規ニ依ラザル貸付ヲ爲シテ救済ヲスルト云フコトハ、常ニア、云フ場合ニ於テヤッテ居ル、併ナガラ其ヤル事ガ自分ニ損失ノ立タヌ範圍ニ於テヤッテ居ルノデアリマスルカラシテ、今度ノトハマルデ違フノデアリマス、ソレカラ二十二日ニ法律ガ遡ルト云フコトデアリマセウ、是ハ遡ルト云フコトハ、其時出シタモノガ此法律ノ出來タ後ノ性質ト同ジモノデアルカラシテ、ソレヲ同ジモノト認ムルコトニナル、非常ナ場合ニ出シタモノデアルカラ……

○町田委員長 宜シウゴザイマス
○櫻内委員 宜シウゴザイマス
○町田委員長 太田信次郎君
○太田委員 私ハ此問題ヲ實ハ總理大臣ニ御質問ヲ致シタイト思ッテ居リマスケレド

モ、何セ、議事ノ進行ノ都合ニ依リマシテ、國務大臣トシテ、且ツ大藏大臣トシテ、又政友會トシテモ前總裁トシテ最モ威望アル所ノ高橋大藏大臣ニ、國務大臣トシテノ御答ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレハ先刻來日本銀行特別融通及損失補償法ニ付テ、段々質問應答ガ繰返サレマシタ事柄ニ依ッテ、全ク四月二十一日以前ニ休業ヲシテ居ル所ノ銀行ハ——此銀行ノ預金者ハ之ニ依ッテ何等ノ恩惠ニ浴シ、關係ヲ持ツコトガ出來ナイ、唯、茲ニ一ツノ便法トシテハ、幸ニシテ其休業銀行自體ガ自力ヲ以テ整理ヲシテ開業ヲ爲シタ後ニ、永續ノ見込アリトシタルモノガ、再ビ預金ノ支拂ニ窮シタル場合ニハ、ソレハ此法案ニ依ッテ恩惠ヲ受ケル、先ツ斯様ニナツテ居ル、其他現在ノ休業銀行ニ付テノ救済方法トシテハ、未ダ何等御腹案ガ無イト云フコトヲ先刻伺ヒマシタノデアリマス、成程此法案ノ立前カラ行キマシテ、左様ナ解釋ニ結論ハ到達スノデアリマセウガ、私ハ姑ク此經濟問題ヲ離レテ、サウシテ人道問題ノ上カラ、此現在休業銀行ニ預金シテ居ル爲ニ損失ヲ蒙ッテ、今ヤ生活ノ不安ニ陷ッテ居ルト云フヤウナ者ノ、其數ト云フモノハ頗ル多イノデアリマス、先ツ明確ナル數字ヲ明ニ致スコトハ出來マセヌガ、推算スルニ此東京渡邊銀行閉店以來今日迄ニ、休業銀行ハ臺灣銀

行共ニ二十八行デアリマス、臺灣銀行ハ幸ニシテ今度ノ此法案ニ依ッテ先ツ方法ガ立ツモノトシテ、残り二十七行、此預金ノ總額ト云フモノハ七億六千九百萬圓アル、是等ノ銀行ニ預金シテ居ル者ノ其數ハ、恐ラク私ハ七十万人以上ニ達スルモノデアルト思ヒマス、今近江銀行及十五銀行ノ其數ヲ明カニ致シマセヌガ、必ズソレ以上アルモノダト思フ、其七十万人ノ預金ヲシテ居ル人達、其預金關係者ノ家族、其他ソレニ關係ヲ持ッテ居ル人間ト云フモノハ、少クモ三百万人以上ノ人ガアルト云フコトハ明カアル、此三百万人以上ノ人ガ此銀行ノ救済ガ出來ナイ、此休業銀行ノ開店ヲシテ預金ノ拂戻ヲ受ケルコトガ出來ナイト云フ場合ニナリマシタナラバ、是等ノ人達ノ其心理狀態ハ如何ナモノデアリマセウカ、生活上ニ非常ナル恐怖ヲ——非常ナル人心ノ惡化ヲ來スモノデアラウト思フ、然ルニ今マデ餘リ騒動ガ無カタト云フコトハ、要スルニ政府カラ何等カノ方法ヲ以テ救済ニアツカルドラウト云フヤウナ多少ノ豫感ヲ以テ安心ヲシテ居タ人モアリマセウガ、今日愈々銀行當事者ガ、各自自力ヲ以テ開業スル程度ニ復歸シナイ限リハ、此恩惠ニ與ラナイモノト云フコトガ確立致シマシタナラバドウデアルカ、若シ然リト致シマスレバ、元來自力ヲ以テ——自分ノ力ヲ以テ整理開

業ノ準備ノ出來ルモノデアレバ、決シテ休業ハ致サヌノデアリマス、自分ガ健康體デアッテ、自分ガ健全ニ獨リ歩キノ出來ルモノナラバ休業ハシナイ、病體デアルガ爲ニ此缺陷ヲ來シタモノデアアル、一面ニハ今後起ルベキ病氣ノ場合ニハ、此日銀補償法案ヲ以テ救助シテヤル、藥モヤル、一遍健康ニ復サナケレバ其恩惠ニ與カラスト云フコトハ、頗ル不條理ナモノデアルト思フノデアリマス、其結果トシテハ民衆ノ心理ニ如何ナル影響ヲ及ボスデアリマセウカ、是ハ由々シキ人道問題トシテ、經濟問題ヲ離レテ、若シ地方ニ多少ノ災害ガアルトシテモ、國家ハ之ヲ救済スルノデアアル、或ハ免稅ヲ行ヒ、或ハ各種ノ方法ヲ以テ之ガ救助ニ當ル事柄デアアル、然ルニ此主要ナ銀行ハ先以テ多ク中小商工業者ニ融通ヲ與ヘテ居ル、ソレカラ又一ツ頗ル少額ノ預金ヲ多數吸收シテ居ル、故ニ中産階級ノ商工業者若クハ小預金者ノ其關係シテ居ル範圍ト云フモノハ、頗ル廣大ナルモノデアラウト私ハ思フ、其關係ヲシテ居ル者モ、要スルニ銀行ガ開ケレバ此支拂ヲ受ケルコトガ出來ル、此手形ノ割引モ完済ヲスルコトガ出來ルト云フコトノ爲ニ、今日僅ニ平穩ヲ保テ居ルノデアアルガ、是ガ獨立自營ノ上デナケレバ此救済ニ與カルコトガ出來ナイト云フコトニナリマスナラバ、頗ル大ナル不安

ト恐慌ヲ起スコトハ、私共ハ人道上甚ダ面白クナイコトデアルト思フ、現在ノ此内閣モ、要スルニ前内閣モ、兎モ角モ國民ノ此心理狀態ト云フモノニ對シテハ、國民ノ思想ヲ善導スルト云フコトニ付テハ、最モ努メナケレバナラヌコト、思フ、故ニ經濟上ノ問題ノコトハ姑ク之ヲ後程ニ伺フトシテ、先ヅ第一點トシテ只今マデノ御答辯ノヤウニ、此法案ニ於テハ事實開業ノ後ニ非ザレバ救済ノ方法ナキモノトスレバ、他ニ如何ナル方法ヲ以テ、此多數ノ預金者並ニ預金關係者ニ安定ヲ與ヘルカト云フコトガ、先ヅ以テ此經濟界ヲ安定ニ導ク所ノ、最モ急務ナルモノデアラウト信ズルノデアリマス、此點ニ對シテ的確ニ如何ナル方法ヲ御考慮ニナッテ之ヲ御救済ナサルカト云フコトノ御考ガ、何等カ手段ガオアリニナルデアラウト私ハ思フ、全ク先刻來ノ御話ノ如ク措イテ顧ズト云フコトニナリマシタナラバ、甚ダ不平等、不平均ナル扱ヒヲ以テ、此所ニ大ナル差別問題ガ起ルト思フノデアリマス、此點ニ付テ先ヅ第一ニ御答辯ヲ煩シタイ

○高橋國務大臣 現ニ休業シテ居ル銀行ノ預金者ニ對シテハ、洵ニ情ニ於テハ氣ノ毒ニ堪ヘヌ、併シ現在店ヲ開イテ居ル銀行ノ預金者、今日店ヲ開デテ居ル銀行ノ預金者トノ區別アルコトハ、屢、此處ニ説明ヲ致

シタノデアリマスルカラ、既ニ御承知ト考ヘル、又何等顧ミストカ云フサウ云フ不深切ナ考ハ、毛頭當局ハ持ッテ居ラヌノデアリマス、從來ト雖モ隨分此銀行ノ破産ヲ生ジタ實例ハアルノデアリマシテ、一行ニ付テ何萬人ト云フ預金者ガ難儀ヲシタト云フコトハ澤山實例ガアルノデアリマス、其場合ニ於テ、或ハ預金者ト協調シ、或ハ他ニ重役ガ己ノ私財ヲ出ストカ、他ニ後援者ガアルトカ云ウテ開店ヲスルコトノ出來タモノモアリマス、或ハ遂ニ財産ヲ皆處分シテ、預金者ノミデナク、他ノ債權者ニモ之ヲ平等ニ分配スルト云フコトニ終ッテ例モアルノデアリマス、當局ト致シマシテハ相談ヲサレテ、之ヲ知ラヌト云フテ斷ルノデハアリマセヌ、併ナガラ是等ニ對シテ、特ニ國費ヲ以テドウスル、助ケルト云フ考ハ今日ナイ、併ナガラ議會ノ協賛ヲ經ルニ及バズ國費ヲ費スニ及バズシテ、大藏大臣トシテ出來得ルダゲノ世話ハ致ス積リデアリマス

○太田委員 其點ガ要スルニ大藏ノ的確ナル御答辯ヲ得タイト思フ所デアリマス、ソレハ今迄ノ銀行ノ支拂停止ノ休業等ノ場合ハ多々アリマス、併シソレハ今回ノ此財界ノ大動亂ニ關係ヲ持ッテ已ムヲ得ズ休業ニ立至ッタモノトハ、自ラ性質ヲ異ニシテ居ル、成程銀行當事者ガ其事業ノ方針ヲ誤リ、若ハ種々ナル事情ノ爲ニ支拂ヲ停止シタル場

合モアリマセウ、又天災事變ノ場合ニ非常ナル損害ヲシテ休業シタル場合モアリマス、サウ云フ場合ニ起ッタモノト、今回ノ此銀行ノ休業ニ依ッテ困難ヲスル預金者トハ、全ク性質ヲ異ニシテ居ルト思フ、故ニ總テノ銀行ノ預金者ノ救済トマデハ私共ハ考ヘテ居リマセヌガ、兎ニ角此東京渡邊銀行ノ三月十五日ニ開店ノ已ムヲ得ザルニ至ッタ以來ニ生ジタル銀行ノ休業ト云フモノハ、全ク一ノ財界ノ變態心理ノ爲ニ起ッタ出來事デアリマス、今茲ニ審議シテ居ラレル所ノ此日本銀行ノ特別融通及損失補償法案ニシテカラガ、私ハサウデアラウト思フ、此法案ヲ審議スルニ當ッテ、ソレハ此法案ヲ微ニ入り細ニ涉ッテ質問應答ノ結果、或ハ此法案ノ效力ヲ寧ロ増大セシムルコトガ少イデアラウト思フ、此震災手形處理法案ノ當時ニ於テモ、矢張同様デアッタラウト私ハ思フ、要スルニ此財界ニ大波瀾ヲ起シタ場合ニ、先刻來ノ質問應答ノ様子ヲ見マシテモ、五億圓ヲ以テ安定セシムルト云フコトハ、此銀行ノ信用ヲ増大スルト云フコトニハ歸着スルガ、必シモ百億ノ預金ガ五億圓ヲ以テ十分デアアル、完済セラル、ト云フコトニ付テハ如何ナモノデアアラウカト私共ハ思フ、ケレドモ其所ニ此問題ハ歸著スル、要スルニ之ヲ以テ財界ノ安定ヲ圖ルト云フ趣旨デアレバ、私ハ此案ヲ成ベク通過

サセタ方が宜カラウト思フ、ソレト同様ニ此震災手形處理法案ノ當時ニ於テ、若シ是ガ幸ニシテ經濟界ノ上ニ機微ニ觸レテ居ル所ノ事情ヲ了承シテ居ル政治家ガ、此法案ノ通過ニ努力シタナラバ、或ハ斯ノ如キ財界ノ狂瀾怒濤ヲ捲起スヤウナコトハ無カッタカモ知レナイ、ソレガ、不幸ニシテ——不幸ニシテ其政治家ノ執ルベキ態度、私ハ何人トハ言ハヌ、何人ノ責任トハ言ハナイケレドモ、國家ノ爲ニ甚ダ悲ムベキ狀態ヲ來シタト云フコトノ爲ニ、此渡邊銀行以外ノ二十八銀行ト云フモノガ卷添ヲ喰ツタ、其中ニハ之ヲ縦斷的ニ見タラ或ハ色ニナ銀行モアリマセウケレドモ、私ハソレヲ一々茲ニ舉ゲルコトハ、銀行ヲ整理スル上ニ於テ申上デマセヌガ、之ヲ横斷的ニ平均シテ見レバ、此財界ノ變動ノ犧牲トナッタト云フコトハ明カナ話デアリマス、之ヲシモ普通ノ場合ニ銀行ガ閉店ヲシタモノト同一ニ看做スト云フコトハ、吾々トシテハ忍ビナイ話デアル、又恐ラク何人ト雖モ同情ニ値スルモノデアラウト思フ、サスレバ之ニ對シテ何等カノ方法ヲ的確ニ與ヘナケレバナナイ、必シモ私ハ國費ヲ以テ之ヲ救済シロトサウ斷定的ニハ申シマセヌ、餘リ國費ヲ多ク用キテ銀行ヲ救済スルト云フコトハ、決シテ適當トハ思ハナイ、併ナガラ之ヲ彼等ノ自立ニ待テ初メテ救済ヲスルト云フ

コトデハ不親切デアツテ、頗ル遺憾ナコトデアル、之ニ多少ノ援助ヲ與ヘテソレニ方法ヲ提供シタルコトニ依ツテ、初メテ援助ニナルノデアル、若シ之ヲ放任シテ置キマシタナラバ、要スルニ應ルベキ病人モ投藥其宜シキヲ得ズ、投藥其時機ヲ失スルナラバ死ニ至ラスト同ジ事ニナルト思フ、故ニ大藏大臣ニ向ツテ、私ハ其方法ニ付テ何等カノ御考慮ヲ願ヒタイ、斯様ニ私ハ思フノデアリマス、併ナガラ今御考ガ其所ニ及バナイトスレバ、私ハ此場合ニ云々、斯クノ條件ヲ附シテ此法律案ニスルト云フコトニ至ルカ否ヤト云フコトハ私共ハ問ハナイ、ケレドモ、ソレヲ措イテ顧ミナイデ居ルト云フコトデアレバ、此法案ニ對シテ吾々ハ大ニ考慮シナケレバナラヌ、ソナラバ此銀行ヲ救済スルト云フコトハ、非常ナ高デアツテ、非常ナ國費ヲ要スル問題デアルカト云フト、私共ハ決シテサウハ見テ居リマセヌ、居リマセヌカラ茲ニ私ノ概略ナル考ヲ申上デテ見タイト思フ、ソレハ現在ノ渡邊銀行以下臺灣銀行ヲ除イタ銀行ノ預金總計ハ七億六千九百三十八萬一千圓ニ相成ツテ居リマス、其外ニ借入金額ガ約一億一千八百二十六萬九千圓ト見込シデ、總額八億八千七百六十五萬圓デアル、是ダケノ負擔ノ償還ノ方法サヘ付ケバ、此銀行ハ開業ガ出來得ルノデアル、併ナガラ之ヲ永續

シテ開業サセルニハ、運轉資金又之ニ對スル信用ヲ増大セシメナケレバナラヌ、是ハ先ヅ姑ク措イテモ、預金者ニ對スル支拂ト云フコトニ對シテハ、方法ガ立タナケレバナラヌ、其方法ハドウスルカト言ヘバ、此八億萬圓ニ對シテ又更ニ拂込シデ居ル株金ヲ加ヘレバ、九億九千六十三萬八千圓ト相成リマス、此內固定資金トナツテ居ルモノガ約九千二百九十九萬圓是等ノモノモ日本銀行カラ——幸ニシテ開業シテ、今度ノ補償法案ニ這入ッテ借リラレルト云フコトデアレバ、見返品擔保ノ價格ガ増大サレルカラ宜イケレドモ、現在ノ休業狀態ニ居レバ、之ニ這入ッテ此恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイト云フ缺點ガ生ジテ來ル、ソナラ預金ガ幾ラアルカト言ヘバ、預金ノ額カラ致シマシテ、御互ニ借換相殺ヲ致シテ居ルモノガ私共ハ一割五分ハアルト思フ、其一割五分ヲ相殺シ、サウシテ貸出ノ方カラ之ヲ相當ニ控除ヲ致シマシテモ、回收スベキモノハ相當ノ額ニ達スルト思フ、餘リ數字ノ詳シイコトヲ申上ゲルコトハ、此財界安定ノ上ニ却テ好キ影響ヲ與ヘナイト思ヒマスカラ、數字ノコトハ此處デ姑ク躊躇ヲ致シテ置キマス、要スルニ此不良ナル貸出ニ對スル損害ト致シマシテハ、重役ノ財産ノ提供モアリマセウシ、或ハ銀行ノ未拂込ノ株金ヲ拂込マセル方法モアリマセウシ、或ハ又

財産ノ處分其他震災手形處理法ニ依ツテ救済セラル、モノモアリマセウカラ、ソレ等ノモノヲ相殺シテ、差引殘テ不足ヲ生ズルモノハ、必ズ私ハ僅少ノモノト思フ、併ナガラソレノ整理ヲスル機關ト云フモノハ茲ニ日本銀行ヲシテ救済セシムルカ、何事カ茲ニ特殊ノ方法ヲ以テ之ニ援助ヲ與ヘナケレバナラヌト云フコトハ明カナコトデアル、若シ其援助ヲ怠ツテ、サウシテ貴様一人デ起キテ來イト云フコトデアレバ、是ハ不平等ナ取扱デ、是等ノ銀行ヲ救済シテ、其預金者ヲ顧ミナイト云フ非難ハアルト思フ(拍手)而シテ此預金者ヲ救済スルト云フコトハ、單リ預金者ヲ救済スルニ非ズシテ、是ガ爲ニ我國ノ今日ノ經濟界ノ中樞タル所ノ商工業、中産階級ヲ救済スルコトニ對シテ、是亦偉大ナルモノデアアル、若シ此銀行ノ救済ガ一日息レバ、一日ダケ國家ノ損失ト云フモノハ非常ナモノデアアル、此點ニ思及ビマシタナラバ、此銀行ノ救済ト云フモノハ、單ニ相談ヲ掛ケラレタラバ相談ヲシテ見ヤウ位ナ簡單ナ御取扱デハ、私ハ當局トシテ甚ダ不深切デアルト思フ、ソナモノデハアリマセヌ、殊ニ此預金者ノ困憊シテ居ル、此預金者ノ困難ヲシ心配ヲシテ、恐怖ニ襲ハレテ居ルコトハ非常ナモノデアアル、恐ラクハ人心ノ惡化ト云フコトハ生活ノ不安定程惡化ヲ來スモノハナイ、此四十

万ノ預金者、之ニ關係スル數百萬人ノ生活ノ不安ハ、要スルニ財界ノ不安ニ襲ハレテ居ルト云フコトヲ事實上御覽ニナリマシタナラバ、左様ニ輕々ニ御考ニナルベキ問題デナイカラ、之ニ對シテ、然ラバ吾々ハ日本銀行ヲシテ、斯ウ云フ方法ヲ取り、之ヲドウ云フ風ニ調査スル、而シテ斯々ノ方法ヲ以テ之ヲ善導シテ、サウシテ之ヲ開業セシムベキ御考ガアルト云フコトノ御答辯ヲ私ハ得タイ、私ハ政黨派ヲ超越シテ、一般ノ預金者ノ困難ヲ察スルノ餘リニ、此意味ヲ以テ御腹藏ナイ極メテ率直ナル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 既ニ此事ニ付テハ十分ニ私ノ考ヲ述ベテアル、先以テ自分ガ活キヤウトシテ來ナイデ、相談ニモ來ナイ者ヲ、此方カラ大藏大臣トシテ、オ前助カル氣ガナイノカ、ドウスルノダト尋ネル譯ニハ行カナイ、又私ハ實際知リマセヌケレドモ、實際ハ重役等ハ色々相談ヲシテ考ヘテ居ル、又銀行ノ支拂不能ニナッタト云フコトノ原因ニ付テハ、是マデ人カラ預金ヲ預テ、サウシテソレヲ或ハ重役關係ノ事業ニ用キタトカ云フヤウナコトガ多イヤウデアリマス、又貴方ノ言ハレル援助ト云フノハ、誰ガ援助スル、援助ト云フモノハ、損失ノ無イ範圍ニ於テハ誰モ援助シマセヌ、其損失ヲ負擔シナケレバナラヌ援助ハ何人ガシマ

セウカ、中央銀行ト仰セラレタノデアリマスカ、若シ中央銀行ガサウ云フ譯デ、如何ニモ人情忍ビヌ、思想ノ上ニ斯ウ云フコトガ起ルカラト言フテ、日本銀行ノ損失ヲ厭ハズ、左様ナモノニ援助シタ其結果ハ、或ハ日本銀行ガサウ云フ病ヲ脊負フヤウニナッタドウナリマス、日本銀行ト雖モ、己ノ立場ヲ始終護テ行カナケレバナラヌノデアリマス、強テ大藏大臣ガ命令シテ、斯ウシロ、ア、シロト云フコトハ、言ヘナイノデアル、矢張日本銀行ハ日本銀行ニソレ相當ノ機關ガアツテ、其立場ヲ維持シテ呉レテ、假令大藏大臣ノ言フコト、雖モ自分ノ立場責任ニ於テ、是ハ言フコトハ聽ケヌト云フコトハ、是ハ頼母シク私ハ思フ、何デモ、彼デモ大藏大臣ノ言フコトヲ聽クヤウナ者ガ、サウ云フ大事ナ機關ヲ預テ居タナラバ、其大事ナ機關其物が大ナル病ヲ受ケル憂ヒガ無イトモ言ハレナイ、ソレ故ニ貴方ノ言ハレル援助ト云フコトハ、損失ノ無イ援助ナラバ、ソレハ聞エテ居ルガ、損失ヲ負擔スル援助ト云フコトハ、誰ニ求ムルノデアルカ、度々言フ通り私ハ國ノ損失ヲ覺悟シテサウ云フコトニ援助スルト云フコトハ私ハ考フ持テ居ラヌ

○太田委員 大變私ノ御質問ノ趣旨トハ相違シテ居ル、大體今日提案サレタ日本銀行特別融通及損失補償法案ト云フモノハ、日

本銀行ヲシテ損失シタル場合ニ、國家ガ其損失ヲ補償シテヤル、サウスルト今假ニ先刻ノ御言葉ノ如キモノトスレバ、其支拂ヲ中止シタル所ノ休業銀行ガ自衛ヲ以テ——自力ヲ以テ他力ヲ借りナイデ開業ヲシテ、サウシテ後ニ損ヲシタ場合ニハ、其支拂ノ損失ハ日本銀行ガ補償シテヤル、斯ウ云フコトニナル、同じ人間デアアルケレドモ、オ前ハ病ガアツテ癒ラナイデ居ル者デアアルカラ、一遍癒テ養生シタラ助ケテヤル、是ハ平等デハナイ、等シク日本國民デアツテ、臺灣ニ居ル國民ハ臺灣ノ金融機關デアアル臺灣銀行ノ救済ニ依ツテ、是ガ救済ヲセラル、而モ此損失補償法案ノ損害ハ誰ガ負擔スル、是ハ恐ラク政友會ガ負擔スルト云フノデモナケレバ、大藏大臣ガ負擔スル譯デモナイ、其結果ハ國民ガ負擔スルノデアル、其同じ負擔スル所ノ國民ガ、一ハ救済ニ預カリ、一ハ救済ニ預カル方法ガ出來ナイト云フコトハ、不平等デアルト私ハ思フ(拍手)此點ナノデス、貴方ハ不平等デナイト仰シヤルガ、ソレハ私ハ不平等デアルト飽迄モ思フ、故ニ日本銀行ヲシテ救済セシムルト云フコトヲ命令ハ出來ナイト言ヒナガラ、政府ハ特別ノ場合ニハ、斯ウ云フ命令ヲ出シテ居ルデハナイカ、必ズシモ私ハ命令ガ出來ナイトハ思ヘナイ、銀行自體ニ於テ之ニ適應シテ、此法令ノ中ニ含マレル

ヤウニスルニハ斯ク——爾カ——ノ方法ニ據ラザルベカラズト云フ一ツノ定規、一ツノ規矩ヲ示シテ、貴方ガ御ヤリニナラナケレバ國務大臣デハナイ、己ノ所ニ相談ニ來ナイカラ……相談ニ來タラ相談ニ應ジヤウト言ハレル、然ラバ私ハ預金者ノ總代トシテ率直ニ此席ニ於テ伺ヒマセウ、ドウナンデアリマスカ、既ニ各所ニ於テ預金者ハ大會ヲ開イテ協議ヲシテ居ル、ソレヲ相談ニ來タラ應ズル、來ナケレバ己ハ知ラヌ、ソレハ間違テ居リハシマセヌカ、此日本銀行損失補償法案ナルモノハ、將來ニ起ル所ノ取付、マダ貴方ノ所ニ相談ニ行カナイ經濟界ノ不安ヲ之ニ依テ除去シヤウト云フノガ此案ノ精神ガラウト思フ、ダカラ社ハ細カイ事ハ言ヒタクナイ、衷心此效用ヲ完ウセシメタイト思フテ居ル、其一面ニ於テ、相談ニ來ナケレバ己ハ知ラナイト云フ事ハ、頗ル御不深切ノ話デアルト思フ、此點ニ付テ大藏大臣ハ、何等カノ一ツノ規矩ヲ示シテ、此型ニ依ツテ來ルモノハ救フト云フ點ヲ御示アラント私ハ切望シマス

○高橋國務大臣 根本ニ於テ意見ノ相違ト認メマスカラ、私ハ此上答辯ハ致シマセヌ
○太田委員 私バカリ質問ノ時間ヲ占領シテ甚ダ相濟ミマセヌガ、私共ハ意見ノ相違トハ思ハナイ、國務大臣ノ立場ニ居ラシヤル方ハ國民ヲ指導シナケレバナラヌ、自

ラ方法ヲ示シテ、國民ニ安心ヲ與ヘル立場ニ居ラシヤル、其方ガ一ツノ定規ヲ示シテ之ヲ救済シヤウト云フ事ニナラナレバ、救済ノ實ハ舉ガライノデアル、全ク無慈悲ノ一慈悲ノ觀念ナクシテハ政治ハ出來マセヌ、政治ハ慈悲デナケレバナリマセヌ、私ハ慈悲ノ精神ヲ持テ戴キタイ、法律ノ上ニ於テ救済ノ定規ニ入ラナイモノデアルカラ捨テ、シマフト云フコトヲ意見ノ相違ト仰シヤルナラバ、私ハ現在政友會内閣ハ、國民ノ或ルモノニ付テ、不平等ノ取扱ヲスル無慈悲ナル内閣ナリト云フコトヲ斷言シタイト思フノデアリマス(「ヒヤ」)「拍手」「社會政策デハナイ、財界ノ安定ダ」ト呼フ者アリ)

○町田委員長 五ニ私語ヲ御慎ミ下サイ

○太田委員 現在ノ休業銀行ノ預金者ヲ救済シテ財界ニ安定ヲ與ヘルト云フコトハ、決シテ私ハ社會政策デナイトハ思ハナイノデアリマス、併シソレ以上ノ事ヲ伺ハナイデモ宜シウゴザイマス、尙ホ一ツ伺ヒタイ事ハ、補償法案ニ依ル所ノ五億圓ノ公債、更ニ臺灣ノ金融補償ニ依ル二億圓ノ公債、是等ノ損失補償額ハ、私ハ必シモ五億圓ニ至ルトモ思ヒマセヌ、或ハ此以內ニ於テ行クカモ知レマセヌ、或ハ意外ノ少額ニ終ルカモ知レナイケレドモ、兎ニ角此處ニ現ハレタル以上ハ、七億圓マデノ公債ハ發行スベ

キモノト見ナケレバナラヌ、サウスルト此公債ヲ交付シタル結果トシテ、日本ノ國債ハ非常ニ増大スル、ソレニ對シテ直チニ利子ヲ支拂ハナケレバナラヌ、其負擔ハ一體ドウ云フ方法ヲ以テ御立テニナル御考デアルカ、第一ニハ國債ノ利子、第二ニハ元金ノ償還、是等ニ對シテハ如何ナル財源ヲ以テ御充テニナルカ、是ハ國費ノ負擔ニ屬スルカラ、或ハ増稅ヲ行フカ、或ハ行政財政ノ整理ヲ行フカ、或ハ地ノ特殊ノ方法ニ依ルカ、要スルニ是ハ生産的公債デナイカラ、若シ不幸ニシテ全額ガ損失ニナッタト云フ場合ニハ、ソレダケノ負擔ヲシナケレバナラヌ、其結果トシテハ、當然國費ノ膨脹ニナリ、國民負擔ノ増加ト云フ事ニナルモノト私ハ斷定シテ居ル、是ガ元利支拂ノ財源ニ對シテ、大臣ハ一體ドウ云フ御考デアルカ、之ヲ伺ヒタイ

○高橋國務大臣 愈國損ガ是ダケニナルト云フ事ガ確定スル場合ニ於テハ、其時其計畫ヲ立テ、豫算ニ現ハレル事デアリマシテ、今下ノ位ノ損失ガ行クカ、的確ノ數字モ分ラヌ場合ニ於テ、斯ウ云フ財源ヲ以テヤルト云フ考ヲ決メル譯ニハ行カヌノデアリマス、必要ガ生ジタ時ニ其計畫ハ立テルノデアリマス

○太田委員 私ハ是亦大臣ト所見ヲ異ニシテ居リマス、吾々ガ之ヲ協賛スルニ方ッテ

ハ、其結果如何ナル損害ヲ將來ニ及ボシ、如何ナル負擔ヲ國民ハ増加スルモノデアルカト云フ、少クトモ大體ノ概念ガナイト、無茶苦茶ニ協賛ヲシテ、ヤッテ見ナケレバ分ラナイト云フノデハ、頗ル其當ヲ得ナイ、之ニ對シテ何等ノ腹案ガ無イト云フニ至ッテハ、私ハ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイ、財政經濟ニ最モ精通シテ居ラレル大藏大臣ハ、必ズ何等カノ御考ガアルダラウト思フ、但此場合御市ニナルコトガ、或ハ又經濟上面白クナイト云フ御意見ナラバ、敢テ窮追致シマセヌガ、此案ヲ協賛スルニ方ッテ、單ニ七億圓ダケ公債ヲ發行スル、結論トシテハ元利ハ國民ガ負擔スル覺悟ヲシロト言ッテ、其償還方法、利拂等ニ付テハ何等ノ腹案ナク、盲目デ協賛シロト云フコトハ、是レ亦頗ル御不深切ナ事デハナイカト思フノデアリマシガ、大藏大臣ハ如何ニ御考ニナリマスカ

〔答辯ノ要ナシ〕ト呼フ者アリ)

○太田委員 御答ガナケレバ更ニモウ一ツ御伺致シテ私ハ質問ヲ打切りマス、先刻來ノ臺灣ノ統治ノ必要上ニ於ケル金融機關ノ問題デアリマス、之ニ對シテ二億圓ノ資金ヲ融通セシムル事ニ依ッテ、臺灣銀行ハ安定ヲ得テ營業ヲ繼續シ得ルヤ否ヤト云フコトニ付テハ明答ハ出來ナイ、斯様ナ御答辯ガアッタト思ヒマス、或ハ聞キ違ヒカモ知レ

マセヌガ、左様デアルトスルト、此二億圓ノ協賛ヲ與ヘテモ、甚ダ異ナ物ガ出來ハシナイカ、要スルニ臺灣銀行ノ海外ニ於ケル信用ヲ恢復シ、一般預金者、取引關係者モ臺灣銀行ヲ信賴シテ、信用ノ恢復ヲ得ル事ニ依ッテ、臺灣銀行モ營業ヲ繼續ガ出來ル、丁度先刻ノ休業銀行ノ救済ノ稍、事柄ヲ異ニシテ物柄ガ似テ居ル、然ルニ之ニ對シテ果シテ安定ヲ得ルカ否ヤノ見込ニ付テハ、マダ十分考ヘテ居ナイト云フ事ニナルト、臺灣銀行關係ノ海外爲替及ビ外國ノ預金、其他ノ支拂ニ充當スルコトハ出來ルケレドモ、果シテ將來ニ依ッテ安定シテ、臺灣銀行ノ信用ヲ恢復スルト云フコトニハ未ダ至ラナイト解釋スル外仕方ガナイコトニナル、サウナルト寧ろ私ハ不安定ヲ與ヘル事ニナルト思フ、臺灣銀行ノ整理——所謂信用恢復ノ爲ニモ、甚ダ私ハ遺憾ナ事ダト思フ、此點ニ付テ今一應大臣ノ御考ヲ伺ヒタイ、尤モ今直ニ遠キ將來ニ思フ及ボシテ、一方ニハ銀行ト云フ營業ヲシテ居ル所ノ活物ヲ取扱ッテ居ル、ソレハドウモ今カラ何年ノ末マデモ保證シロ、サウ云フコトヲ言フノデハナイケレドモ、兎ニ角現在ノ程度ニ於テ、之ニ依ッテ海外ノ信用ノ恢復ガ出來ルト云フコトニ恐ラク御考ニナッテ居ルノデハナイカ、私ハ斯様ニ思フ、此點ニ付テ今一遍御伺シテ置キマス

○高橋國務大臣 餘リ數字ヤ又細カイコトニ互ッテ、今日臺灣銀行ノコトヲ言フコトハ、却テ臺灣銀行ノ整理——店ヲ開カウト今努力シテ居ル上ニ於テ、寧ろ害アッテ益ガナイヤウニ私ハ感ズルノデアリマス、ソレ故ニ此點ニ付テハ御答シナイ方ガ宜カラウト思ヒマス、唯、自分ノ信ズル所ハ、臺灣銀行ハ此法案ガ出レバ、店ヲ開ケバ直ニ海外ノ債權者ニ對シテハ債務ノ支拂ヲシナケレバ、我ガ信用ヲ維持スル譯ニ行カヌト云フ事實ガ政府トシテアルノデアリマス、是ハ店ヲ開ク以上ハ備ヘテヤラナケレバナラヌ、ソレカラ臺灣銀行ノ最モ苦痛トシテ

ガナイガ、尙ホ此預金者救済ニ對スルコトハ、頗ル私ハ人道問題ト思フ一遍總理大臣ニ御尋ヲ致シタイト思フノデアリマス、此質問ハ此程度ニ於テ只今ハ打切りマシテ、サウシテ總理大臣ノ御出席ノ場合マデ、私ノ質問ハ保留シテ置キタイト思ヒマス

○町田委員長 御諮リヲ致シマス、此次ハ鈴木富士彌君ノ番デアリマスガ、鈴木富士彌君ハ總理大臣ノ出席ヲ求メテ、其答辯ニ依ッテ次ニ大藏大臣ニ及ブノガ質問ノ順序ガ宜イト云フコトノ御要求デアリマス——鈴木君ノ順番ハ此次ニ廻シマシテ、堤康次郎君

○堤委員 震災手形二間モナク又今回ノ案ガ出タニ付テハ、國民ハ全ク息ノ詰マルヤウナ感じヲシテ居ルノデアリマス、成ベク國民ノ負擔ヲ少クスルヤウニシナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ政府モ恐ラク御同感ノコトデアルト思フ、ソコデ先程カラモ大分意見モ出マシタガ、ドウシテモ期間ヲモット短クシナケレバナラヌ、又利息ヲモット上ダナケレバナラヌ、斯ウ考ヘマス、大臣ハ今度ノ騒ギハ火事ダ、「モラトリユーム」ハ啣筒デ此案デ此處ハ水ヲ注グノダト

言ハレマスガ、如何ニモサウデアリマス、騒ギハ大キイノデアリマスガ、鎮ッテシマヘバ實ニ何デモナイノデアリマス、併シ一年間モ非常貸出期間ヲ置クコトハドウカト

私ハ思フ、此狀態ガ一年間置キマスルト是ハ一年間畢竟日本銀行ヲ國家ガ監督スル結果ニナルノデアリマス、日本銀行ハ申スマデモナク金ヲ預ッテ金ヲ貸スノデアリマスカ此特別融通デ一錢七厘位デ貸スコトニナリマスルト、利息ノ高イ普通ノ貸出ヲ求メル者ハ殆ド無イ、皆此特別融通ヲ求メニ來ルコトニナルト、日本銀行ノ營業ト云フモノハ殆ド無クナル、又其貸出ヲ大藏大臣ガ決メルノデアリマスカラ、結局中央銀行ノ國家管理、斯ウ云フ結果ニナルノデアリマス、戰時ノ場合ナドハ鐵道ノ國家管理、船舶ノ國家管理、又場合ニ依ッテハ中央銀行ノ國家管理ト云フコトモアリマセウガ、併シ斯ウ云フ非常ノ狀態ハ成ベク早く、普通ノ狀態ニシナケレバナラヌノデアリマス、尙ホ又此利息ハドウシテモ一錢七厘ハ安過ギルト思ヒマス、先程曾田君ハ、是デハ預金ノ利息ヨリ安イカラ預金ヲ返スヤウナコトハナイカト云フヤウナ御質問ニ對シテ、大藏大臣ハ貸金ト預金トノ間ニ二厘ノ相違ガアルカラ、サウ云フ事ハアルマイト云フ答辯デアリマス、併シ實際ニ於テハ中々協定ヲ守ッテ居ルハ極ク少イノデアリマス、又地方ノ銀行ナドニハ協定モアリマセヌシ、利息ハ實際ハモット高クナッテ居リマスカラ

○太田委員 私ハ頗ル不深切ナル御答辯デアルト思フ、休業銀行ノ預金者ニ對スル御答辯ハ、最モ預金者ニ對シ不深切ナル御考デアルト私ハ思フノデアリマス、併ナガラ此以上意見ノ相違ヲ關ハセマシタ所デ仕方

私ハ思フ、此狀態ガ一年間置キマスルト是ハ一年間畢竟日本銀行ヲ國家ガ監督スル結果ニナルノデアリマス、日本銀行ハ申スマデモナク金ヲ預ッテ金ヲ貸スノデアリマスカ此特別融通デ一錢七厘位デ貸スコトニナリマスルト、利息ノ高イ普通ノ貸出ヲ求メル者ハ殆ド無イ、皆此特別融通ヲ求メニ來ルコトニナルト、日本銀行ノ營業ト云フモノハ殆ド無クナル、又其貸出ヲ大藏大臣ガ決メルノデアリマスカラ、結局中央銀行ノ國家管理、斯ウ云フ結果ニナルノデアリマス、戰時ノ場合ナドハ鐵道ノ國家管理、船舶ノ國家管理、又場合ニ依ッテハ中央銀行ノ國家管理ト云フコトモアリマセウガ、併シ斯ウ云フ非常ノ狀態ハ成ベク早く、普通ノ狀態ニシナケレバナラヌノデアリマス、尙ホ又此利息ハドウシテモ一錢七厘ハ安過ギルト思ヒマス、先程曾田君ハ、是デハ預金ノ利息ヨリ安イカラ預金ヲ返スヤウナコトハナイカト云フヤウナ御質問ニ對シテ、大藏大臣ハ貸金ト預金トノ間ニ二厘ノ相違ガアルカラ、サウ云フ事ハアルマイト云フ答辯デアリマス、併シ實際ニ於テハ中々協定ヲ守ッテ居ルハ極ク少イノデアリマス、又地方ノ銀行ナドニハ協定モアリマセヌシ、利息ハ實際ハモット高クナッテ居リマスカラ

サウ云フヤウナ心配モアリマスガ、併シソレハサウ大シタモノデワナイ、又櫻内君ヤ川崎君カラ、借リタ金ヲ預金ヲ返サナイデ他ノ事業ニ使ヒハセムカト云フヤウナ虞ガアルト云フ御心配デアッタノデアリマスガ、是モ比較的少イデアラウト思フ、併シ私ハ一番多イト思フノハ、借リタ金デ預金ノ支拂ヲ一旦ハヤル、又其中二更ニ預金ガ集、テ來ル利息ノ高イ方ヘ又貸スト云フコトニナリハシナイカ、個人ノ間デモ例ヘバ一萬圓茲ニ金ガ這入ッテ來ル、高イ利息ノ金ヲ借リテ置クト直グ之ヲ返ス氣ニナルガ、利息ガ非常ニ安イト、ツヒ知ラズ識ラズ其儘ニナッテ、他ヘ使ウト云フコトニナル、尤モ他ノ事業ニ使フト云フヤウナコトハ詐僞デアルカラ、十分取締ルト云フコトヲ先程大藏大臣ハ申サレマシタ、又昨日日本會議小川君ノ質問ニ對シマシテモ手形ヲ三月々々ニ切換ヘルノデアルカラ、其時十分監督ヲスルト言ハレマシタ、銀行局デモ十分御監督ニナルガラウガ、併シ人ガ監督シナケレバナラヌト云フコトハ、完全ナ制度デナイ、タトヘ人ノ監督ガ粗漏デアッテモ獨リデニ返サナケレバナラヌヤウノ仕組ニシテ置クノガ、最モ完全ナル制度デアル、ソレニハ矢張利息ヲ高クシテ置ク、今貸出ヲヤカマシク申シマスルト、此財界ノ安定ト云フ其目的ニハ副ハナイノデアリマス、貸出ハ出來ルダケ寛大ニシナケレバナラヌ、併シソレガ治タナラバ出來ルダケ早ク之ヲ回收

シナケレバナラヌ、利息ヲ高クスルト銀行
 が堪ラヌカラ、銀行ヲ保護スルト云フ意味
 ニ於テ、利息ハ十分安クシナケレバナラヌ
 ト云フヤウナリ。昨日デアリマシタカ、大
 藏大臣カラ御説明ガアリマシタガ、利息ヲ
 安クシテ銀行ヲ保護スルト云フコトニ重キ
 ヲ置クト、休業銀行ハドウスル同ジ銀行デ
 アリナガラ不公平デセイカト云フムツカシ
 イ議論ガ其處ニ起テ來ルノデアリマス、
 ソコデドウシテモ是ハ根本ノ主タル目的ヲ、
 財界ノ動搖ヲ防止スルト云フ點ニ置イテ、
 銀行ヲ援助スルト云フコトハ其從タル結果
 ニ俟タナケレバナラヌノデアリマス、無論
 銀行ヲ援助スルト云フコトガ、財界ノ動搖
 ヲ防グ事ニナリ、財界ノ動搖ヲ防グコトハ
 銀行ヲ援助スル事ニナル、兩者ノ間ニ密接
 ナ因果關係ハアリマスケレドモ、主タル目
 的ヲ何方ニ置クカト云フコトハ重大デアリ
 マス、此點ヲ政府ハモウ一遍御考ニナッ
 ラドウカト云フコトヲ、先ヅ第一ニ伺
 見タイと思ヒマス

此特別融通ニ依テ金ヲ借りテ行ク銀行ハ、
 斯ウ云フ狀態ニ在ル銀行デアルト見ネバナ
 ラヌノデス、而シテ之ニ對シテハ日計ヲ取
 ル、銀行ノ金銀ノ出入ノ狀態ガ分ルダケニ
 報告書ト明細書——日計ヲ取ルノデアリマ
 ス、シテ見レバ此金利ガ安イカラ之ヲ借り
 テ他ノ方面ニ使用スルト云フコトハ、拾置
 イタラサウ云フコトヲスル者ガアルカモ知
 レヌケレドモ、既ニ其銀行自ラ整理セネバ
 ナラヌ立場ニ在ル、サウ云フ濫リナコトヲ
 シタラ整理ハ出來ナイノデアリマス、サウ
 云フ銀行ハ精々是マデ貸付ケテ取レナイ所
 ノモノヲ取立テル工風ヲシ、サウシテ自分
 ノ基礎ヲ益々鞏固ニシテ行カナケレバナラ
 ヌ、一旦此金ヲ引出シテ預金ヲ返ヘシテ、
 新ニ預金ガ這入テ來レバ先ヅ以テ其借リ
 タ金ヲ返サナケレバナラヌ、自分ノ營業ノ
 爲ニ既ニ債權トシテ持テ居ルモノヲ回收
 シテ、サウシテ其資本ヲ振替ヘタ々々運轉
 スルト云フ方ニ行カナケレバナラヌ、從來
 ヨリモ、モット貸出ヲ多クシテ伸ビテ行ク
 ト云フヤウナコトハ、整理ノ付イタ上デナ
 ケレバ出來ナイノデアアル、デアリマスルカ
 ラ金利ヲ高クスルト云フコトハ、高イガ故
 ニ返ヘス、ソレハサウ云フ結果ニナリマセ
 ウ、高クナクテモ返サナケレバナラヌ、之
 ヲ安クシテ置クト云フノハ、即チ整理ヲ要
 スル境遇ニ在ル銀行ガ其整理ヲ遂グル上ニ

於テ、安イカラ其負擔ガ輕イ、負擔ガ輕イ
 カラ其整理ノ目的ヲ達スルノニ幾何カノ便
 利ヲ爲スト云フコトハ、政府ノ望ム所ナ
 デアリマス、銀行ヲ潰シタクナイノデアリ
 マス、ソレデアリマスルカラシテ金利ヲ高
 クスルト云フコトハ、是デ預金ヲ支拂ヘバ
 一方銀行ヲ一時救フガ、全體ノ整理ガ出來
 ナクナル、一體銀行ノ良クナルノハ何カト
 云フト、高イ利息デ預金ヲ取ル、預金ヲ取ル
 カラ高イ利息デ其金ヲ働カセネバナラヌ、
 高イ利息ヲ取テ働カセルカラ、勢ヒ危險
 ノ多イモノニ放資セネバナラヌ、是ガ銀行ガ
 病ヲ得ル本ナノデアリマス、デ私ハ矢張此融
 通法ニ依テ借りテ行ク銀行ニ對シテハ、
 利息ハ擔保附ノ最低歩合ガ當然デアラウ、
 サウシテソレヲ安イカラト云テ借りテ他
 ニ用キルト云フヤウナコトハ爲サシメナイ
 爲ニハ十分ニ監督ガ出來ル、斯ウ考ヘテ居
 リマス

○堤委員 大藏大臣ハ十分ニ監督スルカラ
 ト云フコトデアリマスガ、私ハソレヲ人ガ
 監督セズシテ算盤ガ監督スル方ガ十分ニ行
 届クト、斯ウ考ヘルノデアリマスガ、是ハ
 意見ノ相違デ致方ガアリマセヌ、ソレカラ
 先程武内君ノ質問ノ時ニ、大藏大臣ハ銀行
 ハ今實ハ必要以上ニ多過ギルカラ、成ベク
 減シタイト云フヤウナ御考ノヤウニ承リマ
 シタ、此減スト云フコトハ洵ニ結構デアリ
 マスガ、併シ減スト云フ時ニハ無論惡イノ
 カラ減スト云フノガ當然デアリマス、然ル
 ニ惡イ銀行ト云フコト、小サイ銀行ト云フ
 コト、能ク混同スル、大キイ銀行ト云フト、
 餘程惡クテモ信用スル、十五銀行ノ如キ其
 一例デアアル、小サイ銀行ハ直ニ惡イデハナ
 イカト斯ウ考ヘル、世人一般ニ左様ニ思フ
 ノデアリマスカラ、恐ラク監督官トシテモ
 サウ云フ御考デ、先ヅ一番先ニ鎗玉ニ上ル
 ノガ小サイ銀行ダと思フ、一千万圓ノ預金
 ノ在ル銀行ヲ五ツ潰スコトハ、サウ大シタ
 事ト思ハヌデモ、三千万圓ノ預金ノ在ル銀
 行ヲ一ツ潰スノハ、何ダカ大事ヲシタヤウ
 ニ思フ、此點ハ能ク誤リ易イノデアリマス
 カラ、小銀行ニ對シテモ確實ナモノニ付テ
 ハ十分ニ保護スルト云フコトニシテ貴ヒタ
 イ、兎ニ角大銀行ガ心臓デアレバ、中銀行ハ
 動脈デ小銀行ハ毛細管デアルト云フヤウ
 ニ、大銀行モ中銀行モ小銀行モ、皆相俟
 テ國民經濟ヲ圓滑ニヤルノデアリマス、小
 サイ鰻屋ダトカ八百屋ダト云フヤウナモノ
 ハ、眞逆大銀行ト圓滑ニ取引スル譯ニイカ
 ヌ、是ハ總テ大中小共ニ要ルノデアルカラ、
 整理ヲスルヤウナ場合ニハ、大中小共ニ整
 理ヲスルト云フ方針デヤッテ貴ヒタイ、即チ
 ソレニ依テ貸出ノ扱ヒモ違テ來ルト思フ
 ノデアルカラ、尙ホ念ノ爲ニ之ヲ伺ッテ置
 キタイ

○高橋國務大臣 只今銀行ノ整理ト云フ事

カラシテ、小サイモノガ鎗玉ニ上ルト云フ、此鎗玉ニ上ルナド、云フコトガ、ドウモ世間ノ誤解ヲ來スコトニナルト思フ、何モ政府ハ潰スト云フ意味デ言フノデハナイ、其銀行ノ基礎ヲ鞏固ニシテ、其機能ヲ十分ニ發揮サセタイガ爲ニ、或ハ合同スルモノモアリ、或ハ大銀行ニ合併スルモノモアリ、或ハ土地ノ事情ニ依ッテ大ニ土地ニ貸付ケテ、總テノモノガ固定シテ居ルト云フヤウナモノハ、其地方ノ勸業銀行ノ支店ナリ、或ハ農工銀行ナリニ合併スルコトモ出來ルノデアル、必ズ此銀行ノ數ヲ少クスルト云フコトハ、政府ガ命令デモシテ廢メサセルト云フ意味デナイノデスカラ、鎗玉ニ上ゲルナド、云フヤウナ言葉ハ餘リ使ハナイヤウニシテ貰ヒタイ、若シ之ガ世間ニ喧傳サレルト、政府ハ何デモ小サイ銀行ヲ潰ス積リダト云フ誤解ヲ生ズルノデスカラ、サウ云フコトハ少シ御注意ヲ願ヒタイ、固ヨリ今日ノ銀行ト云フモノハ、總テ皆商業機關ノ組織ニ營業振ガ出來テ居ル、サウシテ地方ニ於テハ勢ヒ不動産ニ貸付ケルコトヨリ外ニ、此銀行ノ生活シテ行ク途ハナイ、地方ガ多イノデアルハ、之ニ向ッテ商業手形デ生活シロト云フ法規其モノガ一體無理デアル、此銀行ノコトニ付キマシテハ、私ハ銀行條例ノ改正モ固ヨリ必要ト考ヘテ居ル、又地方

ニ依ッテハ其地方ノ狀況ニ從ッテ必要ナ働キ

ヲスルヤウニ變ヘナケレバナラヌ、今ノヤウナ銀行ノ條例デ、表面ハ規則ノ上デハ殆ド固定スルコトノ出來ナイヤウニ出來テ居テ、其時ノ狀況ハ固定サセル方ニ働カナケレバ、其銀行ハ生活シテ行クコトハ出來ナイト云フ、其處ニ矛盾ガ起ル、サウ云フモノハ又改メテ行カナケレバナラヌ、ソレカラ土地ノ商工業者ニ便スルモノハ、其地方ノ小サイ銀行ガ其用ヲ足シテ行ク、是ハ其通りデアル、其土地ニ一ツノ生拔キ銀行ガアッテ、其銀行ガ堅實ニ働イテ呉レ、バ、大銀行ノ支店ガ其土地デ働クヨリハ、遙ニ其地方ノ人ノ爲ニハ宜イノデアル、是ハ強チ地方ノ小サナ銀行ヲ皆大キナ銀行ニ合併セシメテ、支店ニシテシマフト云フ方ガ宜イト云フヤウニ考ヘテ居ルノデナイ、土地ノ事情ニ依ッテ小サイモノモ存在シ得ル、其小サナモノガ存在スル以上ハ、小サイ銀行ハ必ズ背後ニ大銀行トノ取引ヲ控ヘテ、萬一ニ備ヘテ居ルト云フコトハ又必要デアル、サウ云フ聯絡ヲ取ラセニヤナラヌ、此銀行整理ト云フコトハ唯、數ヲ減ラスバカリデナイ、サウ云フ營業ノ方針ヲ改メル、又ハ大銀行ト聯絡ヲ取ラセル種々ナ方法ガアルノデアリマスルカラシテ、必シモ其小サイ銀行ガ先以テ潰サレルノダト云フヤウナ御考ハ持タレラヌコトヲ私ハ希望スルノデ

アリマス

○堤委員 ソレカラ先程武内君ノ質問ニ、

此日本銀行特別融通及損失補償法ニ依ッテ補償ヲシタ、即チ貸倒レニナツタ其債權ハドウスルカト云フ質問ニ對シテ大藏大臣ハソレハモウ取レル見込ガナイノデアルカラ損ニナツテシマフノダ、其儘ニシテシマフノダト云フヤウナ御答辯デアッタガ、併シ是ハ震災手形ノ時ニモ私ハ質問ヲシタノデアリマスガ、兎ニ角國ガ貴重ナ金ヲ以テ補償スルノデアリマスルカラ、取レル機會ガアレバ取レルヤウニシテ置クコトガ當然ダト思フ、兎ニ角今ハ取レナイト思ッテ居リマスモノデモ、意外ニ取レルヤウニ廻リ合シテ來ルコトガ往々アルノデアル、人ノ浮沈ト云フモノハ、測リ知ルコトガ出來ナイ、大藏大臣デモ海外デ苦勞ヲシテ居ラレタ當時、今日アラウトハ誰モ思ハナカッタロウ、兎ニ角此運命ト云フモノハ分ラヌモノデアリマスルカラ、取レル時ガ來タナラバ取ル事ノ出來ル様ニ、其債權ハ國ニ於テ十分留保シテ置クト云フコトニシテ置カナケレバナラヌト私ハ考ヘルノデアリマスガ、マダサウ云フ點マデ御研究ニナツテ居ラレナイトスレバ、是ハサウ云フヤウニシテ戴キタイ、成ベク是ハ其儘ニシテシマフノダト云フ御答辯ハ伺ヒタクナイノデアリマス、其點ヲ承ッテ置キタイ

○高橋國務大臣 ソレハ例ヘバ茲ニ擔保ノ

不足ガ出テ、國ハ是ダケノ損失スル、併シ此銀行ト云フモノハドウセ破産ヲスルノデアルト云フ時分ニハ、總テノ財産ガ總テノ債權者ニ分配サレルノデアリマスカラ、ソレニ向ッテハ國ハ權利ヲ保有スルノデアリマス、併シ到底モウイカヌト認メタモノ、損失ト委員ガ確定シテシマツテ、確實ニ是ダケハ取レル見込ガナイト云フモノハ、ソレデ決濟シテ行クヨリ仕方ガナイ、斯ウ云フ考デアリマス

○堤委員 ソレカラ最後ニ大藏大臣ニ伺ッテ置キタイノハ、大藏大臣ガ通貨ト物價、ノ關係ニ付テドウ云フ考ヲ持ッテ居ラレルカト云フコトデアリマス、ソレハ卒直ニ申シマス、片岡大藏大臣ガ罷メラレテ、此田中内閣ノ出來マシタ時ニ、今度ノ大藏大臣ハ誰ダラウト云フコトガ一番先ニ頭ニ來タノデアリマス、是ハ洵ニ失禮デアリマスガ、若シ其所ニ御イデノ中橋君デモ爲ラレルヤウデアッタラ、又片岡君同様ノ不人氣デハナイカ、是ハ洵ニ困タコトダト思ッタノデアリマスガ、高橋サンガ此非常ナ難局ヲ引受ケラレタト云フコトニ依ッテ、安心ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ畢竟高橋大藏大臣ノ人格ニ依ル所デアリマセウガ、併シソレト同時ニ今度ノ大藏大臣ハ通貨ト物價ノ關係ニ付テハ、所謂數量說ヲ否認シテ居

ラレルヤウニ國民一般ガ考ヘテ居ルノデア

リマスガ、ドウカ此點ニ付テハドウ云フ考

ヲ持テ居ラレルカ、昨日小川君ノ質問ニ對

シテハ、此數量說ヲ論ジテ居タラ二日モ

三日モ掛カルト云フコトデアリマス、私ハ

其學說ヲ問ハウト云フ意味デハアリマセヌ

ガ、極ク簡單ニ此點ヲ明瞭ニシテ戴キタイ

ト思ヒマス

○高橋國務大臣 此御尋ニ對シテハ御答ヲ

避ケマス

○堤委員 ソレハ一見直接本案ニ關係ガナ

イ様デアリマスガ、併ナガラ此非常特別ノ貸

出ニ依テ數十億ノ貸出ガ多クナル、隨テ通

貨ガ大ニ膨脹スルノデアリマスガ、通貨ガ

非常ニ膨脹スルト云フコトハ、一向物價ニ

關係ガナイト云フ考ヲ持テ居ラレルトシ

テ見ルト云フト、非常ニ國民ハ不安ヲ持ツ

ノデアリマス、此點ニ付テ極ク簡單ニ尙ホ

一應……

○高橋國務大臣 是ダケヲ私ハ言ウテ置キ

マス、通貨ノ數量ガ物價ニ何等關係ガ無イ

ト云フコトハ未ダ會テ言フコトハナイ、是

午後六時一分休憩

午後七時五十分開議

○町田委員長 是ヨリ引續キ委員會ヲ開キ

マス、鈴木富士彌君

○鈴木委員 私ノ質問ハ總理大臣並ニ大藏

大臣カラ御答辯ヲ願ヒマス今回ノ財界動亂

ハ洵ニ古今未會有トモ言フベキ大混亂デゴ

ザイマシタ、洵ニ遺憾千萬ノコトデアリマ

スルガ、之ニ類スルコトハ今後ト雖モ全然

無イトハ言ヘナイト思フ、從テ之ニ關聯シ

テ是非共御尋ヲ致シテ置カナケレバナラヌ

コトガ茲ニ生ジタノデアリマス、即チ斯様

ナ財界ノ攪亂ガ起ルベキ狀態ニナツタ時分

ニ、今回ノ政府提出案ノ如キ補償案ヲ出サ

ウト云フ場合ニハ、如何ナル場合デモ緊急

勅令ニ依ラズシテ、必ズ臨時議會ヲ召集ス

ルト云フ御意見デアルカドウカ、是ハ此田

中内閣存續中ニモ復タ起リ得ナイ事實トハ

斷言出來ナイト思フ、此點ヲ先ヅ最初ニハッ

キリ致シテ置キタイト思ヒマス

○田中國務大臣 私ハ只今ノ御尋ニ對シマ

シテハ、出來得ル限リ臨時議會ヲ召集ヲシ

的ニ、憲法上……(發言者多シ「默ッテ聴ケ」

「其通り」ト呼フ者アリ) 憲法上臨時議會ヲ

召集シナケレバナラヌモノダ、斯様ニ御考

ニナツテ居ルノデアアルカドウカト云フコト

ヲ先ヅ御伺ヒ致シタイ

○田中國務大臣 ソレハ私ハ其時ノ狀況ニ

依ルト思ヒマス、固ヨリソレヲ致サナケレ

バ遂ニ治安ヲモ保ツコトガ出來ヌト云フヤ

ウナ狀況ニ遭遇シナケレバ——是ハ又別ニ

考フベキ事モアルノデアリマセウ、出來得

ルダケハ議會ノ協賛ヲ經テヤルト云フコト

ガ宜イト私ハ考ヘテ居リマス

○鈴木委員 サウ云フ御答辯デアレバ、モ

ウ少シ立入ッテ御尋ヲシナケレバナリマセ

ヌガ、若シ是ガ法律問題ナルノ故ヲ以テ、

田中大將甚ダ御困リト云フコトデアレバ、

助太刀ハ幾ラデモ差支ゴザイマセヌ、但シ

ソレハ必ズ國務大臣タルコトヲ要ス、此條

件ヲ附シテ置キマス、今回ノ動亂ノ起ラン

トスル際ニ當ッテ、樞密院ニ於キマシテハ、

臺灣銀行ヲ救済スルノハ、一銀行ノ救済デ

アッテ、公共ノ安全ヲ保持スル所以デナイ

キマシテハ各委員諸君ニ於テモ願ハクバ發

言者ヲシテ自由ニ意思ヲ表ハスコトヲサシ

テ、傍ラカラ之ヲ妨害トク云フヤウナコト

ノ無イヤウニ願ヒマス、左様ニ相成リマス

レバ自然茲ニ感情ノ衝突ヲ來シテ、議事ノ

進行ガ遲レル虞ガアリマスルガ故ニ、私ハ

廣ク委員諸君ニ向ッテ、成ベク質問應答ヲ

靜肅ニ御聴キアランコトヲ希望シマス

○秦委員 委員長議事ノ進行ニ付テ……

○町田委員長 議事ノ進行デアリマスレバ

御許致シマス、秦君

○秦委員 私ハ簡單ニ申上ゲマス、先程委

員長ガ委員ニ對シテ質問ニ付テ注意ヲ與ヘ

ラレマシタガ、寔ニ要領ヲ得タ御言葉デア

リマス、私ハ此委員長ノ注意ヲ、質問セラ

レル諸君ハ十分守ッテ頂キタイト思ヒマス、

只今ノ鈴木君ノ質問ノ中、假設的ノ質問、

或ハ抽象的ノ質問ハ此法律案ノ審議ニ向ッ

テ……(抽象的デハナイ)其他發言者多シ

又樞密院ノ議論ノ如キ、議事ガ秘密デア

ト云フコトハ何人モ知ッテ居ル事デア

ス、斯様ナ質問ヲスルト云フガ如キコトハ、是

ガ如キ事ヲ致シタナラバ、是ハ盡クル所ヲ知ラナイノデアリマス、與黨ニシテ若シ此案ヲ一刻モ早く通スト云フ希望ガアルナラバ、左様ナコトハ御慎ミアランコトガ、議事ヲ進行セシメル上ニ於テ適當デアラウト存ジマス、忠告致シマス

○町田委員長 質問ヲ御續ケ下サイ

○鈴木委員 御答辯ヲ願ヒマス

○田中國務大臣 私ハ樞密院ノ事ニ對シテ彼此レ私ガ此處デ申ス必要ハナイト思フノデアリマス、又ソレヲスベキモノデモナイト存ズルノデアリマス、又サリナガラ、樞密院ノ内情ガドウデアツカハ別トシテ、樞密院ノ議決サレタ——奉答サレタ事柄ガドウデアツカト云フ御質問デアリマスカ(「サウデハナイ」ト呼フ者アリ)ソレナラバ兎ニ角樞密院ノ事ニ付テハ此處デ私ガ申述ブル必要ハナイ、斯ウ存ジテ居ルノデアリマス

○鈴木委員 樞密院ノ事ハ一例トシテ申上ゲタノデアリマス、是ハ秘密デモ何デモナイ、新聞ニ明ニ出テ居ル事デアル、而モ其出タコトハ樞密顧問官自身ガ出シタト云フ疑ガ大ニ今日アルコトデアリマス、是ハ恐ラク事實ニ間違ハナイト思ヒマスルガ、兎ニ角樞密院ガ前内閣ノ出シタ緊急勅令案ヲ否決シタト云フコトハ、秘密デモ何デモナイ、否決シタ以上ニ於テハ理由ガナクテ

ハナラナイ、其理由ハ何デアルカト云フコトハ、自ラ新聞ニ傳ヘラレテ居ルノデアリマス、故ニ茲ニ御質問ヲ申上ゲル、而モ其理由ハ各新聞ニ明瞭ニ書イテアリマス、是ハ假説的ノ質問デモ何デモナイ、今回ノ如キ臨時議會ヲ再ビ開クカ開カナイカト云フ重要ナ問題デアリマスルカラ、私ハ之ヲ聞クノデアリマスカラ、極メテ明瞭ニ御答ヲ願ヒタイ、若シ法律論デアルト云フナラバ御助太刀ハドナクデモ宜シイト斯ウ申シテ居ル、必シモ總理大臣デナクテモ宜シイガ、併シ國務大臣ニ御願致シタイト斯様ニ申シテ居ルノデアリマス、臺灣銀行ノ如キ一銀行ガ將ニ破綻ニ瀕セントスルト云フヤウナコトハ、公共ノ安全ト云フコトニナラヌノカドウカ、此點ニ付テ御答ヲ願ヒタイノデアリマス

○小川國務大臣 一寸初ヲ聴洩シマシタガ臨時議會ヲ開クカドウカト云フ御尋ノヤウデアリマシタガ、議會ノ協賛ヲ求ムベキ事柄ニ付テハ、無論臨時議會ヲ開イテ御協賛ヲ求メルト云フ考デアリマス

○鈴木委員 小川サンデ結構デアリマス、今日ノ如キ財界ノ混亂ハドウカ是デ治メタイト思フ、併シナガラ世ノ中ノ複雑ナル何時ドウ云フヤウナ動亂ガ起ラヌトモ限ラナイ、而モ同シ今ノ内閣ニ於テ起ラヌトモ斷言ハ出來ヌト思フ、サウ云フ場合ニハ必ズ

臨時議會ヲ召集シテ今日ノ如キ案——金額ノ相違ハアリマシテモ、此補償案ノ如キモノヲ緊急勅令デ直グ出サズニ、必ズ臨時議會マデ持越シテ出スト云フ方針ヲ御執リニナルカドウカト云フコトヲ前カラ御聞キ致シテ居ルノデアリマス、ソレニ關聯シテ今ノ質問ハ起タノデアリマス

○小川國務大臣 今回政府カラ提案ヲ致シマシタ此日本銀行ノ特別融通並損失補償案ノ如キモノニ付テハ、議會ノ協賛ヲ經ベキモノト考ヘテ居リマスルカラ、臨時議會ヲ召集ヲ致シテヤル考デアリマス

○鈴木委員 只今ノ小川サンノ御答辯ハ少シ違フヤウデアリマスガ……

○小川國務大臣 今日政府ガ議會ニ出シマシタ日本銀行ノ特別融通並損失補償法律ノ如キ事柄ハ議會ノ協賛ヲ經ナケレバ出來ナイコト、考ヘルノデアリマス、故ニ臨時議會ヲ召集シテヤルノガ相當デアルト考ヘルノデアリマス

○鈴木委員 ソコデ私ガ第二ノ質問ニ移タノデアリマスガ、サウ云フコトデアレバサウ云フ憲法上ノ根據ハ何處ニ在ルカ、憲法上ノ根據ハ何處ニ在ルカ、斯ウ云フコトヲ御尋シタイノデアリマス、緊急勅令デ直ニ此火ヲ消セバ僅カニ二億圓デ此火ガ消セルモノガ、一週間ナリ十日ナリ經テバ七億圓出サナケレバ火ガ消ヘナイ、而モソレデ消

ヘルカドウカ分ラヌ狀態ニデツクハスコトガ今後ト雖モナイトハ限ラヌノデアリマス、其時分ニハ緊急勅令デ出シタ方ガ宜イト思フノデアルガ、サウ云フ場合ニ於テ、假令損ハ倍ニナラウトモ、三倍ニナラウトモ、矢張臨時議會ヲ開イテヤルノガ相當デアルト、斯ウ云フ御意見デアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○小川國務大臣 臨時議會ヲ開ク暇ナクシテ臨時議會ヲ開カズニ出來ル方法ガアレバ、政府ハ如何ナル方法デモ執ルノデアリマス、憲法ノ許ス範圍内ニ於テ——併ナガラ憲法ノ許サザルコトハ出來マセヌカラ、憲法ノ許ス範圍内ニ於テ方法ガアレバ之ヲ執ルノデアリマス

○鈴木委員 然ラバ今回ノ件ハ憲法之ヲ許サヌト御認ニナツタノデアリマスカ、左様了承致シテ宜シウゴザイマスカ

○小川國務大臣 今回ノ件ハ臨時議會ヲ開イテ協賛ヲ求ムルガ相當デアルト考ヘタノデアリマスカラ開イタノデアリマス、且又ハ猶豫令ヲ施行致シマシタカラ、此ハ猶豫令ノ期限内ニ於テ議會ヲ召集致シマシテ協賛ヲ求メマスレバ差支ナイト考ヘタノデアリマス

○鈴木委員 サウ致シマス只今ノヤウナ御答辯デアレバ、只管ニ僅ナ損ヲ濟ムモノヲ多クノ損ヲスルト云フコトニ結果ガナル

ノデアアルカラ、此處デ御尋ヲセナケレバナ
ラス、今回ノ如キ場合ハ明ニ憲法第八條並
ニ七十條ニ相當スルモノトシテ、緊急勅令
デヤルガ最モ至當デアルト私共ハ考ヘルガ、
只今ノ御答辯ハサウデナイト云フ御意思ノ
ヤウニ私ハ了承致シマシタ、サウ致シマス
ト茲ニ非常ニ憲法上ノ空文ガ出來ルヤウニ
思フ、即チ公共ノ安全ヲ保持スルト云フコ
ト、臺灣銀行ヲ救済スルト云フコトハ、一
般ノ財界ヲ救済スル爲ニ極メテ必要デア
テ、財界ノ一角ガ此點ヨリ崩レタナラバ、
總テ總崩ニナルト云フ虞ガアルノデアアルカ
ラ、是ハ明ニ一銀行ノ救済ナリトハ云ヘ、
是ハ公共ノ安全ヲ保持スルト云フ此條項ニ
當ルモノト思ヒマスガ、此點ハドウ云フ御
意見デアアルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○小川國務大臣 憲法第八條若クハ第七十
條ニ當ル場合デアリマシテ、議會召集ノ困
難ナル場合ニハ、無論緊急勅令ヲ以テ政府
ノ方策ヲ實行スルノデアリマス、併ナガラ
今回ハ支拂猶豫令ヲ出シマシテ、此猶豫令ノ
期間内ニ於テ議會ヲ召集スルコトガ出來
ルノデアリマス、出來マスカラ議會ヲ召集
シテ協賛ヲ求メタ次第デアリマス、若シ此
召集ガ困難デアリ不能デアルト云フ場合ニ
於テ、憲法ノ條章ガ之ヲ許セバ、緊急勅令
ニ依ッテ之ヲ處分スルノデアリマス
○鈴木委員 私ハ其處迄問フテ居ルノデハ

ナイ、混同スルト却テ問答ガ長クナリマスカ
ラ、極メテ簡潔ニスル爲ニ、切テ御尋ヲ
致シテ居ルノデゴザイマスカラ、先方ノ御
答辯ハ私ニハ不要デゴザイマス、ソレハ後
デ聞クノデゴザイマス、臺灣銀行ヲ救済ス
ルト云フガ如キハ、公共ノ安全ヲ保持スル
ト云フコトニ當ルカ當ラヌカト云フ、斯ウ
云フ點ニ付テ明確ナル唯、「イエス、ノー」デ
モ宜シイノデゴザイマス、ソレヲ一ツ聞キ
タイ

○小川國務大臣 臺灣銀行ヲ救済スルト云
フコトガ、安全ヲ保持スルコトニナルカナ
ラヌカト云フ御問デハ、御答辯ニ困難ヲ感
ズルノデ、政府ノ出シマシタ案ハ臺灣銀行ノ
救済ニモナリマセウガ、臺灣ニ於ケル金融
機關ヲ云々ト云フ案ニナッテ居ル、ソレガ
今日財界ノ安定ヲ爲スニ必要デアアルカラ出
シタノデアリマシテ、公共ノ安全ヲ保持ス
ルト云フコトヲ理由トシテハ居ラヌノデア
リマス

○鈴木委員 益々御答辯ガ詰テ參リマシ
タガ、私ノ御尋致シタノハ其處マデ御答辯
ヲ爲サナクテモ宜シイ、今後モアル事デア
ルカラ此處デ確メテ置カナケレバナラス、
斯ウ云フヤウナ案ヲ度々出サレテハ甚ダ困
ル、斯ウ云フモノヲ將來出サヌヤウニスル
爲ニハ、茲ニ何等カノ途ヲ開イテ置カナケ
レバナラヌカラ、斯ウ云フ質問ヲ爲スノデ、

コシナ七億モノ金ヲ國家ガ補償スルト云フ
ヤウナ案ヲ度々出サレテハ堪ルモノデハナ
イ、其爲ニ斯ウ云フ質問ヲ爲スノデアリマ
スカラ、本案審議ノ上ニモ重要ナ關係ヲ
持ッテ居ルカラ、其心ヲシテ極メテ冷靜ニ
御答ヲ願ヒタイ、一銀行ノ救済ト云フコト
ハ、公共ノ安全ヲ保持スルト云フコトニハ
當ルノカ當ラヌノカ、是ダケ御答ヲ願ヘバ
宜シイ

○小川國務大臣 一ツノ銀行ノ救済ト云フ
コトハ、公共ノ安全ヲ保持スルト云フコト
ニハ當ラナイト見ルノガ普通デアラウト考
ヘルノデアリマス

○鈴木委員 然ラバ過日ノ臺灣銀行ノ如キ
ハ如何デアリマスガ、今ノ臺灣銀行ヲ言フ
ノデアリマセヌ

○小川國務大臣 過日ノ臺灣銀行デスカ

○鈴木委員 今ノ臺灣銀行ヲ言フノデア
リマセヌ、過日ノ休業前ノ臺灣銀行ノ如キ
ヲ救済スルト云フコトガ、公共ノ安全ヲ保
持スル所以デアアルカドウカ

○小川國務大臣 臺灣銀行ノ救済ハ休業中
デアッテモ、休業前デアッテモ、臺灣銀行ノ
大切ナルコトハ少シモ違ヒナイト思ヒマス

○鈴木委員 ソンナコトヲ聞イテ居ルノデ
アリマセヌ、休業前ノ臺灣銀行ヲ救済スル
ト云フコトハ、公共ノ安全ヲ保持スルコト
ニ當ルカ、當ラナイカト云フコトヲ聞イテ

居ル
○小川國務大臣 能ク分リマセヌガ、鈴木
君ノ御問ハ憲法第八條ノ公共ノ安全ト云フ
コトニ當ルカト云フコトノ御問デアリマス
カ

○鈴木委員 第八條並ニ七十條、何方ニ
モ……

○小川國務大臣 ソレハ私ハ休業前ノ臺灣
銀行ガ心配ニナルカラ之ヲ救フト云フコト
ハ、憲法ノ第八條、七十條ニ當ラナイト考
ヘル

○鈴木委員 是ハ實ニ驚入ッタルコトデア
リマス、若シサウ云フ御意見デアアルナラ
バ、現内閣ハ臺灣銀行ガ休業前ニ二億デ救
済ガ出來タモノヲ、ソレヲシナカッタ爲ニ、
今日ノ混亂ヲ招イタ全責任ヲ負ハナケレバ
ナラヌト思フ、私ハ其答辯ガアルガ故ヲ以
テ、必シモ樞密院ノ伊東已代治伯ト通謀シ
タトハ言ハナイガ、サウ云フ風説モアルカ
ラ、少シ御注意ヲ願ヒマス、甚ダ其責任ノ
大ナルコトヲ内閣諸公ニ於テ自覺セラレム
コトヲ望ミマス、ソレカラ今一ツ御尋ヲ致
シタイト思フコトハ、七十條ニ「内外ノ情
形ニ因リ」ト云フノハ、天然ノ不可抗力ニ
依ッテ開ケナイ場合ノミヲ指サスノデアアル
カ、時間的ニ緩ウシテハイカヌト云フヤウ
ナ場合ハ含マヌト云フ御趣旨デアリマス
カ、ソレモ併セテ承リタイ

○小川國務大臣 七十條ノ解釋ニ付テノ御

問デアリマスルガ、内外ノ情形ニ因ルト云フコトハ讀シテ字ノ如ク、内外ノ情形、國內ニ於テ非常ノ騷動ガ起リテ、其災厄ヲ避ケル爲ニ必要ナコトモアリマセウ、又外國トノ關係デ或ハ國交ガ破裂スルトカ、戰爭ノ狀態ニ入ルトカ云フコトモアリマセウ、即チ字ノ通り内外ノ情勢ガ非常ノ災厄ヲ及ボシテ、之ヲ避ケナケレバナラヌト云フ場合ニ於テ、憲法ノ七十條ハ之ヲ實行スルモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○鈴木委員 此點ハ矢張緊急勅令ヲ出スカ、臨時議會ヲ開クカト云フ點ニ係ルノデアリマスカラ、此點ハ極ク重要デアル、デアリマスカラ矢張冷靜ニ御判斷ヲ願ハナケレバナラヌノデアリマス、サウシマスルト只今ノ如キ御説明デアルト致シマスレバ、内外ノ情形ト云フコトハ時間的ニ差迫リテ居テ、事實上開カウト思ヘバ何日カ先ニハ開ケルガ、何モ不可抗力モナイケレドモ、其處マデ時日ヲ延バシテハ一大事ニナルカラ、今日、明日ノ中ニ早ク此火事ヲ消止メナケレバナラヌト云フヤウナ、財界ノ危機ニ際シタル場合ハ、此中ニハ包含シナイト云フ御意見デアリマスカ

○小川國務大臣 ドウモ假定ノ御問ニ對シテ御答スルコトハ甚ダ困難デアリマス
〔假定デハナイ〕「假定ダ」ト呼ヒ其他

發言スル者多シ

○町田委員長 靜肅ニ願ヒマス

○小川國務大臣 無論假定ノ御問デアル、假定ノ御問ニ對シテ御答ヲスルコトハ困難デアリマスガ、憲法ハ只今私ガ申シマスル通り、内外ノ情勢ニ因リテ帝國議會ヲ開クコトガ出來ナイ時ニハ、緊急勅令ヲ以テヤルト云フノデアリマス、其内外ノ情勢如何ハ其時ノ事情ニ依リテ決定スル話デアリマスカラ、今日此場合ニ於テ假定的ニ斯ウ云フ場合ニハ開ク、ア、云フ場合ニハ開カヌト云フコトハ、政府トシテハ此處デハ御答スルコトハ出來ヌノデアリマス

○鈴木委員 殆ド答辯ニハナッテ居ナイト思ヒマス、是ハ決シテ假定的ニ間イテ居ルノデハナイ、緊急勅令ヤ、緊急ノ處分ヲサレルト云フ現内閣ノ御解釋デアラナラバ、直ニ其手續ヲ執レバコソナ大事ニ至ラズニ濟ム、サウ云フヤウナ手續ヲ執ラナクッタラ、ドウ云フ御解釋デ之ヲ御ヤリニナルノデアルカト云フコトヲ聞クノデアル、ソレニ對シテ明確ナル答辯ヲ爲スノガ内閣諸公ノ當然ノ義務デアリマス、〔答辯ハシタ〕「默レ」延期スルゾ」ト呼ヒ其他發言スル者多シ」ソレデハ只今ノ點ハ甚ダ不徹底デアリマスガ、意ノ有ル所ハ分リマシタ、是ハ大變間違ッテ居リマス、能ク御考慮ヲ願ヒタイト思フ、ソコデ今度ハ大藏大臣ニ御尋

致シマスガ、日本銀行特別融通法、簡約シテ斯様ニ私ハ申上デル、日本銀行特別融通法ノ第一條ニ依リマス「日本銀行ハ銀行ヨリ其ノ預金ノ支拂準備ニ充ツル爲」、斯ウ云フコトガ書イテアリマシテ、同ジク其理由書ニ、此目的ヲ以テ日本銀行ヲシテ特別融通ヲ爲サシメル爲ニ、此法案ヲ提出シタルト云フコトニナッテ居リマスカラ、此特別融通ノ目的タルヤ、此範圍外ニハ一步モ出ルコトガ出來ナイモノト私ハ解釋致シマスガ、左様ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ、大藏大臣ノ御答辯ヲ願ヒマス

○高橋國務大臣 此處ニ明ニ書イテアリマス、預金ノ支拂ノ爲ノ日銀ノ融通デアリマスガ、其範圍外ト云フトドウ云フコトニナリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○鈴木委員 範圍外ト申シマスコトハ預金ノ支拂準備ニアラザルモノ、即チ其銀行ガ若シ擔據銀行デアツテ、其整理ヲスル爲ニ金ヲ借リルト云フヤウナ場合ガナイデモナイト思フ、是ハ融通委員會ニ於テ十分目ヲ光ラセレバ分ルコトデアリマスガ、サウ云フ銀行整理ノ爲ニ金ヲ貸出ス趣旨デハナイ、斯様ニ解釋致シテ居リマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 ソレハ其通りデアリマス
○鈴木委員 若シ其御解釋通りデアラナラバ、昨日來大藏大臣ノ御演說御答辯ノ中ニ、

預金者ヲ救済スル爲ニ、此案ヲ出スノデアツテ、同時ニ副作用ト云フヤウナ言葉ヲ用キマシタヤウニ記憶致シテ居リマスガ、同時ニ銀行ノ整理ヲセシムルノデアル、ソレ故ニ此期間ハ十年位長クナケレバイカヌト云フヤウナ言葉ガ私ハ耳ニコビリ付イテ取レマセヌ、サウ云フ御説明デハナクッタノデアリマスカ

○高橋國務大臣 副産物トシテ銀行ノ整理ヲ促進スルト云フコトヲ御話シタニ違ヒナイ、ト云フノハ此特別融通ニ依リテ借受ケル銀行ハ、平時ニ於テ之ヲ必要トスル銀行ハ正ニ整理ヲ要スル境遇ニアルモノデアラ、ソレ故ニ預金ヲ引出ニ來タ時分ニ拂ヘナケレバ直ニ休業セナケレバナラヌ、此特別融通ニ依リテ借リ得ル餘力ガ之ニ依リテ生ズル、ソレデ預金ヲ支拂テ行ク、其結果トシテ此銀行ハ整理ノ途ヲ講ズル、直ニ休業セズトモ整理ノ方針ニ進ンデ行クコトガ出來ル、此點ニ於テ副産物トシテ銀行ノ整理ヲ促進スル、而シテ其十年モ長ク置クト云フコトハ度々申ス通り、十年モ日ヲ經タ後ニ此財界ノ有様ガドウナルカト言ハバ、今日以上ニ日本ノ財界ハ進ムト見テ差支ナカラウト思フ、左様ニ致シマスレバ、今日取ツタ擔保ガ九掛デ取ツタ擔保モ、或ハ十掛ノ價ヲ持ツヤウニナルカモ知レヌ、サウスレバ國ニモ損ヲ掛ケルコトガ少ク、其銀行

モ長イ間整理ニ時ヲ貸シテ貰タ爲ニ損失ヲ少クシ、若クハ損失ナクシテ整理ガ出來ル、斯ウ云フ利益ガアルノデアリマス

○鈴木委員 サウ云フ御説明デアリマスレバ、此特別融通ハ預金ノ支拂準備ニ限ルモノノミデアッテ、銀行整理ノ爲ニハ融通ハ出來ナイモノト、斯様ニ解釋シテ宜シイト云フ先程ノ御言葉デアリマシタガ、然ラバ一寸方面ヲ變ヘテ御尋ヲ致シマスルガ、此預金ノ支拂準備ト申スノハ、取付狀態ニア

ル預金ノ支拂準備ヲ呼ビナスノデアルカ、取付狀態ニナクトモ、預金ノ支拂準備ニ何時デモ特別融通ガ願ヘルト云フ趣旨デアルカ、之ヲ承リタイ

○高橋國務大臣 其通りデアリマス、取付ニ遇フト云フコトハ、大勢要リモシナイ金ヲ出シニ來ル、其場合ヲ世間デハ取付ト言ッテ居ルノデアル、普通取付ニ非ザル預金ノ引出ニ對シテモ、矢張此融通法ニ依ルコトガ出來ルノデアリマス

○鈴木委員 前ノ御答辯ト少シク違フヤウデアリマスガ、是ハ他ノ委員カラ申述ベルコトニシテ、私ハ其點ハ止メマス、若シサウ云フコトデ預金ノ取付ニ非ザル場合ニ於テモ、預金ノ支拂準備ノ爲ニ引出スコトガ出來ルト云フコトニナッテ居リマスト云フト、預金者ノ救済ニ非ザル目的ノ爲ニ是ガ使用サレルト云フ虞モアリ、又其他色ミナ

ル弊害ヲ生ズルヤウニ思フノデアリマスルガ、此點ハ大藏大臣ハサウ云フヤウナコトハ決シテナイト云フ御意見デアルカ、ソレハ委員會ヲ以テ十分取締ラシムルト云フコトノ御趣旨ニ間イテ宜シイノデアルカ

○高橋國務大臣 是ハ今朝御手許ヘ廻シマシタ未定稿ノ印刷物ニ依ッテ十分ニ御會得ニナルモノト考ヘマス

○鈴木委員 此委員會ノコトニ付一寸御尋ヲ致シマスガ、特別融通委員會ト云フ名前ハ、此法文中ニハ現レテ居リマセヌ、此法文中ニ現レテ居リマスルノハ、特別融通損失審査會ト云フ名前ノミ現レテ居ル、而シテ此法文ニ依テ二ツノ會ガ出來ル譯デアリマス、一ハ法文ニ名前ヲ現シ、一ハ大藏大臣ノ定ムル云々ト云フテ、洵ニ分

ラヌモノニナッテ居リマスルガ、實ハ、何方ガ差當リ大切カト云ヘバ、此特別融通委員會ト云フモノガ頗ル大切ナモノデアラウト、私共思フノデアリマス、此點ハ色々複

雜ナコトガアルカラ、勅令ナリ他ノ命令ニ讓ルト云フ御趣旨デアルカトモ想像致シマスガ、是ハ成ベク本文ノ中ニ斯ウ云フコトハ入レタ方宜イノデハナイカト思ヒマス、其點ハドウ云フ御考デスカ

○高橋國務大臣 此貸出ニ付キマスル特別融通委員ト云フモノハ、此大藏大臣ガ定ムルト云フ、是カラ出タ委員デアリマス、大

○鈴木委員 ソレカラ次ニ御尋致シタイノハ損失ノ補償デアリマスルガ、此處ニ午後二頂キマシタ所ノ損失ヲ決定スル基準、是ハ未定稿デアリマスカラ、無論ハッキリシタコトハ御答辯致シ難カト思ヒマス、思ヒマスルガ、此中ニ銀行ノ重役ヲシテ相當私財ノ提供ヲナサシムルト云フ一條ガアリマス、是ハ差當リ非常ニ影響ノ大キイモノダラウト思ヒマス、此案ハ或ハ當ヲ得テ

○鈴木委員 時間ヲ省ク爲ニ成ベク簡潔ニ質問シマス、此第一條ダケト云フト、預金ノ支拂準備ダケノ目的ニ制限サレテ居リマスルガ、現在銀行ニ於テ最も大切ナル取引、殊ニ危險ヲ感ズル銀行ハ何デアルカト云ヘバ、手形交換尻ノ決済デアリマス、此手形交換尻ノ決済ヲ致シマス場合ニ於テハ、無論是ハ預金ノ支拂準備ト云フコトニハナラヌノデアリマセウカト思ヒマスルガ、或ハ

○高橋國務大臣 是ハ銀行ノ重役ノ個々ノ身代、其當人、ソレ等ニ依テ皆違フダラウト思ヒマス、又重役ヲシテ私財ヲ出サシムル所ノ程度ニ依テモ、是ハ變テ行クダラウト思ヒマス、一律ニ此場合ニ處スル規則ヲ設クルト云フ譯ニハ往キマセヌ、大體ニ於テ重役ノ私財ヲモ提供サセルト云フコトヨリ外ニ言ヘナカラウト思ヒマス

○高橋國務大臣 此特別融通ニ依テ得タル金ハデス、是ハ現金デ置クコトモ出來ルノデス、此銀行カラ預金者ガ引出シテ行ク時分ニハ、現金デヤルコトガ出來ル、區別ガ出來ル筈デス、若シソレヲデスナ、惡用シテ手形交換尻ニ依テ自分ノ他ノ債務マデモ之ニ依テ支拂ハントスルモノハ、是ハ忽チ其内部ハ暴露スルコトガ出來ル、見現ハスコトガ出來ルノデス

○鈴木委員 監査役ノコトヲ御伺致シマシタガ……

○高橋國務大臣 監査役ナルモノハ、株主ニ代ッテ株主ノ利益ヲ保護スル爲ニ備テ居

ル監査役デアリマス、而シテ其監査役ハ當然其己ノ職責ヲ盡サズシテ銀行ニ過テアラシメタ時分ニハ、監査役モ矢張責任アルモノト私ハ考ヘル

○鈴木委員 監査役モ當然重役ノ中ニ入ルト云フ御言明デアリマスカ(監査役ハ重役デハナイト呼フ者アリ)此重役ト云フ中ニ入ルカト云フコトヲ質問シテ居ルノデアリマス、重役デナイト云フ御解釋ヲ取テ居ル

人ハ、左様御聽取リヲ願ヒタイ、是ハ未定稿デカラ、此點ヲ色々尋ネルコトハ如何カト思ヒマス、ケレドモ、重役ノ中ニ責任ノ等差ト云フモノハ當然起テ來ルコト、思ヒマスガ、其等差ハ矢張付ケル積リデアリマスカ、資産ノ等差デアリマセス、責任ノ等差デアリマス

○高橋國務大臣 無論其狀況ニ依テ等差ハ付クコトモアラウト考ヘマス

○鈴木委員 次ニ臺灣資金融通法、資金融通法、私ハ簡略ニ斯様ニ申シマス、此點ニ付テ一寸御同致シタイト思ヒマス、只今マデノ大藏大臣ノ御演說並ニ御答ニ依リマシテ、臺灣銀行ノ整理案ガ出來レバ、其際ニ又審議ヲ願フト云フ風ナ言葉ガアツタヤウニ思ヒマスルガ、是ハ明ニ其際臨時議會ヲ召集シテ、是ノ審議ヲ進メル、斯ウ云フ意味ニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ、之ヲ一寸確メテ置キマス

○高橋國務大臣 臺灣銀行ノ調查會ニ於テ、此臺灣銀行ニ對スル基礎ヲ鞏固ニスル、其方法等ノ計畫ガ立チマシテ、而シテ其計畫ニシテ、若シ議會ノ協賛ヲ經ル必要ナル事項ヲ含マレテ居ル場合ニ於テハ、私ハ其場合ニ於テ臨時議會ヲ、特ニ此臺灣銀行ノ爲ニ開クコトニ致スト、斯ウ云フコトヲ申シテ居ル

○鈴木委員 分リマシタ、次ニ御尋ヲ致シタイノハ、是ハ度々繰返サレタコトデアリマスルカラ、私ハ成べく避ケタイノデアリマスガ、唯、ドウシテモ頭ニ入り兼ネルコトガアルノデス、ソレハ二億圓ノ金ヲ融通シテ、二億圓全部ノ損失ヲ補償スルト、斯ウ云フ仕組ハドウモ頭ニ入り兼ネルノデス、ガ是ハ他ノ委員諸君カラ御尋ガアルコト、思ヒスマカラ、私ハ此點ハ遠慮ヲ致シマスルガ、此臺灣銀行ニ「コール」ヲ出シテ居リマスル所ノ銀行ハ、内地ニ於キマシテ相當ノ數ニ上テ居ルト思ヒマス、此内大口ノ方ハ何トカ是ハ話ヲシタラバ出來ヌコトハアルマイト思ヒマスケレドモ、地方ノ小銀行ガ直接ニ或ハ間接ニ、間接ト申スノハ多クノ場合ニ於テ、「ビルブローカー」ノ手ヲ通シタコトガ多イノデアラウト存ジマスガ、此小口ノ「コールマネー」ニ付キマシテハ、何トカスル御考ハナイノデアリマスルカ、是ハ矢張午前午後ニ亙テノ御答辯ニ

アリマシタ通り、其モノニ付テハ廻サヌノデアルト云フ御趣旨ニ受取テ宜シイノデアリマスカ

○高橋國務大臣 臺灣銀行重役ノ言フ所ニ依リマスルト、此大口ノモノハソレト相談ガ整フテ、先ヅ店ヲ開イテモ長ク之ヲ見テ呉レルト云フ、相談ガ整フタト云フコトデアリマスルカテシテ、私ハソレヲ信ズルノデアリマス、而シテ其小口ノ到底此猶豫ヲ望ンデモ、先方ノ事情ニ於テソレヲ許サヌト云フヤウナ部分ニ付テハ、臺灣銀行重役ノ考デハ、此法案ニシテ通過スルト云フコトニナレバ、隨テ臺灣銀行ノ信用モ恢復スルト云フコトガ、間接ノ利益ニナリ、又今日マダ自分等ノ持テ居ル所ノ融通力ニ依テソレ等ノ小口ノモノハ支拂ヒ得ル見込デアルト云フコトヲ申シマスカラシテ、私ハソレヲ信ジテ居ルノデアリマス

○鈴木委員 高橋大藏大臣ノ御説明ノ通りダト致シマスレバ、此提案サレマシタ所ノ臺灣資金融通法ニ依テ出ス所ノ二億圓ハ、其方ニハ廻ラヌト云フ、斯ウ云フコトニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ

○高橋國務大臣 是ハ其命令ニ依テ出ス資金ガ臺灣銀行ニ廻リマスル、其間接ノ結果トシテ、臺灣銀行ニハ融通力ガ生ズルト考ヘテ居ル、併ナガラ直接ニ「コールマネー」ヲ拂フ爲ニ、命令シテ出スト云フ譯デ

ハアリマセヌ、其一例ヲ申セバ、海外ニ於ケル所ノ債權者ニ對シテハ、直ニ之ヲ支拂スル準備ヲシテアルノデアリマス、幸ニシテ其準備ガアツテ、前ノ債權者ガ取付ニモ引出ニモ來ヌ、又返済ヲモ請求セズ、却テ臺灣銀行ノ信用ヲ恢復シテ、更ニ預金ガ集マルト云フヤウナコトニナラヌトモ限ラヌ、ソレデ成ベク臺灣銀行ノ事ニ付テハ、心配ヲ掛ケルヤウナコトヲ私ハ言ヒタクナイノデアリマス

○鈴木委員 成ベク言ヒタクナイト云フ御意見デアリマスカラ、私モ實ハ餘リ聽キタクモナイノデアリマスガ、其點ハ同様ダト思ヒマシタガ、御答ヲ聽キタイト考ヘマシタ、所ガ今朝ノ某新聞ニ斯ウ云フコトガ書イテアツタ、日本銀行當局ノ意見トシテ、此法案ニ依テ二億圓ヲ出スガ、二億圓ハ臺灣ニハ差當リ急ニハ要ラヌカモ知レヌカラ、其餘リガアツタナラバ、大口ノ方ノ東京ノ市中銀行ノ方ノ「コール」決濟ニ廻シテモ差支ナイカト思フ、斯ウ云フ意見ガ日本銀行當局ノ意見トシテ、都下ノ有力ナル普通ノ新聞デアリマスガ、經濟ノ事ニ最も得意ナ新聞ニ書イテゴザイマシタ、此點ハ事實無根デアリマセウカ、如何デアリマス

○高橋國務大臣 私ハ無根ダト思フノデス、往々専門ノ經濟新聞ナゾデモ隨分誤報ヲ傳フルコトガアルノデアリマス、又日本

銀行ノ當局者トシテ、此二億圓ノ融通ニ付テ左様ナ事ヲ言フ譯ハナイ、私ハソレハ無根デアラウト思フノデス

○鈴木委員 無根ト云フコトデアレバソレデモ宜シイト思ヒマス、所デ今一點、此日本銀行特別融通法ニ關聯シテ御聞キシテ置キタイト思ヒマスガ、一時取付ノ狀態、財界ノ混亂、「モラトリウム」ヲ出シマシテ、無理矢理ニ強制的ニ鎮壓シタ形デアリマスガ、茲ニ「モラトリウム」ノ法案ニ付テ御尋スルデアリマス、此「モラトリウム」ノ出マシタ爲ニ、一口一日五百圓ダケハ引出サレノデアリマスガ、是ハ餘リ申サレヌ方ガ宜シイカトモ思ヒマスガ、地方ノ銀行ヤ貯蓄銀行ナドハ、一口五百圓以上ノ預金ト云フモノハ餘リ無イ、アッテモ極ク少ナイ、サウスルト云フト、ソレハ今日如何ナル狀態ニナッテ居ルカト云フコトハ、私ハ申シマセヌケレドモ、段々引出サレテ行ッテ、内容空虚ニナルト云フヤウナ虞ガ無イコトモナイヤウニ思フデアリマス、是ハ假定シテ申スデアリマス、而シテ今度「モラトリウム」ガ明ケタ時分ニ、既ニ擔保ハ出スダケ出シテ、殘テ居ルモノハ不動產ダケダ、而シテ不動產デ更ニ中央銀行ノ救済ヲ受ケル爲ニハ、相當日子ノ掛ル手續ヲシナケレバナラヌカラ、其際ニ於テ又或狀態ヲ惹起シハシナイカト云フヤウ

ナ憂ガアルヤウニ思フデアリマスガ、是ハ別ニ聲ヲ高クシテ申ス譯デハアリマセヌガ、此點ニ付テハドウ云フ御考ヲ持ッテ居リマスカ

○高橋國務大臣 此點ニ付キマシテハ、モウ既ニ日本銀行ニ於キマシテハ、ソレノ左様ナ必要ノ「モラトリウム」ガ明ケルト同時ニ、準備ノ要ル銀行ニ對シテハ、イツ何時デモ其準備トナルベキ擔保ノ用意ヲシテ置クヤウニ、ソレト皆知ラシテアルノデアリマスルカラ、著々其方ニ今用意ヲシテ居ルデアリマス、而シテ此不動產ナドニ付テ、成規ノ手續ヲ經ル暇ナキモノハ其手續ヲ後ニシテ、先以テ必要ノ金ヲ出シテヤル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ今ノ貯蓄銀行ノコトハ全ク仰セノ通りデ、平均三百五十圓位ニシカナラヌサウデアリマス、併シ是等モ皆銀行ガ寄ッテカッテ、互ニ能ク助ケ合ッテ、貯蓄銀行自ラモ預金者ニ對シテハマアサウ要ラナイ金ヲ持ッテ行カナイヤウニ懇談ヲスルト云フヤウナコトデ、今日マデ何等差支ヲ見ナイデ來テ居ルデアリマス、併シ「モラトリウム」ガ明ケマスルト、再ビ引出ガアルノデ、ソレ故ニ政府ハ此案ノ一日モ速ニ通過センコトヲ希望スルノデス、「モラトリウム」ノ満期ニナル日ト此法律ノ施行セラル、日ト、其間ニ二日ナリ三日ナリ、一日デモ茲ニ間ガ

餘計アルト云フコトガ最も銀行者ニ取ッテハ準備期間トシテ必要ナデアリマス、而モ此法律ガ成立タト云フコトニナリマスルト、又是ガ一般ノ人心ノ上ニ安心ヲ與ヘマス、サウシテ銀行ヲシテ其間二十分ノ準備ヲ爲ス暇ヲ與ヘタルノデアリマスカラ、之ヲ急ギマスノモ一ツハ其爲デアリマス

○鈴木委員 尋ネタイコトモアリマスルガ、矢張微妙ナ關係モアリマスカラ、成ベク私ハ言葉ヲ控ヘマス、唯、最後ニ一ツ御尋シテ置キタイノハ、財界混亂ノ聲ニ脅カサレテ出シタ金デゴザイマス、預金者ガ持ッテ居ル金ハ實ハ出シテ見タモノ、置場ニ困ル、是ハ矢張何處カニ入レナケレバナラヌガ、少額ノモノハドウシテモ郵便貯金ト云フ方ニ向フ、是ハモウ明瞭ナ事實デアラウト思フ、ソレガ爲ニ最近ニ於ケル郵便貯金ガ非常ニ増加ヲ致シマシタ、是ハ貯金局ノ方デハ大ニ喜ンデ居ルコトデアリマスガ、此資金ガ郵便局ノ方ニ多ク廻レバ廻ル程、此財界ノ普通銀行ノ整理ト云フコトハ段々遅レテ來ヤシナイカト思フデアリマス、之ニ付テハ何等カノ處置ヲ御執リニナル積リデアルカ、是ハ自然ノ儘ニ放任ナサル御場ガナクテ困デアラウト云フノデ、郵便貯金ノ方ノ制限ヲ大ニ擴張シタト云フコト

ガ新聞ニ載ッテ居リマス、私ハ其金額ノ制限ニ付テ撤廢シタト云フコトニ付テ正確ナ知識ヲ持ッテ居リマセヌガ、此點ハ現在ドウ云フコトニナッテ居リマセウカ、併セテ通信大臣ノ御答辯ヲ促シタイト思ヒマス、先ニ大藏大臣カラ御答辯ヲ願ヒマス

○高橋國務大臣 成程今日ハ過日取付ガ始ッテカラ、日本銀行カラ出シタ兌換券ハマダ返ラナイモノガ多イデアリマス、是ハ一ツハ既ニ調達シタ銀行ガ「モラトリウム」ガ満期ニナッテ、其後ノ引出ガアルモノト覺悟シテ、今日用意ヲシテ、其一旦調達シテ得タ所ノ資金ヲ其儘抱ヘテ居ルモノガ澤山アルノデアリマス、ソレカラ又引出シタ金ハ郵便貯金ニ隨分進入リマシタ、之ニ對シテハ今デモ郵便貯金ハ利息ハ安イモノデアリマスカラ、安定スルト俄ニ殖エタ金ガ其半額位之ヲ郵便貯金ニ止メレバ先ヅ宜イデアリマスガ、或ハモット引出シテ行クカモ知レナイ、ソレ故ニ今郵便貯金デ預金部ニ生ジタカハ、之ヲ永久此力ガアルト見テ使用スルコトモ出來ナイト云フヤウナ議論モシテ居ルノデ、ソレハ近ク公債借換ノ期限ガ來マスノデ、其公債ヲ借換ヘルニ付テモ、其邊ヲ考慮致シマシテ、今俄ニ殖エタ所ノ金ヲ全部、是ハ永久郵便貯金ニ止ッテ居ルト云フコトハ思ヒ得ラナイノデアリマス、是ハ安定致シマシタナラバ、矢張好

イ按排ニ皆分配サレテ、使ハナイ金ハ元ノ日本銀行ニ戻テ來ルコト、考ヘテ居ルノデアリマス

○望月國務大臣 只今鈴木君ヨリ御尋デアリマスガ、制限外ノ金ヲ、取付ノ盛ニアツタ地方ニ於テ局ニ持テ參リマシテ、非常ニ不安ノ狀態デ以テカラニ、事情ヲ懇ヘ或ハ持テ歸レバ何カ此金ヲ引テ居ル者ガ附イテ來テ居ルト云フヤウナ事情ヲ述ベタリ、彼レ此レシテ制限外ノ貯金ヲ預タ事ハ是ハ事實デアリマス、故ニ其事ヲ聞キマスト直ニ左様ナ事ハ相成ラヌト云フコトニ付テノ電報ヲ各地ヘ發シテ居リマス、ソレカラ郵便貯金ノ制限ヲ現在ヨリ擴張ヲ致シテ居ルト云フ話デゴザイマスガ、是ハ只今申上デマシタアノ騒動中ニ於ケル話ト御間違ヒデハナイカト思ヒマスガ、當局ト致シマシテハ現在ニ於キマシテ郵便貯金ヲ是以上ニ擴張シヤウト云フコトノ考ハ持テ居リマセヌ

○町田委員長 ソレデハ……

○武内委員 委員長……

○町田委員長 チョット御待チ下サイ、今朝來總理大臣ニ質問ノアリマス方々ガ兩三名アリマシタガ、總理大臣ガ本會議ニ出席サレテ居ラレマシタニ付テ、保留シテ只今ニ及ンダノデアリマス、武内君、川崎君、高木君ト私ハ記憶シテ居リマス、其外ニモアツ

タカモ知レマセヌガ、只今ヨリ其保留サレテ居タ方々ノ質問ヲ許スコトニ致シマス、武内君

○武内委員 非常ニ時間ノ少イ議會デアリマスカラ、成ベク同僚ニ譲リマシテ、質問ヲ差控ヘタイト考ヘタノデアリマスガ、先刻小川君ノ御答辯ニ對シマシテ、私共十分ニ御眞意ノアル所ヲ諒解スルコトガ出來ナシタノデアリマス、就キマシテハ僅カノ時間ノ御割譲ヲ願ヒマシテ、總理大臣ニ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス、四月十四日ニ政友會ハ議員總會ヲ開カレマシテ、現内閣ノ總理大臣、即チ政友會ノ總裁モ御出席ニナツテ、サウシテ斯ウ云フ決議ガサレテ居ルノデアリマス、政府ハ曩ニ帝國議會ニ於テ臺灣銀行ノ整理已ニ成レル旨ヲ聲明セシニ拘ラズ今ヤ同行ノ破綻ヲ見ントスルニ際會シ妄リニ緊急勅令ヲ發布シテ其救済ヲナサントスルハ政治道徳上許スベカラザルノミナラズ、實ニ違憲ノ舉措ナリト云フベク、宜ク臨時議會ヲ召集シテ國民協賛ノ常道ニ出デシメザルベカラズ右決議ス」斯ウ云フ決議ガ出テ居リマス、此決議ニ基キマシテ東武君、吉植庄一郎君、濱田國松君、鳩山一郎君ハ、熱心ニ御活動ニナツタノデアリマス、此決議文ノ中ニアル妄リニ——「妄リニ臺灣銀行ヲ救済セントス」ト云フ此「妄リニ」ト云フ意味ハドウ云フ事デアリマスカ

ト云フノガ私ノ質問ノ要點デアリマス、御承知ノ通り四月十四日乃至四月十七日迄ノ間ハ、財界ノ狀況ハ公共ノ安寧ヲ保持シ得ナイ狀況ニ在ッタノデアルト私ハ信スルノデアリマス、四月十七日デアリマスカ臺灣銀行ガ緊急勅令ニ依テ救済ヲスルコトガ出來ナイト云フ事ガ決定ヲ致シマスルト、臺灣銀行ヘ「コール」ヲ出シテ居リマシタ所ノ銀行ガ取付ヲ始メ「コール」ヲ出シテ居リマシタ所ノ銀行ニ對シテ、臺灣銀行ハ是デ立ツ能ハザルモノデアアル、立ツ能ハザルモノニ對シテ「コール」ヲ貸シテ居ル銀行モ是カラ破滅ヲスルノデアアル、斯ウ云フ事ガ動機トナリマシテ、ソレカラソレヘト財界ノ大動搖ガ起リマシタ、現藏相ヲ煩シマシテ支拂猶豫令ヲ出サナケレバナラヌ、又猶豫令ヲ出シテ此臨時議會ヲ召集シテ、本日審議サレテ居ルヤウナ議案ヲ研究セネバナラヌヤウナ狀態ニ在ッタノデアリマスカラシテ、當時ノ事情コソ實ニ一步誤レバ公共ノ安寧ヲ保持シ得ナイヤウナ狀態ニ在ッタモノト私ハ信ズルノデアリマス、樞密院ノ諸公ガ此狀態ニ對シマシテ（此處ハ樞密院デハナイ）默シテ聞キナサイト呼フ者アリ）樞密院ダト誰ガ言ヒマシタ——樞密院ノ諸公ガ此狀態ニ對シテ、公共ノ安寧ヲ保持シ得ナイ場合デナイト決定ヲサレタノデアリマスルガ、ソレハ經濟界ノ事情ニ通ジ

マセズ、又社會ノ真相ヲ見ルノ明ガ無カッタカラ、其過誤ヨリ斯様ナ決定ヲ致シタモノト私ハ確信スルノデアリマス、其證據ハ、當時伊東樞密院顧問官ガ樞密院ニ於テ爲シタ演説ヲ熟讀詠味致シマスルト、直チニ此事ガ分ルト思フノデアリマス、今其演説ノ一節ヲ朗讀致シマスルト若槻首相ハ本案ヲ以テ臺灣銀行ヲ救済セザレバ、財界ニ恐慌ヲ來シ公共ノ安寧ヲ期シ難シト言ハレルガ、知ラヌハ亭主バカリナリデ、恐慌ハ既ニ通り過ギタ、今カラ來ルノデハナイ、知ラヌハ若槻首相バカリデアアル、緊急勅令ノ前例トシテ韓國合併其他戰時危急ノ際ニ執リタル處置ヲ舉ゲタルモ、是トソレトハ提灯ニ釣鐘以上ノ相違デ、今回ノ如キハ決シテ公共安全ノ意味ヲ爲サヌ、而モ臺灣銀行ヲ救済セズシテ起ル財界ノ影響ガ、公共ノ安寧ヲ害スルト言フナラバ過日輩般ノ下ニ於テ起タ各銀行ノ破綻ニ際シテ、何故ニ本案同様ノ緊急處分ヲ執ラナカタノデアアルカ、臺灣銀行ナルガ故ニ本案ニ依ラネバナラヌト云フ事ハ、其理由薄弱ニシテ之ヲ認ムルコトハ出來ナイ、一臺灣銀行救済ノ爲ニ震災手形ト合セテ、四億ノ税金ヲ支出セントスルモ、國庫ノ金ハ決シテ天カラ降ッテ來ルモノデハナイ、政府ハ本案ノ制定ハ、危急已ムヲ得ズト言フモ、同じク危急ト云フナラ現内閣對支政策ノ無爲無策ヨリ起

タ、南支動亂ニ因ル在留邦人ノ危難ニ際シテ、財政上ノ緊急處分ヲ以テ、相當ノ救済策ヲ講ズベキニ、幣原外務大臣ハ一體何ヲ爲シタカ、婦人ガ凌辱セラレ、軍人ハ無抵抗主義國民ノ激怒ヲ虞レ新聞ヲ抑壓シテ、報道ヲセシメナカッタ、外務大臣ニ對シテハ他日機會モアレバ、對支問題ニ付テ大ニ論戰ヲ試ミヨウト思フガ、恐ク其機會ハナクナルデアラウコトヲ遺憾トスルガ、勿論對支政策ニ關シテハ不肖ナガラ御指南致シタイモノデアアル、之ヲ要スルニ政府ハ一臺灣銀行救済ノ爲、多數國民ニ極メテ過酷ナル負擔ヲ加フルノ不當ナル案ヲ立テ、憲法違反ノ行爲ヲ政テセントスルハ、上陛下ヲ欺キ奉リ下國民ヲ欺瞞セントスルモノデアアル斯ウ云フヤウナ事ヲ言フテ居ルノデアアリマスカラ、此演說ニ付テ之ヲ一々分析シナクトモ、諸君ガ御聽ニナレバ要スルニ經濟界ニハ今回ノ如キ動亂ガ起ラナカッタモノト云フ事ヲ、前提トシテ斯様ナ決議ヲサレタト云フコトハ明デアルト信ジマス(拍手)一方ニ於キマシテ斯様ナ樞密院ノ意見ガアルト同ジヤウニ、同ジ日ニ於テ——樞密院ニ於テ斯様ナ審議ヲシテ居ル同日ニ於テ、政友會ノ本部ニ於キマシテ、曩ニ申上ダマシタル通り、時ノ内閣ハ臺灣銀行ヲ救済セザレバ、ソレニ連續ヲシテ、彼方ニモ此方ニモ銀行ガ倒レ、ツレガ爲ニ取付ヲ生

ズル由々シキ財界ノ大變動ヲ生ズルト云フ事ヲ、詳細ニ説明ヲシテ緊急勅令ノ成立ヲ求メテ居リマス際ニ、政友會ニ於テハ之ニ對シテ現内閣總理大臣モ御別席ノ上デ、妄リニ臺灣銀行ヲ救済スルモノナリト云フ御決議ヲ爲シ、其御決議ニ基キマシテ政友會ノ幹部諸公ガ、非常ニ御活動ニナッタノデアリマス、私ハ此場合ニ於テ承リタイノハ、此決議ニアル所ノ妄リニト云フ事ハ一體ドウ云フ事デアアルカ、私ノ考ヘル所ニ依リマスルト云フト、只今申上ダマシタヤウナ事情ノ際ニ於テ、臺灣銀行救済ノ爲ニ緊急勅令ヲ發布セントスルコトハ、決シテ妄リニセントスルモノデハナイ、國家ノ治安ヲ維持シ、國家ノ經濟界ノ安定ヲ保持センガ爲ニスルノデアルト確信スルノデアリマスルガ、此點ニ對スル總理大臣ノ御意見ハ如何デアリマスカ、明確ニ承リタイノデアリマス(拍手)

○田中國務大臣 其當時ノ決議ハ議會ニ於テ、既ニ臺灣銀行ノ救済ト云フコトハ、アレダケノ論議ヲ盡サレテ、アレダケノ處置ニナッテ居ルノデアリマスカラ、私共ハ臺灣銀行ハアレデ始末ガ付キ得ルモノト存ジテ居ッタノデアリマス、ガ然ルニ突然ニ緊急勅令ガ樞密院ニ御諮詢ニナッタト云フコトデアリマスカラ、アレダケノ始末ガ付イテ居ルノニ、又斯ウ云フコトデアルト云フコトガ、何トナク妄ニト云フコトヲ言ハザルヲ得ナイト私共ハ考ヘタノデアリマス、ガ其政友會ノ決議ト樞密院ノ決議ト云フコトハ、絕對ニ關係ノ無イト云フコトヲ、特ニ申シテ置キマス、今伊東伯ノ演說ノコトヲ玆デ私ニ御讀聽カセニナッタ御趣意ガ私ニハ分ラナイ、絕對ニ無イト云フコトヲ申シテ置キマス

○武内委員 私ハ此場合ニ於テ、政友會ト樞密院トガ關係ノアルモノナリト妄斷ヲスルヤウナ者デハアリマセヌ、只今樞密院ニ於ケル伊東顧問官ノ演說ヲ引用ヲ致シマシタノハ、伊東顧問官ノ議論ハ經濟界ノ真相ニ通ゼズ、社會ヲ見ルノ明ガナイ爲ニ、斯様ナ過誤ニ陥ラレタモノデアルト云フコトヲ明ニ致ス爲ニ、朗讀ヲ致シタバカリデアリマシテ、決シテ田中總理大臣ニ之ヲ特ニ、何ト申シマスカ——御聽カセシタ譯デハナイノデアリマスカラ、左様御諒承ガ願ヒタイ、只今卒直ナル總理大臣ノ御答辯ヲ得マシテ、私ハソレニ付テハ満足ヲシタノデアリマス、要スルニ震災手形ノ當時ニ於テ、震災手形ニ依ッテ經濟界ノ狀態ハ、安定ヲスルト云フコトヲ聽イテ居タカラ、其後經濟界ノ狀態ガ非常ニ變化ヲシテ居テ、動モスレバ公共ノ安寧ヲ保持スルコトヲ得ナイヤウナ事情ニナッテ居タケレドモ、其點ニ付テハ御注意ニナラズシテ、サウシテ斯様ナ風ノ決議ヲ爲サレタト云フコトニ付テハ、其通りデアリマスハ、之ニ付テハ相當ノ責任ノアルコト、考ヘマスガ、左様ナコトハ今日ハ申シマセヌ、私ハ今日ハ是ダケノ真相ヲ明ニ致シマシテ、此質問ヲ打切ルコトニ致シマス、尙ホ一言申添ヘテ置キマスノハ、只今私ガ伊東顧問官ノ演說トシテ朗讀致シマシタモノハ、一二ノ新聞ニ現レマシタ記事デアリマシテ、是ハ伊東顧問官ノ演說ノ原稿ト看做サレテ居ルノデアリマ

○川崎委員 私ハ先程質問ニ入ルニ當リマシテ、總理大臣ニ質問致シタクアッタノデアリマスガ、此方ニ御見エニナラナカッタ爲ニ質問ヲ保留シテアルノデアリマス、此機會ニ於テ御許ヲ願ヒタウゴザイマス

○町田委員長 宜シウゴザイマス

○川崎委員 鈴木君武内君ニ依リマシテ、大體私ノ質問ヲ致サウト云フ點ハ、約ソハッキリシテ參ッテ、後ガ殆ト要點ノミニナッタノデアリマスガ、田中總理大臣ノ昨日ノ御答辯ノ中ニ、臺灣銀行救済ニ關スル勅令ヲ出スコトハ、自分共ノ考トシテハ、勅令ニ依ラズシテ、臨時議會ヲ召集スルコトヲ以テ當然ナリト思フト云フコトヲハ、キリ明言セラレタ、又只今武内君ノ質問ニ對シマシテ卒直ニ御答ニナッタ御言葉ノ中ニ、臨時議會ノ必要ノ有無ヨリモ、緊急勅令ヲ出

シテ臺灣銀行ヲ救済スルト云フヤウナ必要ヲモウ認メナイ、ト云フノハ過日ノ議會ニ於テ大體黨手案ニ對シテアソコ迄ノ處置ヲ取ツタノデアルカラ、モウ再ビ斯様ナ事ヲスル必要ハナイト思フテ居ラシテ、緊急勅令ヲ出シテマデモ、臺灣銀行ヲ救済スルノ必要ナシト思フタト云フヤウニ私ハ受取レタノデアリマス、果シテ左様デアルナラバ、妄ニ事物ノ真相ヲ御究メニナラズニ、緊急勅令ヲ御否認ニナツタ形ハアルノデアリマス、此點ハ私ハドウシテモ確メテ置カナケレバナラヌ點デアリマス、憲法上ノ解釋ニ於テ政友會ノ諸公ト意見ヲ異ニスルコトハ、是ハ各、意見ガアルノデアアルカラ宜シイノデアリマス、唯、私共ハ四月十八日ニ——此十七日ニ樞密院ニ於テ此勅令案ガ通過致シタナラバ、兎モ角モ一番危險デアリマシタ所ノ、臺灣銀行ノ「コール」ノ引出ハ防ギ得タノデアリマス、「コール」ノ引出ヲ防ギ得マシタナラバ、臺灣銀行ノ休業ハ直ニハ起ラナカタノデアアル、臺灣銀行ノ休業ガ直ニ起ラタト云フコトハ、一波萬波ヲ起シテ、遂ニ此財界動亂ノ因ヲ爲シタト云フコトハ、最近ノ事實トシテ掩フコトハ出來マセヌ、兌換券ヲ發行シテ居ル銀行、海外ニ信用ヲ有シテ居ル銀行ガ戸ヲ締メルヤウデハ、他ノ銀行信用スルニ足ラズト云フ觀念ガ起ルノハ當然デアリマス、是アル

ガ爲ニ——是アルガ爲ニ緊急勅令ヲ出シテ此將ニ起ラントスル所ノ災厄ヲ避クルト云フコトハ、最も必要適當ノ處置ナリト信ジタノガ即チ前内閣ノ執ツタ態度デアリマス、然ルニ是ハ必要ハナイト云ウテ否決スレバ、直ニ臺灣銀行ノ戸ヲ締メナケレバナラヌト云フコトハ、必然ノ事實トシテ起ラテ參ルシ分テ居テモ尙ホ臨時議會ヲ開ク——臨時議會ヲ開クト云フナラバ、四月十八日カラ臨時議會ヲ開キマス間ハ少クトモ一週間、少クトモ十日間ノ日ヲ置カナケレバ臨時議會ハ開ケマセヌ（討論デヤナイカ）ト呼フ者アリ）討論デヤアリマセヌ、必要ナ事ヲ聞イテ居ルノデアアル、四月十八日以降四月二十二日間、僅ニ數日間ニ起ラタ此財界ノ動搖デアアル、田中大將ノ言ハレル如クンバ、四月十八日カラ臨時議會ヲ御召集ニナツテ、臨時議會ノ生レル時分ニハ財界ニ大動搖ガ起ラテ、避クベカラザル事實ニナルコトハ明デアリマス、此事實ハ明デアアル如實ニ説明シ得ラレル所デアアル、故ニ是ハ不明デアアル、事實ヲ究メズシテ妄斷ヲセラレタノデアアルカ、若シサウデナイトスレバ、臨時議會ヲ開クマデノ間ニ、何等カ財界救済ニ對スル適當ノ案ガナケレバナラヌ、適當ノ案トハ何ゾヤ、剩餘金ヲ使フカ、或ハ國庫ノ預リ金ヲ使フカ、或ハ預金部ノ金ヲ

使フカ、ソレヨリ外ニ致シ方ハアリマセヌ、所ガ是ハ三ツトモ出來ナイコトデアリマス、三ツトモ出來ナイコトデアアルカラ、緊急勅令ニ依ルヨリ仕方ガナカタノデアリマス、此緊急勅令ニ依ラナケレバ、將ニ起ラテ來ル波ヲ排スルコトガ出來ナイ狀態ニアツタ、此財界ノ現狀ヲ、何トシテモ救ハナケレバナラヌト云フ所カラ起ラタノデアリマス、然ルニ之ヲ妄斷セラレテ、必要ナシト言フテ、勅令ヲ排シテ、臨時議會ヲ召集スル十日ノ期間ガ過ギテシマツテ、財界ニ動搖ガ起ラタカラ臨時議會ヲ御召集ニナツタ、何ノ必要モナイノニ臨時議會ヲ召集セラレルコトニナツタ、其點ハ明ニシテ置キタイノデアリマス、其點ハ不明デアアルカ、不明デナクンバ臨時議會ヲ召集スル前ニ、何等カ適當ノ對案ヲ御持チニナツテ居ラタノデアリマス、其點ヲ確メテ置キタイト思ヒマス

○田中國務大臣 只今ノ不明デアアルカト云フコトハ、私ハ不明トモ何トモ思ヒマセヌ、其當時ニ既ニ議會開會中ニ於テ、アレダケノ處置ガ執ラレテ居ルノデアリマス、而シテ又日ナラズシテ臺灣銀行ノコトニ付テノ緊急勅令ヲ出サレタト云フコトヲ聽イタノデアリマシタカラ、左様ナコトデアアルナラバ臨時議會ヲ開イテ、眞面目ニ之ヲ研究シタラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居

タ、而シテ前内閣ノ御事情トカ、又之ニドウシタラ宜イノダ、斯ウ云フコトヲ吾々ガ其當時ニ責任ヲ持テ考フベキ立場ニナイト云フコトヲ御承知ヲ願ヒタイ、唯、其時ニ於テ吾々ハ、臨時議會ヲ開イテ斯様ナモノハ議會ノ協賛ヲ經テ、正シクヤツテ行クト云フコトガ適當デアルト考ヘテ居ラタノデアリマス、ソレダケヲ申シテ置キマス

○川崎委員 是ハドウモ意外ノ御言葉ヲ承リマス、天下ノ公黨デアアル政友會、而シテ政友會ノ總裁デアアル所ノ田中大將ハ、其朝ニ在ルト、野ニ在ルトニ拘ラズ、孰レニ在テモ、天下ノ公黨トシテ責任ノ位置ニ御立チニナツテ居ルコトハ免レマセヌ、其掲グル所ノ政策ハ、其野ニ在ル場合ニ於テハ其黨ノ政策トシテ天下ニ向テ之ヲ宣言シ、公約ヲセラレルノデアリマス、一朝内閣ヲ取ツタナラバ、其政策ヲ實行セラレル責任ヲ有セラレル、ソレハ天下ノ公黨トシテ、責任ヲ免カレルコトハ斷ジテ出來マセヌ、故ニ貴方ノ今仰シヤツタ、自分ハ責任ノアル位置ニハナカタト仰シヤルガ、責任ノ位置ト云フコトハ、天下ノ公黨デアアル所ノ總裁ノ位置デアルト云フコトガ責任ノ位置デアリマス、其發表セラレタ所ノ政策ハ、朝ニ在ルト野ニ在ルトニ於テ責任ヲ異ニスルモノデハアリマセヌ、又私ガ不明デアルト云フコトヲ申上ゲタコトヲ御咎メニナリマシタ

ケレドモ、初二御答ニナク言葉ハ、ソレヲ速記録御覽ニナレバ不明デアルト云フコトニナルデアリマス、能ク御調ニナラナクッタデアリマス、能ク御調ニナラズニオヤリニナクナラバ、故意ニヤッタニフコトニナリマス、故意ニヤッタナラバ、政權爭奪ノ惡名ヲ著ナケレバナリマセヌ、左様ナコトニハ私ハ論及シタクナイ、故意ニヤッタト言ヒタクナイカラ、不明ト云フ程度ニ止メタニ拘ラズ、尙且ツ之ニ對シテ強辯ヲセラレルト云フコトハ以テノ外ト思フデアリマス

○田中國務大臣 私ハ強辯モ何モ致サヌデアリマス、卒直ニサウ思フデアリマス、ソレ故ニ吾々ハ臨時議會ヲ開イテヤルベシト考ヘテ居ルカラ、今日ノ如ク臨時議會ヲ開イタノデアリマス、唯、其當時ニ於テ、預金ヲ出ストカ、種々只今御話ガアリマシタガ、左様ナ手段、ドウ云フ手段ガ宜イトカ惡イトカ云フコトヲ判斷スル私共ハ其責任ノ立場ニ居ナクッタ云フコトヲ言フデアリマス、ソレハ私ハ當然ノコトデアルト思フ

○町田委員長 佐藤君

○佐藤委員 只今審議中デアリマスル日本銀行ノ特別融通案並ニ臺灣ニ於ケル金融機關ニ關スル法律案ニ對シマシテハ、昨日來種々ナル質問ヲ重ネラレタデアリマス

ラ、成タケ質問ノ要旨ヲ、他ノ人ト「ダブ」ラヌヤウニ致シタイト思フデアリマス、第一此五億圓ト算定セラレタト云フ基準ニ付キマシテハ、是ハ私共考ヘマスル所ハ、人心ノ測定ヲスルト同ジヤウナコトデアリマシテ、假ニ百億アル所ノ預金ヲ五十億引出スモノトシテ、其一割ガ損失ニナルト云フ所ノ、唯、茫漠トシタ算定ノ方法デアリマス、又之ヲ修正致シマシテ、二億ナリ三億ニ削減致スト致シマシテモ、唯、ソレハ出ルカ出ヌカ、人心ヲ測定スルト同ジコトデアルデアリマスカラ、私ト致シマシテハ大體此數字ニハ觸レタクナイデアリマス、之ニ付キマシテハ數字ニ觸レマセヌガ、此案ガ通過致スト致シマスレバ、成タク此案ガ多數ノ預金者ナリ多數ノ銀行ニ向テ相當效力ヲ大ナラシメタイト云フ希望ヲ持テ居ルデアリマス、之ニ付キマシテ數項ニ互テ極ク簡單ニ一項目、大藏大臣ニ向テ質疑ヲ試ミタイト思ヒ居リマス、大藏大臣ハ臺灣ニ於ケル所ノ臺灣銀行ノ預金者ト、内地ニ於ケル所ノ一般銀行ノ預金者ト、ソコニ何カ差別ヲシテ御考ニナラレルカドウカ、差別ヲシテ御考ニナルトスレバ、臺灣統治ノ上ニ臺灣銀行ガ非常ニ重クアルガ故ニ、何カ特別ノ扱ヲ臺灣ノ銀行ノ預金者ニ向テ爲サレル御考デアルカドウカト云フコトヲ第一問ニ致シタイデアリマス

マス

○高橋國務大臣 臺灣銀行ノ預金ノミナラズ、臺灣ニ於ケル所ノ債權者ニハ、特別ノ扱ヲスルト云フコトガ、此臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ニ關スル法律案ノ趣旨デアリマス、而シテ其必要ヲ認メテ行フト云フコトハ、即チ臺灣統治ニ鑑ミテ行フトデアリマス

○佐藤委員 只今ノ御答辯ニ依リマスルト、臺灣ノ統治上ニ必要デアルガ故ニ、臺灣銀行ノ預金者ニ對シテハ特別ノ考ヲ持ツト云フコトニナリマスガ、ソレデハ内地ノ預金者ニ向テハ大シタ救済ノ御考ハ無イデアリマス

○高橋國務大臣 混ジテ居ラレルヤウデスガ、臺灣ノ金融機關ニ對スル資金融通ト云フコトハ、臺灣ノ統治上必要ト認メタ場合ニ於テ、政府ガ命令ヲ出シテ、是ハ貸出ヲサセルデアリマス、他ノ内地ノ預金者、又一般預金者モ、日本銀行ノ特別融通ヲ受ケ、之ニ依テ預金引出ハ金ヲ得ルコトモ出來ルデアリマス、兩方ニナッテ居ルデアリマス、唯、適用ガ違フデアリマス、一方ハ臺灣統治ニ鑑ミテ、必要ノ場合ニ大藏大臣ガ之ヲ命令シテ出サセルデアリマス、一方ハ内地人ガ、自分ノ勘定トシテ特別ノ融通ヲスルト云フコトニナル、大藏大臣ノ命令デ、之ニ貸シテヤレト云フデアリ

ナイノデス

○佐藤委員 只今ノ御答辯ニ依リマスルト、臺灣銀行ハ特殊銀行ナルガ故ニ、其預金者ハ多少ノ保護ヲ受ケル、内地ニ於ケル所ノ一般銀行ハ、特殊銀行デナイガ故ニ、預金者ハ左マデ恩典ヲ蒙ラヌト云フコトニ私ハ解釋スルデアリマスルガ、是ハ多少大藏大臣トノ意見ノ相違デアリマスルカラ、此程度デ止メマス、此法案ノ適用範圍ニ付キマシテハ都會ノ都會ト申シマスノハ一流ノ銀行ヲ指スデアリマスガ、是等ニ向テ重クアッテ、地方ノ銀行ニハ輕キニ過ギヤシナイカト云フ考ヲ私ハ持テ居ルデアリマス、先達ノ支拂猶豫令ニ付キマシテモ、大體日本ノ百二十億ヲ算スル總預金中ニ付テモ、五百圓以上ノ預金者ト云フモノハ極ク僅カデアリマス、又總預金額ヲ總預金者ノ人員ニ割當致シマシテモ、一人邊リノ預金額ハ五百圓ニ滿チテ居ラナイデアリマス、是等ニ付キマシテモ、地方ヲ輕ク見テ、都會ノ一流銀行ニ偏重シタ遣方デナイカト、私ハ其當時カラ思ウテ居タノデアリマス、又只今ハ猶豫期間中デアリマスルガ故ニ、多少財界ハ安定ヲシテ居リマス、併ナガラ其猶豫期間ガ一タビ過ギマシタ時ニ於キマシテハ、預金者ガ殺到スルヤウニ私共ハ想像シテ居ルデアリマスガ、地方ノ銀行ニ於キマシテ、預金ノ支拂

準備金ト致シマシテハ、御存知ノ如ク持シテ居リマス手形ヲ再割引致シマスカ、手許ノ準備資金カ、或ハ有價證券ヲ以テ融通スルカ、其他ノ銀行カラ借入スルカ、是ヨリ外ニ途ハ無イト思フノデアリマス、併ナガラ地方ノ銀行ニ行キマス、只今ノ非常貸出ノ範圍ニ入テ居リマスモノハ少イノデアリマス、日本銀行ニ行テ直ニ融通ノ出來ルヤウナ有價證券或ハ國債ト云フモノハ、地方銀行デ所持シテ居ルモノハ稀デアリマス、斯ク致シマス、此度ノ猶豫期間ガ過ギテ、日本銀行ニ融通ヲ仰ガレルモノヲ持テ居リマス銀行ハ宜イノデアリマスガ、假ニ五十萬圓ノ資本ノ銀行ガ、五十萬圓ノ預金ヲ持テ居ルトシマスレバ、其資金ノ殆トハ割マデガ對人信用ニ出テ、對物信用デナイト云フ所ノ銀行ガ經營シテ居ルトスレバ、此度ノ非常貸出ノ恩典ニ何等浴スルコトガ出來ナイノデアリマス、是等ノ銀行ガアルト致シマスレバ、ソレヲ銀行ハ平生經營ノ方法ガ誤テ居タ、平生信用貸ガ多カッタガ爲ニ、此救済ヲ受ケラレナカッタノデアルトシテ、少シモ應急ノ藥ヲ與ヘズニ、見殺ニスル考デアアルカドウカ、此點モ伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 假定ノ場合ヲ御指シニナッタノデアリマスガ、此假定ノ例ニ舉ゲラレタ對人信用ニ、預金ノ八割ナリ六割ナリヲ貸シテシマッタ、擔保ノアルモノハ二割モナイ、其對人信用ト云フノガデス、眞ニ値打ノアル對人信用ナラ、是ハ手形ノ中デハ一番宜イノデアリマス、サウスルト之ヲ平タク言フト、既ニ其銀行ハ八割ナラハ割ト云フモノガ損失ニナッタ、損失ニナテ、今日モウ立行クコトノ出來ナイ銀行ダト云フ假定ノ下ニ御尋ニナルノデアリマスカ

○佐藤委員 サウデハアリマセヌ、例ヘバ地方ニ於キマシテ、八割モ對人信用デ貸シテ居リマシテモ、立派ニ營業ハ繼續シテ居ルノデアリマス、或ハ商工業ナリ、水産資金ナリニ融通シテ立テ行ク...

○高橋國務大臣 然ラバ其對人信用ノ手形ト云フモノハ、商業手形トデモ云フベキモノデアリマセウカ

○佐藤委員 イヤ、地方ニ行キマスルト、殆ト對人信用デ貸シテ居ルノデアリマス

○高橋國務大臣 私ニハ佐藤君ノ質問ハ少シ解リ難ネルノデアリマス

○佐藤委員 全國ノ普通銀行ノ貸出ガ六十億程現在アルノデアリマスガ、其中ニ信用貸付ト云フモノガ殆ト二十三億程アリマス、又全國ノ普通銀行ノ總貸出ヲ擔保別ニ調べテ見マス、國債證券ナリ、地方債券ナリ、是等ニ貸シテ居リマスモノハ、殆ト總貸出ノ二割シカナイノデアリマス、他ノモノハ或ハ保證、或ハ信用、或ハ商品デアルトカ、地所家屋ノ不動産ノ貸付ニナッテ居ル、是等ノ銀行ニ對シテハ、此特別金融ノ非常貸出ノ條項ガ當嵌ラヌノデアリマスカ、是等ノ銀行ノ預金者ヲ如何ニ御救済ニナル御考デアリマスカ

○高橋國務大臣 只今ノ商品ガ目當ニナッテ居ル手形、或ハ保證人ガ付イテ居ル手形、是等ハ今日既ニ其地方ノ銀行同士ノ間ニハ充分信用ノアル手形トシテ通用サレテ居ルモノデアラウト思ハレル、斯様ナ立派ナ手形ヲ持テ居ル銀行ガ、擔保ガ少ナイカラト云テ、預金ノ支拂ノ準備ニ差支ヘルコトハ無カラウト私ハ思ヒマス

○佐藤委員 平時ノ狀態ナラバ無論差支ヘマセヌガ、現在地方ニ行キマスモノ、金ノ剩タ際ニハ、都會ノ一流會社ノ手形ヲ買、テ來ル場合ガ澤山アリマスガ、此一流ノ手形、所謂支拂能力ノ充分ニアル信用ノ有ル會社ノ手形ハ、此際日本銀行トシテ如何ニ取扱ヒマスカ

○高橋國務大臣 一流ノ手形ハ無論取ルノデアリマス、是ハ商業手形ノ部類トシテ取ッテ宜イ

○佐藤委員 然ラバ地方ニ於ケル所ノ總テノ銀行ノ、信用上ニ對スル貸借ニ對シテモ相當御救済ニナル御見込デアリマスカ

○高橋國務大臣 意味ガ明瞭デアリマセヌ、モウ少シ分ルヤウニ御問ヲ願ヒタイ

○佐藤委員 大藏大臣ハ意味ガ分ラナイト申サレルケレドモ、現在ノ日本ノ地方銀行ト、都會ノ一流銀行ノ貸出ノ方法トハ多少異テ居リマス、先程申シマシタ通り對人信用ナリ、其他ノ方法ニ依テ貸出スノガ多イノデアリマスカ、此度ノ非常貸出ノ條項ニ當嵌ラヌヤウニ私共考ヘル、故ニ一流ノ手形ヲ所持シテ居ル都會ノ銀行ハ此條項ニ當嵌ルガ、一般地方ノ銀行ハ此條件ニハ嵌ラヌノデアリマス、先達小川郷太郎博士ガ某雜誌デ、日本ノ數百ノ銀行ニ向ッテ、支拂猶豫令ノ切レタ時ノ對策ニ對シテ意見ヲ徵サレマシタガ、ソレニ依ッテ見マシテモ、地方銀行ノ救済ハ此案ニ入ッテ居ラヌヤウニ眺メラレテ居ル、實際問題デアリマスカ、之ニ付テ大藏大臣ノ責任アル御答辯ヲ承リタイト思ッテ質問シテ居ルノデアリマスケレドモ、唯、質問ノ趣旨ガ分ラヌトカ違フトカ仰シヤレバ、貴方ト私ノ意見ノ相違デアリマスカラ致方アリマセヌケレドモ、唯、大銀行タケテ救済シテ、地方ノ信用上ニ立ッテ居ル銀行ハ、此特別融通ニ何等當嵌ラナイ、當嵌ラナイ時ハ唯、此支拂猶豫令ノ期限ガ切レタ時ニハ見殺シニスル形ガアル、之ヲドウスルカ、今少シ非常貸出ノ範圍ヲ擴大スル御意思ガナイカドウカト云フコトヲ御尋シテ居ルノデアリマス

○高橋國務大臣 一流ノ銀行ノ手形ト云フコトデアレバ、無論信用ノアルモノデア
ル、信用ノアルモノニ今日融通シナイト云
フ譯ガナイデアリマスカラ、見殺ニスル
ナド、云フコトハナイノデス、土地ヤ何カ
ノ擔保ヲ持テ居ル者ヨリ、サウ云フ確實
ナ一流手形ニ放資シテ居ル銀行ハ、却テ營
業振ガ良イト私ナドハ認メマス

○町田委員長 双方ノ問答ガ盡キヌノハ、
斯ウ云フ次第ト思ヒマス、佐藤君ノ御質
問ハ、地方銀行ノ中ニハ所謂商業手形ニア
ラズ、擔保附手形ニアラズ、資産家其他信
用ノアル——所謂融通手形ガ地方銀行ニ在
ル、斯様ナ手形ヲ如何ニ取扱フカト云フ御
質問ト委員長ハ拜承スル、大藏大臣ノ御答
辯ハ、一流ノ商業手形ハ無論取ルト云フコ
トノ間ニ、屢、質問應答ガ繰返サレテ居ル
ガ、是デハ一致致シマセヌ、私ノ解釋スル
所ニ依ルト、地方ノ澤山ノ銀行ノ中ニハ、
擔保附ニアラズ、商業手形ニアラザル所謂
「アコモデーション・ビル」ト云フモノガア
ル、之ヲ如何ニ取扱フカト云フ御質問、斯
様ニ考ヘマスガ故ニ、大藏大臣ハ之ニ御答
辯下サツタ方ガ早イト思ヒマス

○高橋國務大臣 能ク分リマシタ、「アコモ
デーション・ビル」ト云フモノハ、商取引カ
ラ起タモノニアラズト雖モ、其債權者ナリ
裏書人ガ十分ノ資産ノ有ル者ト認メル場合

ニ於テハ、是ハ往々商業手形ト同様ニ取扱
テ居ルコトハ、外國ニ於テモ其通りデアリ
マスカラ、我國ニ於テモ其通りデアリマス
○町田委員長 佐藤君ノ御問ハソレデ宜シ
カラウト思ヒマス

○佐藤委員 最後ニモウ一ツ伺ッテ置キマ
スガ、先程來屢、問題ニナリマシタ臺灣ノ
本島ニ於テハ營業ヲ繼續スルコトニスル、
内地ニ於テハ其儘ヲ開カヌ、斯カル場合ニ
ハ私共ハ、銀行經營上ニ付キマシテ整理セ
ネバナラヌ所ニ陷ッタ支店ガアルトシマス
レバ、之ヲ本店ニ總テノ債權ナリ債務ヲ引
上ゲテ整理スル場合ガアリマス、今ノ場
合モ日本ノ内地ニ於ケル臺灣銀行ノ支店ノ
總テ整理ニ屬スルモノヲ臺灣ノ本店ニ引揚
ゲテ、合セテ御整理ナサルノデハナイカト、
私ハ推測シテ居ルノデアリマスガ、大藏大
臣ハ如何ニ御考ニナリマスカ
○高橋國務大臣 左様ナ銀行ノ内部ノ働キ
ニ付キマシテハ、人皆見ヤウガ違ヒマセウガ、
大藏大臣ト致シマシテハ、臺灣銀行ノ當事
者ガ内部ノ取扱ヲスルコトニ付テ、自分ハ
斯ウ考ヘテ居ルト云フコトハ申シタクナイ
ノデアリマス

○岩切委員 議事ニ付キマシテ御諮リシタ
イト思ヒマス、本案ハ頗ル重要デモアリマ
スルシ、一方政府トシテハ審議ヲ急イデ居
ラレルト云フコトハ、今日ノ經濟界ノ狀況

カラ見マシテモ、極メテ御尤ナコト、思フ
ノデアリマス、出來ルナラバ尙ホ審議ヲ續
ケマシテ速ニ終ルコトガ適當ト思フノデアリ
マスケレドモ、尙ホ質問者ノ中ニモ數名殘
テ居リマスルシ、何レニ致シマシテモ明日
ニ持越サルベキ運命ニ在ルヤウニ思ハル、
ノデアリマス、故ニ今日ハ此程度ニ於テ止
メマシテ、明朝成ベク誠意ヲ以テ此問題ヲ
審議スル意味ヲ以テ、九時半ヨリ會議ヲ開
カレテハ如何ト思ヒマス、此點ヲ動議トシ
テ提出致シマス

○堀切委員 只今岩切君カラ折角ノ御意見
モアリマシタガ、今ヤ全國民ハ本案ノ通過
ヲ一日千秋ノ思ヲ以テ待ッテ居ルノデアリ
マス、尙ホ吾々ハ繼續セラレンコトヲ希望
致シマス

○平川委員 岩切君ノ動議ニ賛成致シマス
○秦委員 堀切君ノ動議ニ賛成致シマス

○町田委員長 私ハ皆サンノ多數ノ御意見
ニ從フノハ勿論デアリマスガ、私共委員一
同ハ、今日ハ午前十時カラ殆ド十二時間近
ク、僅カノ休ヲ除イテ斯クマデ續イテヤッ
テ居ルノデアリマス、重大ナル問題デアリ
マス、且ツ政府ノ要求モアリマスカラ、出來
ルダケ審議ヲ進行スルコトニ努力スルコト
ハ勿論デアリマスガ、恐ラク政府當局者モ
委員モ皆ナ御疲レト思ヒマス、今日ハ此程
度ニ止メマシテ、明朝出來ルダケ早クヤル

コトガ、却テ大藏大臣ナドノ平生御主張ノ
能率増進ノ上ニ於テ大變宜カラウト思ヒマ
ス、今日ハ相成ベクハ此處デ散會シテ、明
日ハ九時半ヨリ始メマス

午後九時三十七分散會